



2025年11月14日
東日本高速道路株式会社

高速道路における逆走対策の推進について ～重点対策箇所における実施計画の公表 管内65箇所で対策を実施～

NEXCO 東日本(東京都千代田区)は、国土交通省が設置した「高速道路での逆走対策に関する有識者委員会」での報告を踏まえ、重点対策箇所(統一的な対策実施後も、なお重大事故が発生している箇所、同一施設で複数回発生している箇所、平面交差構造)において、実施計画を策定しました。逆走事案個々の分析及び現地条件等を踏まえ、視覚的対策の強化と物理的対策を実施してまいります。

対策にあたっては

- ① 全国統一的な基本対策(矢印路面標示・注意喚起看板・矢印板・ラバーポール・カラー舗装等)
- ② 「逆走対策技術カタログ～物理的・視覚的対策～」(2024年12月20日公表)

などを活用し、2028年度までの完了に向け、効果的な対策となるように進めてまいります。

【対策内容の一例】



路面埋込型ブレード



錯視効果を応用した路面標示



プレッシャーウォール

重点対策箇所における、基本的な対策方針(別紙-1)についてとりまとめ、重点対策箇所一覧(別紙-2)及び重点対策箇所における実施計画(別紙-3)を作成しております。

なお、重点対策箇所における実施計画は、関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、見直すことがあります。

【別紙資料】

- 別紙-1 基本対策方針フロー
- 別紙-2 重点対策箇所一覧
- 別紙-3 重点対策箇所における実施計画

【参考】

(第8回 高速道路での逆走対策に関する有識者委員会)

https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/reverse_run/doc08.html

(採用技術)

■逆走対策技術カタログ～物理的・視覚的対策～の掲載先

NEXCO東日本：<https://www.e-nexco.co.jp/activity/reverse/policy.html>

(重点対策実施計画)

■国土交通省 HP

https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/reverse_run/policy_keikaku.html

重点対策箇所 (65施設※)

※「重大事故発生箇所」・「複数回発生箇所」・「平面交差構造箇所」に重複する箇所がある

重大事故発生 (5施設) ・複数回逆走発生 (16施設)

平面交差構造
(49施設)

逆走開始地点別に分類

逆走パターン①

本線合流部での
逆走開始

逆走パターン②

SA/PA入口部
からの逆走開始

逆走パターン③

一般道接続部
からの逆走開始

逆走パターン④

ランプ上・
料金所前後
での逆走開始

逆走パターン⑤

平面交差点部
での逆走開始

次ページ以降に、各パターンにおける代表的な対策例を示す

※実際に採用する対策は現地状況等によって異なる

① 本線合流部での逆走開始

本線合流部付近で、Uターンして誤進入する車両に対して、事前に注意喚起・逆走開始後に気づかせるための対策を実施。

代表的な対策例

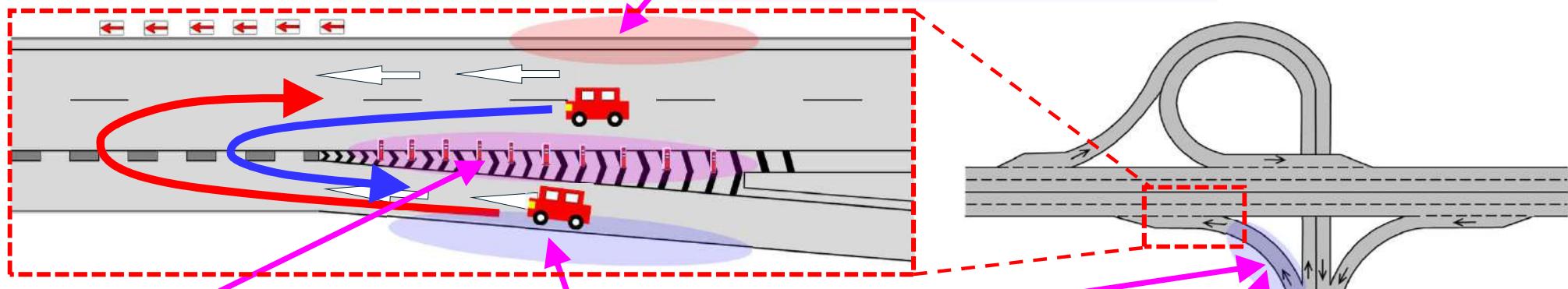


【防眩板応用注意喚起】

本線上での正面衝突を防ぐため、
本線上を逆走したら気づかせる
注意喚起を中央分離帯に設置

ランプ→本線逆走のパターンに対して設置

赤い矢印: 逆走車両経路
青い矢印: 通常の車両経路



【ラバーポールウイングサイン】

合流部でのUターンを防ぐため、
進行方向を明示するラバーポー
ルウイングサインを設置



【プレッシャーウォール】

ランプに誤って進入した車両に
対し、逆走に気づかせるプレッ
シャーウォールを流入ランプに設置
本線→ランプ逆走の
パターンに対して設置



本線→ランプ逆走の
パターンに対して設置

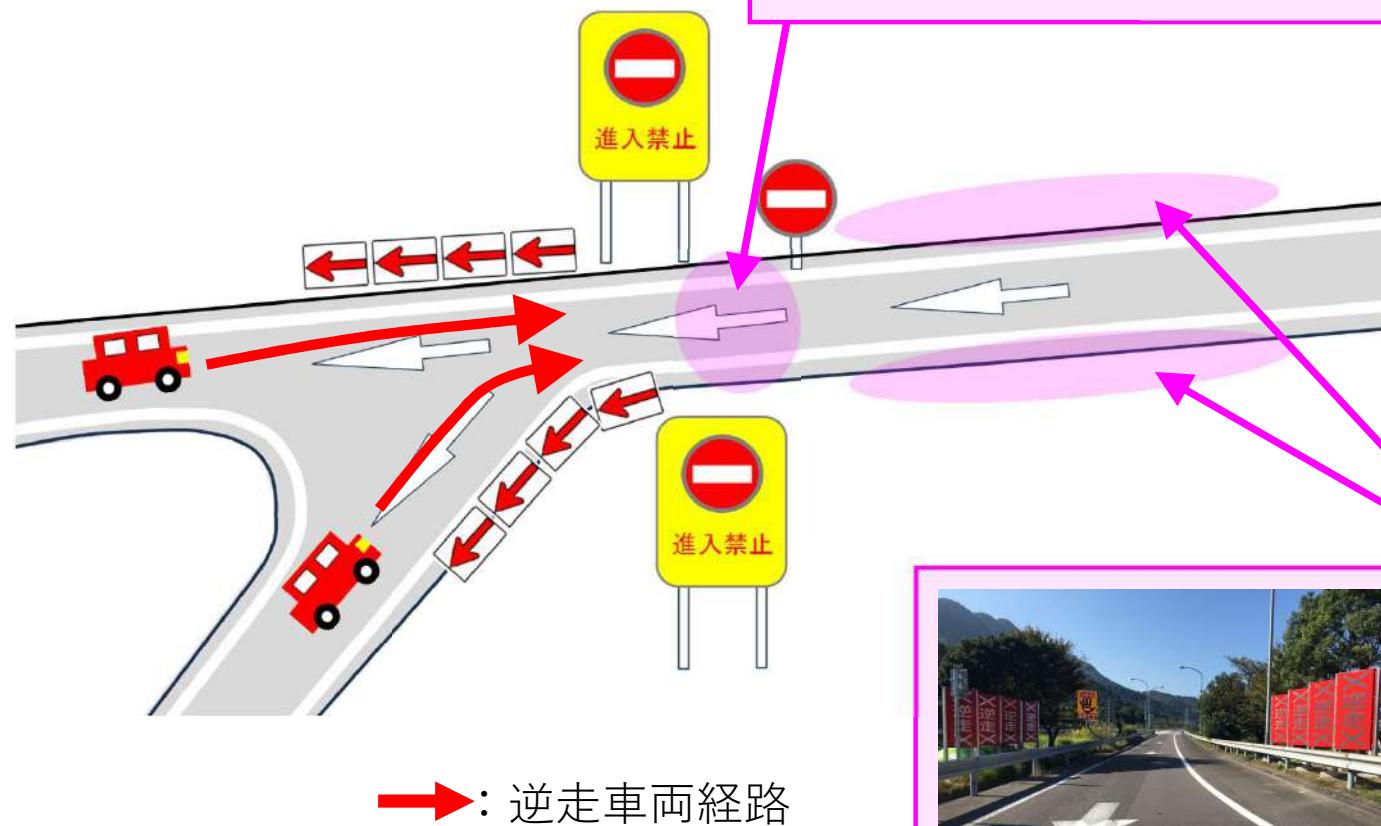
【ウェッジハンプ】

流入ランプに誤って進入した車両に対し、
衝撃を与えることで、視覚的対策と合わ
せて逆走に気づかせる物理的対策を、
流入ランプに設置

② SA/PA入口部からの逆走開始

SA/PA内から誤ってSA/PAへの流入ランプに進入した際に、逆走に気づかせるための対策を実施。

代表的な対策例



【路面埋込型プレート】

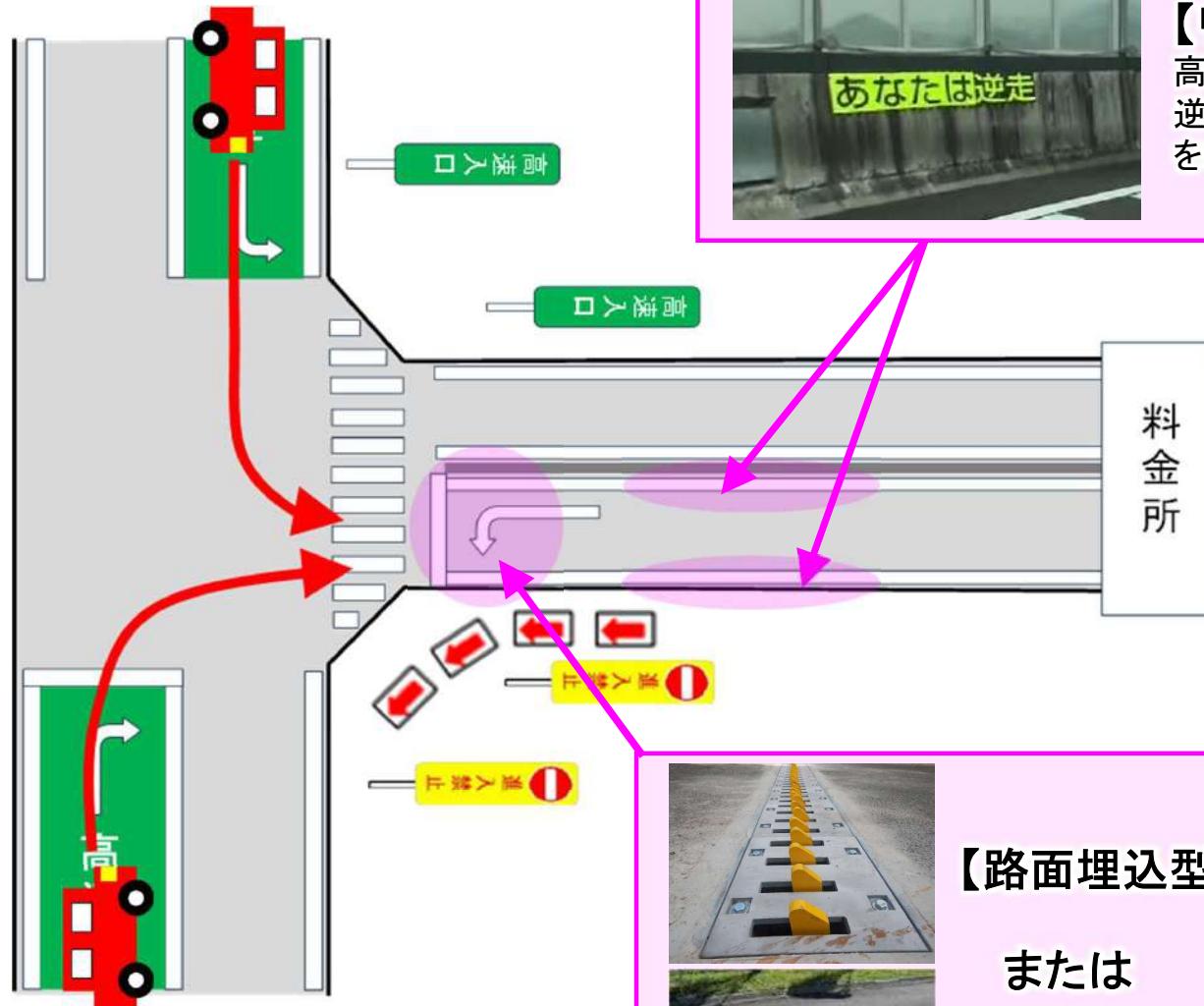
SA/PA入口部に誤って進入した車両に対し、衝撃を与えることで、視覚的対策と合わせて逆走に気づかせる物理的対策を、入口部に設置

【プレッシャーウォール】
SA/PA入口部に誤って進入した車両に対し、逆走に気づかせるプレッシャーウォールを流出ランプに設置

③一般道接続部からの逆走開始

一般道から誤って高速道路出口に進入した際に、逆走に気づかせるための対策を実施。

代表的な対策例



→: 逆走車両経路

【リバーシブル注意喚起板】

高速道路出口に誤って進入した車両に対し、逆走に気づかせるリバーシブル注意喚起板を料金所から一般道接続部間に設置

【路面埋込型プレート】

または

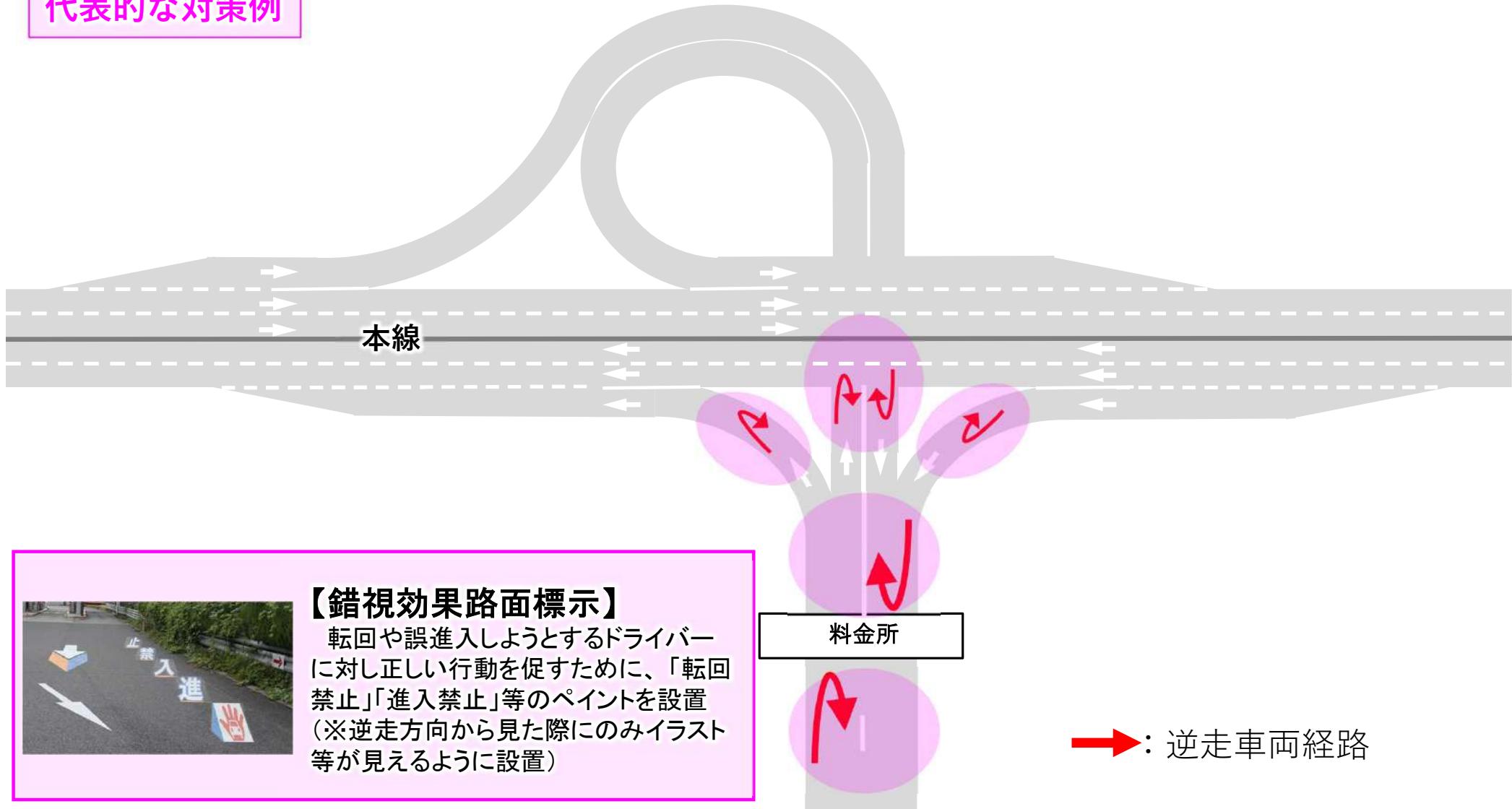
【ウェッジハンフ】

高速道路出口に誤って進入した車両に対し、衝撃を与えることで、視覚的対策と合わせて逆走に気づかせる物理的対策を設置

④ ランプ上・料金所前後での逆走開始

本線から降りるICを誤ったり、意図せず一般道から高速道路に入ってしまった場合にUターンして逆走する事案に対し、転回禁止や進入禁止を注意喚起する対策を実施。

代表的な対策例



【錯視効果路面標示】

転回や誤進入しようとするドライバーに対し正しい行動を促すために、「転回禁止」「進入禁止」等のペイントを設置（※逆走方向から見た際にのみイラスト等が見えるように設置）

料金所

→: 逆走車両経路

⑤ 平面交差点部での逆走開始

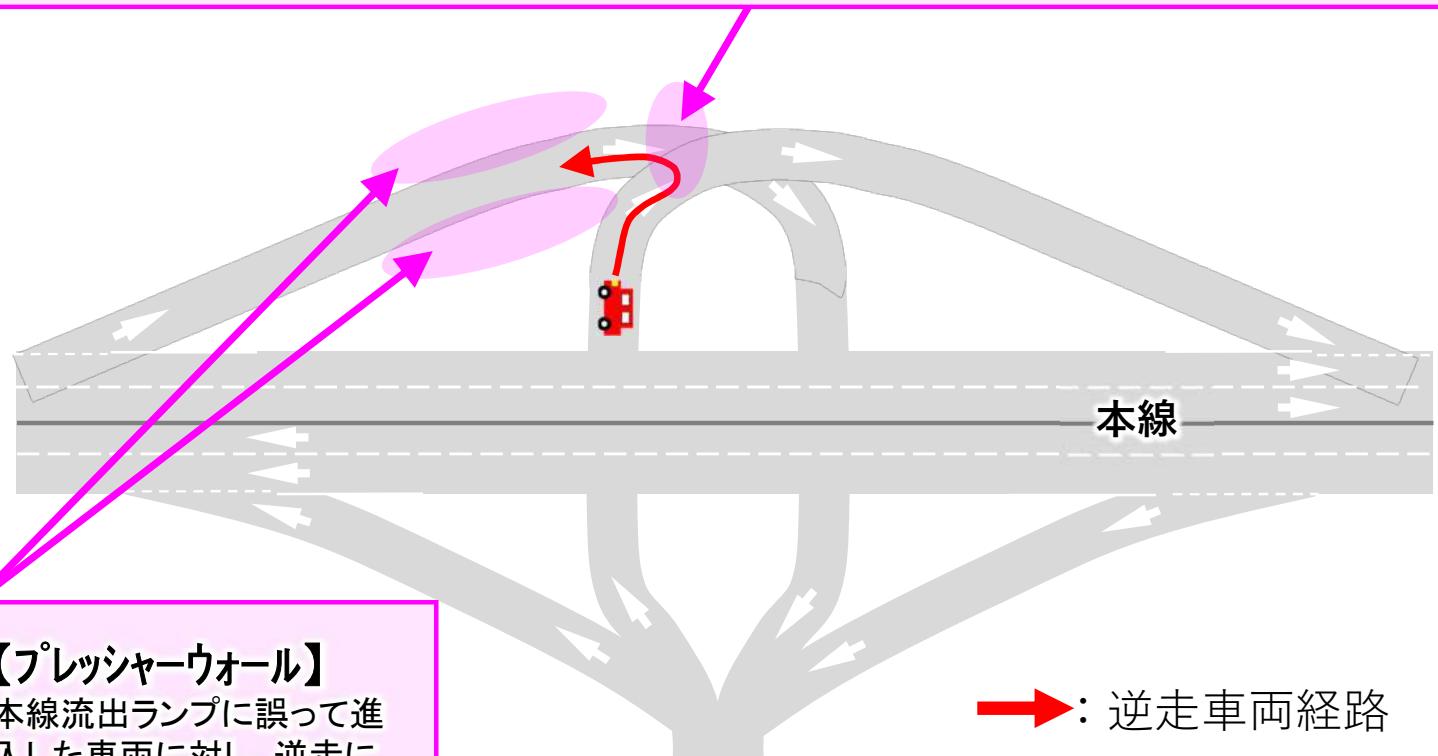
平面交差点部から誤って本線流出ランプに進入した際に、逆走に気づかせるための対策を実施。

代表的な対策例



【路面埋込型プレート】

本線流出ランプに誤って進入した車両に対し、衝撃を与えることで、視覚的対策と合わせて逆走に気づかせる物理的対策を、平面交差点部近傍に設置



【プレッシャーウォール】

本線流出ランプに誤って進入した車両に対し、逆走に気づかせるプレッシャーウォールを設置

→: 逆走車両経路

【重大事故発生箇所（5箇所※1）】

道路名	連絡等施設名	①本線合流部	②SA/PA入口部	③一般道接続部	④ランプ上・料金所前後	⑤平面交差点部	実施予定期（年度）※2
東北自動車道	黒磯板室IC	—	—	—	—	○	2025
東北自動車道	福島松川PA（下）	○	—	—	—	—	2026～2027
札樽自動車道	銭函IC	○	—	—	—	—	2025
関越自動車道	湯沢IC	—	—	—	○	—	2026
北関東自動車道	佐野田沼IC	—	—	○	—	—	2025～2028

【複数回発生箇所（16箇所※1）】

道路名	連絡等施設名	①本線合流部	②SA/PA入口部	③一般道接続部	④ランプ上・料金所前後	⑤平面交差点部	実施予定期（年度）※2
東北自動車道	奥州スマートIC	—	—	—	○	—	2025～2026
東北自動車道	北上江釣子IC	—	—	—	○	—	2025
札樽自動車道	札幌西IC	—	—	—	○	—	2026
仙台東部道路	仙台港IC	—	—	○	—	—	2025～2028
日本海東北自動車道	新潟亀田IC	—	—	—	○	—	2026
北陸自動車道	上越IC	—	—	—	○	—	2025～2026
北陸自動車道	新潟西IC	—	—	—	○	—	2025～2026
北陸自動車道	柏崎IC	—	—	—	○	—	2025～2026
東北中央自動車道	米沢北IC	—	—	—	○	—	2025～2026
館山自動車道	市原IC	—	—	—	○	—	2026
秋田自動車道	横手北スマートIC	—	—	—	—	○	2025
秋田自動車道	北上西IC	—	—	—	○	○	2025～2028
山形自動車道	宮城川崎IC	○	—	—	—	—	2025～2028
山形自動車道	庄内あさひIC	—	—	—	—	○	2025～2026
東関東自動車道	千葉北IC	—	—	—	○	—	2025～2028
首都圏中央連絡自動車道	茂原長南IC	—	—	—	—	○	2026～2028

※1：「重大事故発生箇所」・「複数回発生箇所」・「平面交差構造箇所」に重複する施設がございます。

※2：実施予定期については、関係機関協議や工事通行止の実施状況、工事の契約状況等により、変更になる場合がございます。

【平面交差構造（49箇所 ※1）】

道路名	連絡等施設名	①本線合流部	②SA/PA入口部	③一般道接続部	④ランプ上・料金所前後	⑤平面交差点部	実施予定期(年度)※2
東北自動車道	黒磯板室IC	—	—	—	—	○	2025
秋田自動車道	横手北スマートIC	—	—	—	—	○	2025
秋田自動車道	北上西IC	—	—	—	○	○	2025～2028
山形自動車道	庄内あさひIC	—	—	—	—	○	2025～2026
首都圏中央連絡自動車道	茂原長南IC	—	—	—	—	○	2026～2028
東北自動車道	滝沢中央スマートIC	—	—	—	—	○	2027～2028
八戸自動車道	南郷IC	—	—	—	—	○	2026
道央自動車道	豊浦IC	—	—	—	—	○	2026
常磐自動車道	新地IC	—	—	—	—	○	2027～2028
常磐自動車道	常磐双葉IC	—	—	—	—	○	2027～2028
常磐自動車道	大熊IC	—	—	—	—	○	2027～2028
常磐自動車道	鳥の海スマートIC	—	—	—	—	○	2027～2028
日本海東北自動車道	庄内空港IC	—	—	—	—	○	2027～2028
日本海東北自動車道	酒田中央IC	—	—	—	—	○	2027～2028
日本海東北自動車道	酒田みなとIC	—	—	—	—	○	2027～2028
北陸自動車道	親不知IC	—	—	—	—	○	2026
北陸自動車道	能生IC	—	—	—	—	○	2027～2028
北陸自動車道	名立谷浜IC	—	—	—	—	○	2027～2028
富津館山道路	富津竹岡IC	—	—	—	—	○	2027～2028
富津館山道路	富津金谷IC	—	—	—	—	○	2027～2028
富津館山道路	鋸南保田IC	—	—	—	—	○	2027～2028
関越自動車道	水上IC	—	—	—	—	○	2027～2028
関越自動車道	塩沢石打IC	—	—	—	—	○	2027～2028
上信越自動車道	東部湯の丸IC	—	—	—	—	○	2027～2028
上信越自動車道	坂城IC	—	—	—	—	○	2027～2028

道路名	連絡等施設名	①本線合流部	②SA/PA入口部	③一般道接続部	④ランプ上・料金所前後	⑤平面交差点部	実施予定期(年度)※2
上信越自動車道	豊田飯山IC	—	—	—	—	—	○
上信越自動車道	妙高高原IC	—	—	—	—	—	○
上信越自動車道	中郷IC	—	—	—	—	—	○
上信越自動車道	新井スマートIC	—	—	—	—	—	○
道東自動車道	千歳東IC	—	—	—	—	—	○
道東自動車道	むかわ穂別IC	—	—	—	—	—	○
道東自動車道	芽室IC	—	—	—	—	—	○
道東自動車道	池田IC	—	—	—	—	—	○
秋田自動車道	湯田IC	—	—	—	—	—	○
秋田自動車道	錦秋湖SA	—	—	—	—	—	○
山形自動車道	寒河江SAスマートIC	—	—	—	—	—	○
仙台南部道路	今泉IC	—	—	—	—	—	○
磐越自動車道	三川IC	—	—	—	—	—	○
磐越自動車道	田村スマートIC	—	—	—	—	—	○
東関東自動車道	四街道IC	—	—	—	—	—	○
深川留萌自動車道	深川西IC	—	—	—	—	—	○
千葉東金道路	高田IC	—	—	—	—	—	○
千葉東金道路	中野IC	—	—	—	—	—	○
首都圏中央連絡自動車道	神崎IC	—	—	—	—	—	○
首都圏中央連絡自動車道	茂原北IC	—	—	—	—	—	○
首都圏中央連絡自動車道	市原鶴舞IC	—	—	—	—	—	○
首都圏中央連絡自動車道	下総IC	—	—	—	—	—	○
首都圏中央連絡自動車道	茂原長柄スマートIC	—	—	—	—	—	○
首都圏中央連絡自動車道	大網白里スマートIC	—	—	—	—	—	○

※1：「重大事故発生箇所」・「複数回発生箇所」・「平面交差構造箇所」に重複する施設がございます。

※2：実施予定期については、関係機関協議や工事通行止の実施状況、工事の契約状況等により、変更になる場合がございます。

別紙—3

重点対策箇所における実施計画

北海道支社管内

北海道支社管内 重点対策箇所一覧

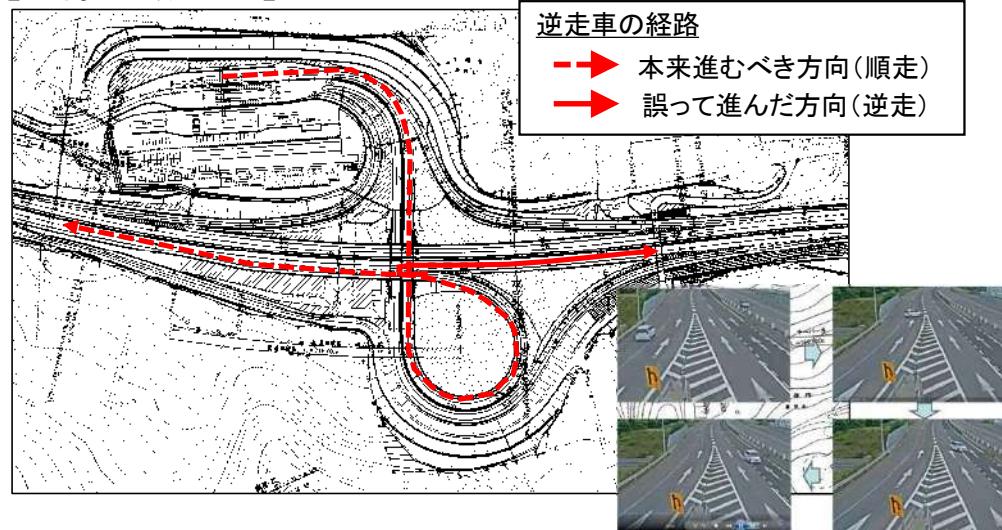
番号	道路名	施設名	分類
北海道－1	札樽自動車道	銭函IC	重大事故発生箇所
北海道－2	札樽自動車道	札幌西IC	複数回発生箇所
北海道－3	道央自動車道	豊浦IC	平面交差構造
北海道－4	道東自動車道	千歳東IC	平面交差構造
北海道－5	道東自動車道	むかわ穂別IC	平面交差構造
北海道－6	道東自動車道	芽室IC	平面交差構造
北海道－7	道東自動車道	池田IC	平面交差構造
北海道－8	深川留萌自動車道	深川西IC	平面交差構造

逆走対策～重大事故発生箇所の事例（E5A 札樽道 錢函IC）～

北海道一1

- 札樽道 錢函ICでは、錢函IC AランプをUターンし、本線を15.4km逆走した事案が1件発生
- 逆走に気づかせる対策を強化

【札樽道 錢函IC】



【逆走要因分析】

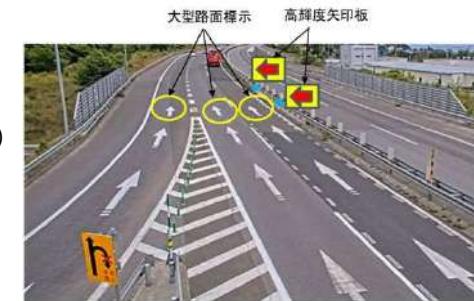
逆走車の動き

発生日時	逆走概要	逆走距離	年齢	性別	認知症の有無	過失・故意	逆走パターン
R6.8.16 14:59	Aランプに鋭角に侵入し、逆走	15.4km	88	男	有	不明	①

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
逆走していることに気づいていない	逆走に気づかせる	防眩板応用注意喚起標識の設置

＜実施済対策＞

大型路面標示
及び
高輝度矢印板（2枚の設置）



【今後の対策(案)】

防眩板応用注意喚起標識の設置



逆走対策イメージ

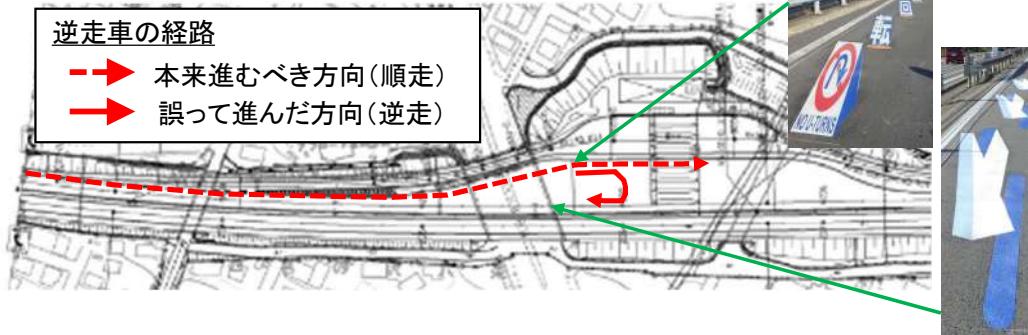


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策～複数回発生箇所の事例 (E5A 札樽道 札幌西IC)～ 北海道-2

- 札樽道 札幌西ICではこれまでに逆走事案が4件発生。このうち札幌西本線料金所手前をUターンし、逆走した事案が3件発生
- 札幌西IC出口の案内表示を強化及びUターン禁止の表示の強化

【札樽道 札幌西IC】



【逆走要因分析】

発生日時	逆走概要	逆走距離	年齢	性別	過失・故意	逆走パターン
H29.5.2 16:17	道を間違えて戻ろうとして逆走	0.1km	39	女	故意	④
H29.5.13 16:10	道を間違えて戻ろうとして逆走	0.1km	49	女	故意	④
H29.6.29 16:16	その他	0.1km	70	女	故意	④
R7.4.25 20:50	道を間違えて戻ろうとして逆走	0.0km	26	男	故意	④

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
札幌西ICの出口がわかつてない。	札幌西IC出口の明確化	出口案内看板の設置
料金所手前でUターンしていいはないことがわかつてない。	Uターン禁止の周知	Uターン禁止の路面標示の実施

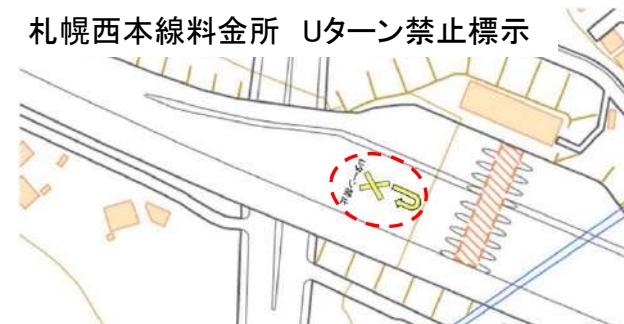
【今後の対策(案)】

札幌西IC出口案内補助標識の設置



札幌西
出口方面へ

札幌西本線料金所 Uターン禁止標示



設置イメージ

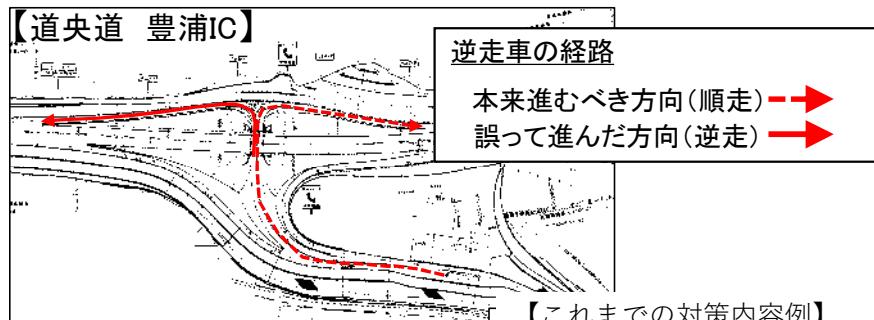
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、
今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~平面交差構造の事例 (E5 道央道 豊浦IC)~

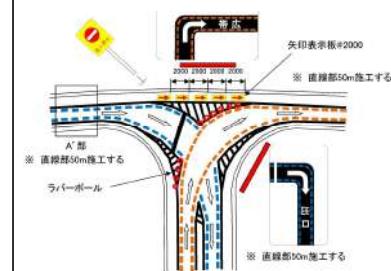
北海道一3

○道央道 豊浦ICは平面交差構造であり、カラーライ面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、これまでに逆走事案が1件発生。

○「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。



【これまでの対策内容例】



【今後の対策（案）】



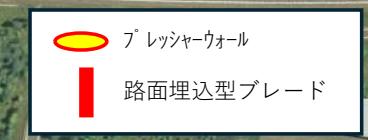
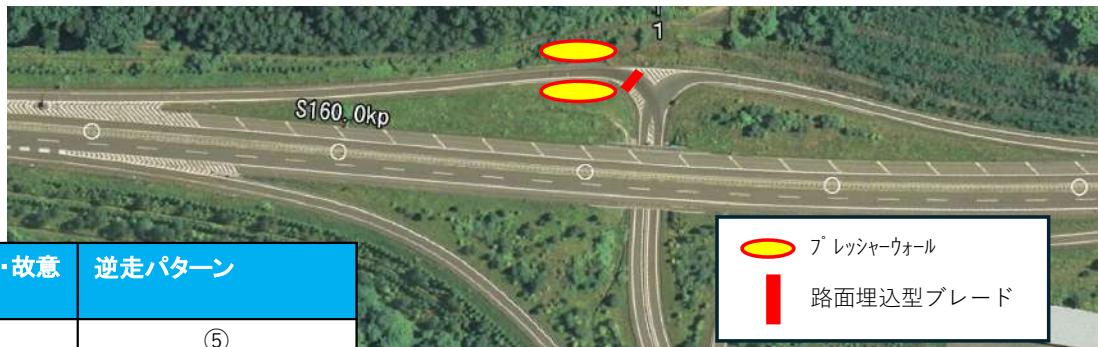
視覚的対策（フッショーウォール）



物理的対策（路面埋込型ブレード）

【逆走要因分析】

発生日時	逆走概要	逆走距離	年齢	性別	過失・故意	逆走パターン
R5.11.1	高速道路の出口に誤進入	1.4km	60	男	過失	⑤



想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差点部からの逆走	・視覚的対策 ・物理的対策	・フッショーウォール ・路面埋込型ブレード

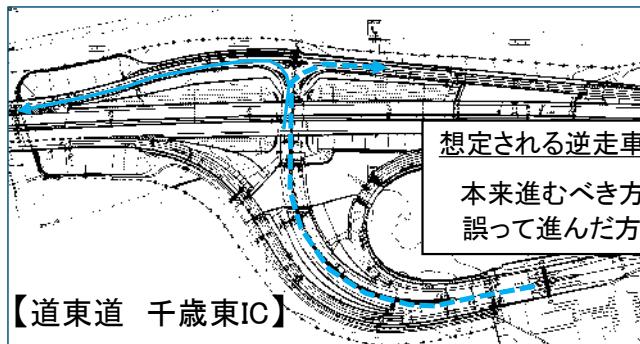
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策～平面交差構造の事例（E38 道東道 千歳東IC）～

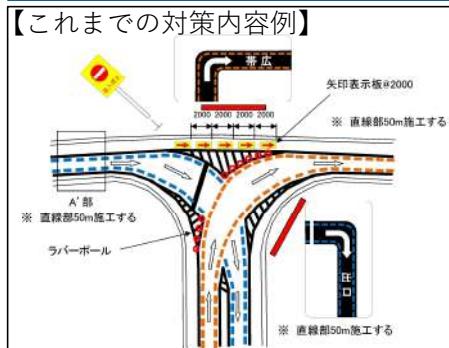
北海道一4

○道東道 千歳東ICは平面交差構造であり、カラーライ面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。

○「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。



【道東道 千歳東IC】



【逆走要因分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差点部からの逆走	・視覚的対策 ・物理的対策	・プレッシャーウォール ・路面埋込型ブレード

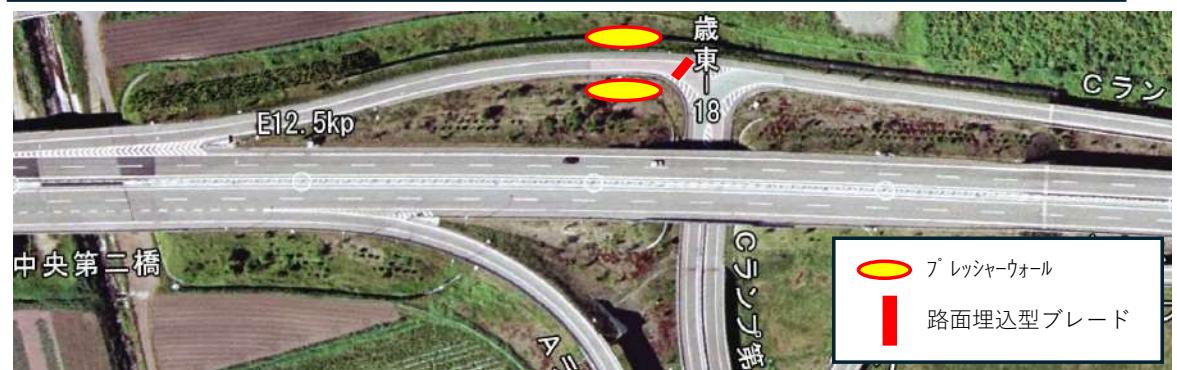
【今後の対策（案）】



視覚的対策（プレッシャーウォール）



物理的対策（路面埋込型ブレード）



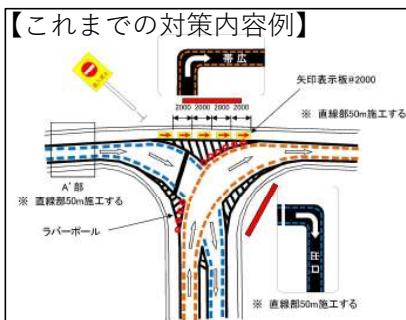
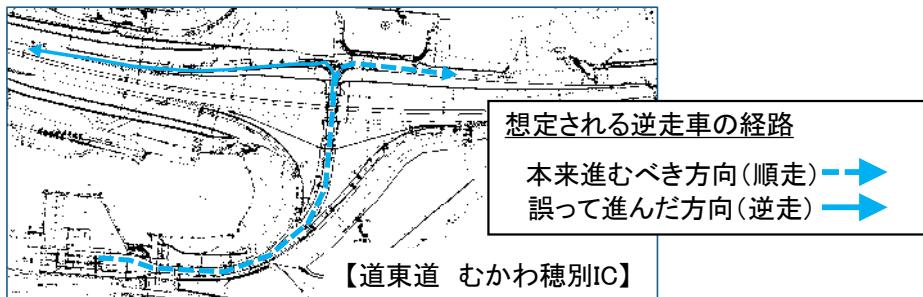
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策～平面交差構造の事例 (E38 道東道 むかわ穂別IC)～

北海道一5

○道東道 むかわ穂別ICは平面交差構造であり、カラー路面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。

○「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策を検討する。



【逆走要因分析】

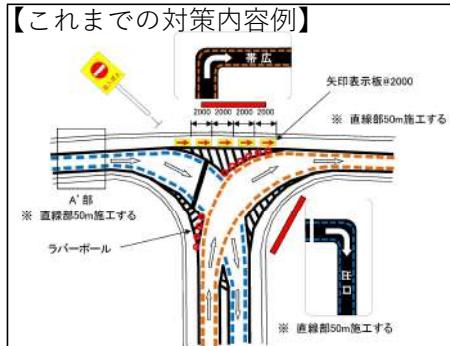
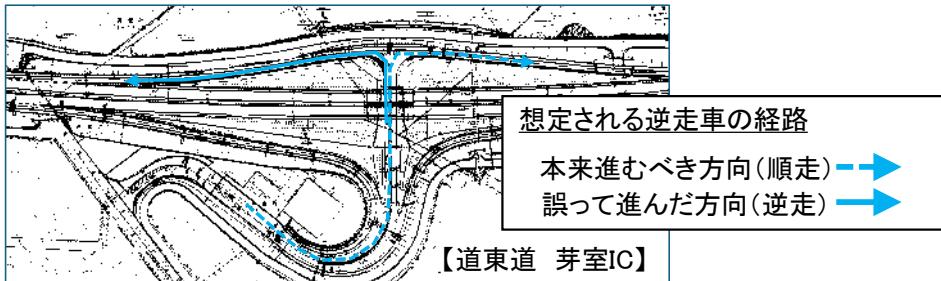
想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策 物理的対策	プレッシャーウォール 路面埋込型プレード

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策～平面交差構造の事例（E38 道東道 芽室IC）～

北海道-6

- 道東道 芽室ICは平面交差構造であり、カラーライ面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。
- 「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策を検討する。



【今後の対策（案）】



視覚的対策（ γ レッシャーウォール）



物理的対策（路面埋込型ブレード）



【逆走要因分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策 物理的対策	プレッシャーウォール 路面埋込型ブレード

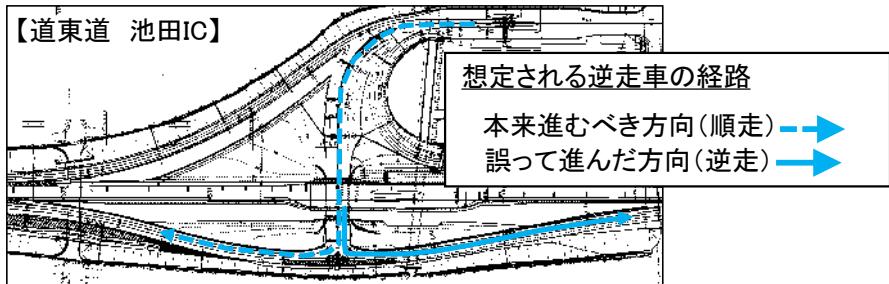
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策～平面交差構造の事例（E38 道東道 池田IC）～

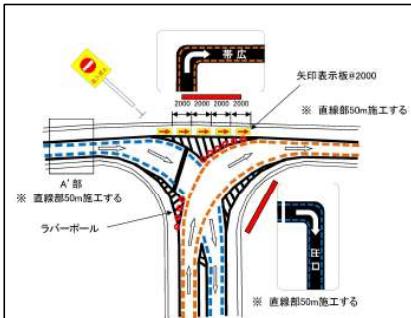
北海道-7

○道東道 池田ICは平面交差構造であり、カラーライ面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。

○「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。



【これまでの対策内容例】



【逆走要因分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策 物理的対策	プレッシャーウォール 路面埋込型ブレード

【今後の対策（案）】



視覚的対策（フレッシャーウォール）



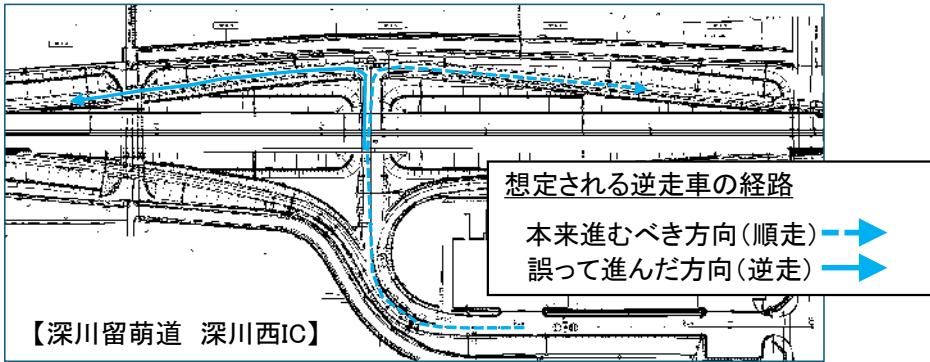
物理的対策（路面埋込型ブレード）



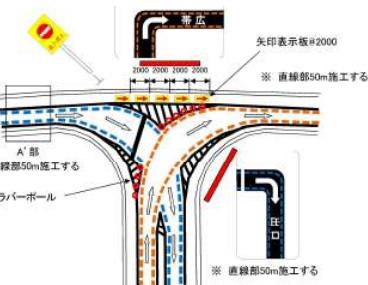
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、
技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策～平面交差構造の事例 (E62 深川留萌道 深川西IC)～ 北海道一8

- 深川留萌道 深川西ICは平面交差構造であり、カラーライ面表示、看板等による交差点部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済みであったが、交差点部から逆走を開始する可能性がある。
- 「自身の逆走行為を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策を検討する。



【これまでの対策内容例】



逆走パターン
⑤

【逆走要因分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
道間違え等による平面交差点部からの逆走	視覚的対策 物理的対策	プレッシャーウォール 路面埋込型ブレード

【今後の対策（案）】



視覚的対策（プレッシャーウォール）



物理的対策（路面埋込型ブレード）



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

東北支社管内

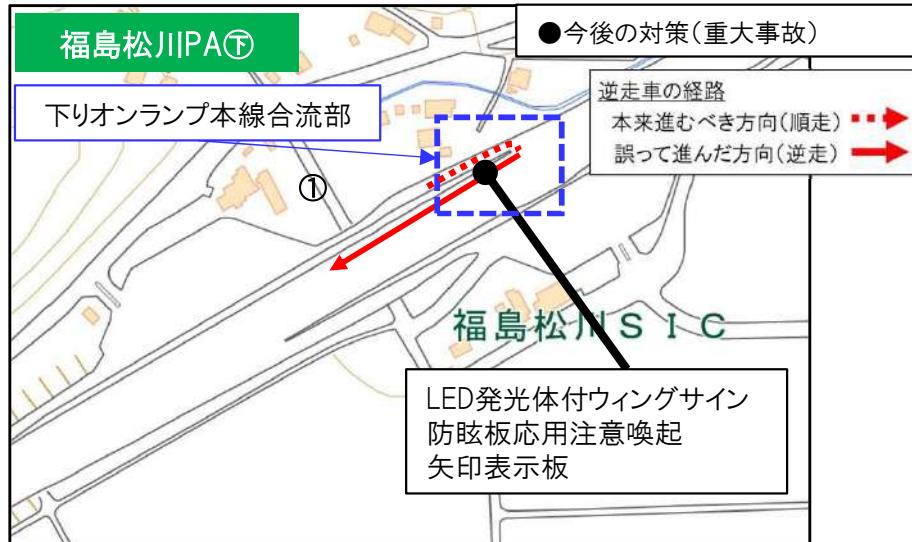
東北支社管内 重点対策箇所一覧

番号	道路名	施設名	分類
東北－1	東北自動車道	福島松川PA⑩	重大事故発生箇所
東北－2	東北自動車道	奥州スマートIC	複数回発生箇所
東北－3	東北自動車道	北上江釣子IC	複数回発生箇所
東北－4	秋田自動車道	北上西IC	複数回発生箇所・平面交差構造
東北－5	山形自動車道	宮城川崎IC	複数回発生箇所
東北－6	東北中央自動車道	米沢北IC	複数回発生箇所
東北－7	秋田自動車道	横手北スマートIC	複数回発生箇所・平面交差構造
東北－8	仙台東部道路	仙台港IC	複数回発生箇所
東北－9	山形自動車道	庄内あさひIC	複数回発生箇所・平面交差構造
東北－10	東北自動車道	滝沢中央スマートIC	平面交差構造
東北－11	秋田自動車道	錦秋湖SA	平面交差構造
東北－12	秋田自動車道	湯田IC	平面交差構造
東北－13	磐越自動車道	田村スマートIC	平面交差構造
東北－14	山形自動車道	寒河江SAスマートIC	平面交差構造
東北－15	常磐自動車道	鳥の海スマートIC	平面交差構造
東北－16	仙台南部道路	今泉IC	平面交差構造
東北－17	日本海東北自動車道	庄内空港IC	平面交差構造
東北－18	日本海東北自動車道	酒田中央IC	平面交差構造
東北－19	日本海東北自動車道	酒田みなとIC	平面交差構造
東北－20	八戸自動車道	南郷IC	平面交差構造
東北－21	常磐自動車道	大熊IC	平面交差構造
東北－22	常磐自動車道	常磐双葉IC	平面交差構造
東北－23	常磐自動車道	新地IC	平面交差構造

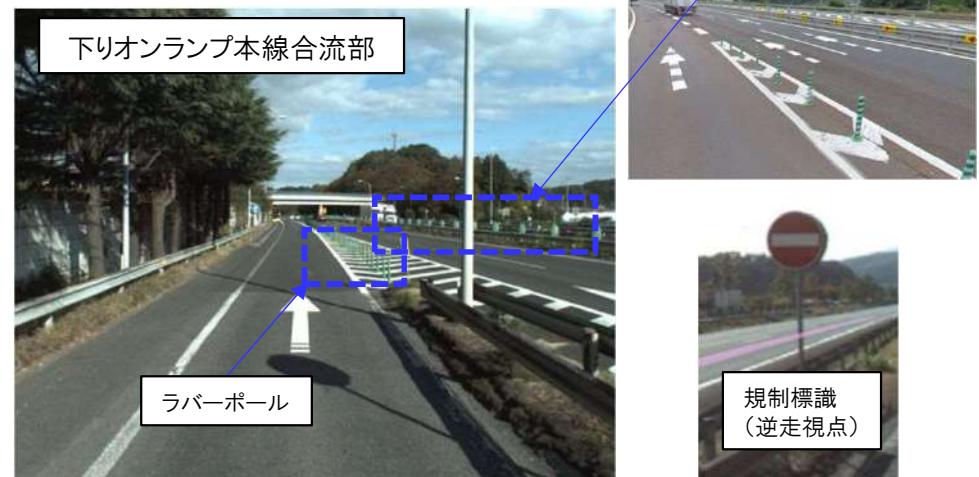
逆走対策 E4 東北自動車道 福島松川PA(下) (重大事故)

東北自動車道 福島松川PA(下)では、H31に加速車線から転回して逆走を開始し、本線で正面衝突する事故が1件発生

【東北自動車道 福島松川PA(下)】



＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞



【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	平成31年1月10日 1時34分	47歳	【過失】道に迷い、側道を走行していると誤認

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策の見落とし	・逆走方向への進入不可の旨の注意喚起の強化	・防眩板応用注意喚起 ・LED発光体付ウイングサイン ・矢印表示板	①



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E4 東北自動車道 奥州スマートIC(複数回発生)

東北自動車道 奥州SICでは、R2とR3にDランプを逆走する事案がそれぞれ1件発生

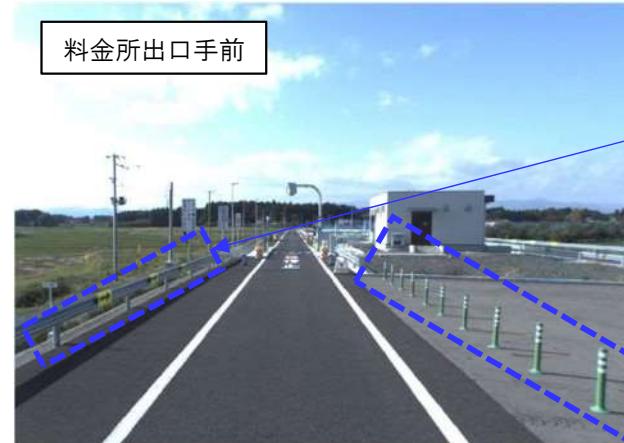
【東北自動車道 奥州SIC(スマートIC)】



【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	令和2年11月26日 18時30分	24歳	【故意】ETCカードが無く、後続車が接近していたため
②	令和3年3月28日 21時6分	21歳	【故意】流出バーで通行券で流出できないことに気付いたため

＜実施済み対策＞



矢印板

ラバーポール

＜今後の対策(案)＞



逆走方向への進入不可の旨を明示するため、「錯視効果路面標示(矢印・進入禁止)」を設置

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策の見落とし ・本線復帰のため逆走方向へ進入	・逆走方向への進入不可の旨の注意喚起の強化	・錯視効果路面標示 ・注意喚起標識	④

注意喚起標識



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策

E4 東北自動車道 北上江釣子IC(複数回発生)

東北自動車道 北上江釣子ICでは、R4にDランプで、R5にBランプ(本線含む)を逆走する事案がそれぞれ1件発生

【東北自動車道 北上江釣子IC】



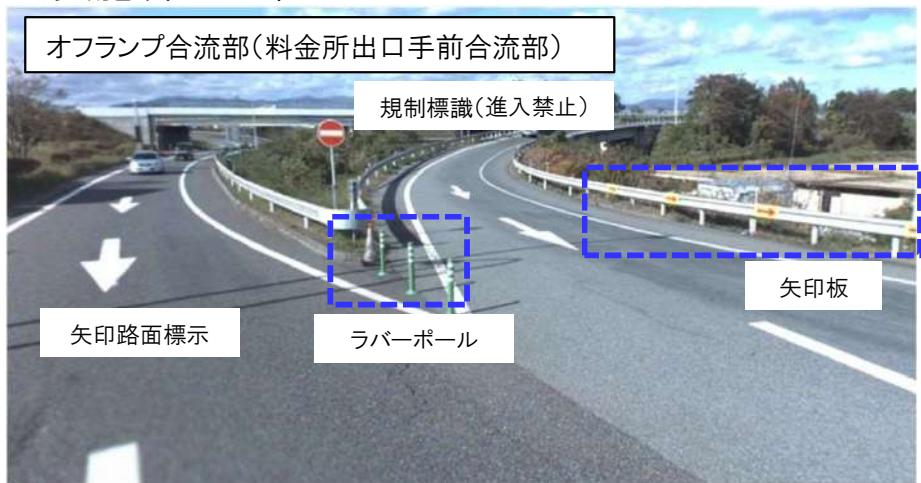
【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	令和4年4月5日 14時15分	68歳	【過失】誤って北上江釣子ICに流出し、Dランプに入れば本線に戻れると誤認していたため
②	令和5年4月20日 14時38分	71歳	【認知症の疑い】道に迷ったため

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策の見落とし ・BランプからDランプに行くことで本線に復帰できると誤認	・逆走方向への進入不可の旨の注意喚起の強化	・錯視効果路面標示 ・プレッシャーウォール ・LED発光体付ウイングサイン	④

＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞



プレッシャーウォール



LED発光体付ウイングサイン

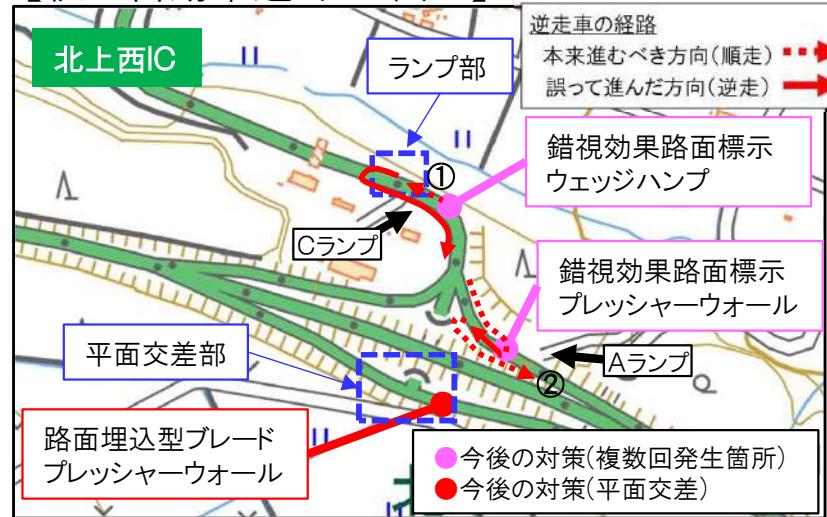


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E46 秋田自動車道 北上西IC(複数回発生・平面交差)

秋田自動車道 北上西ICでは、R3にCランプで、R4にAランプを逆走する事案がそれぞれ1件発生

【秋田自動車道 北上西IC】



<実施済み対策>



【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	令和3年5月23日 9時30分	74歳	【故意】方向を誤ったと思い出口ランプに誤って侵入したため
②	令和4年6月22日 15時30分	87歳	【故意】分岐を誤り、ランプ合流部に戻るため

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策の見落とし ・ランプ部逆走後も逆走の認識なし	・物理的な対策 ・逆走方向への進入不可の旨の注意喚起の強化	・路面埋込型プレード ・ウェッジハンプ ・錯視効果路面標示 ・プレッシャーウォール	④ ⑤

<今後の対策(案)>

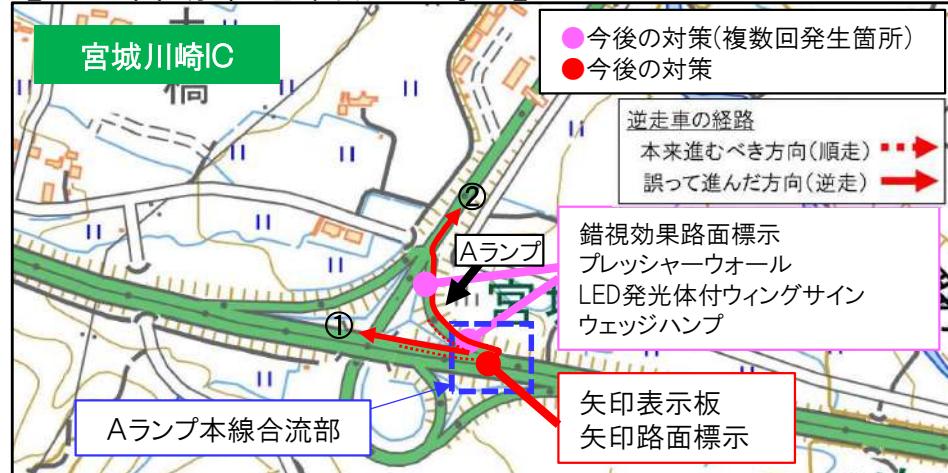


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

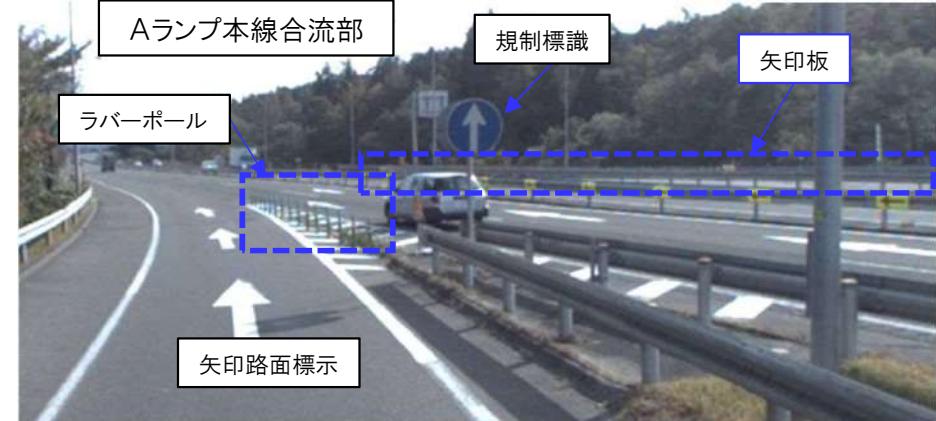
逆走対策 E48 山形自動車道 宮城川崎IC(複数回発生)

山形自動車道 宮城川崎ICでは、H30に上り本線、R1にAランプにて逆走した事案がそれぞれ1件発生

【山形自動車道 宮城川崎IC】



＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞



【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	平成30年3月26日 19時57分	78歳	【過失】道に迷いAランプに流入後逆走
②	令和元年8月26日 8時10分	23歳	【故意】ICを通り過ぎ折り返すため

【逆走要因分析】

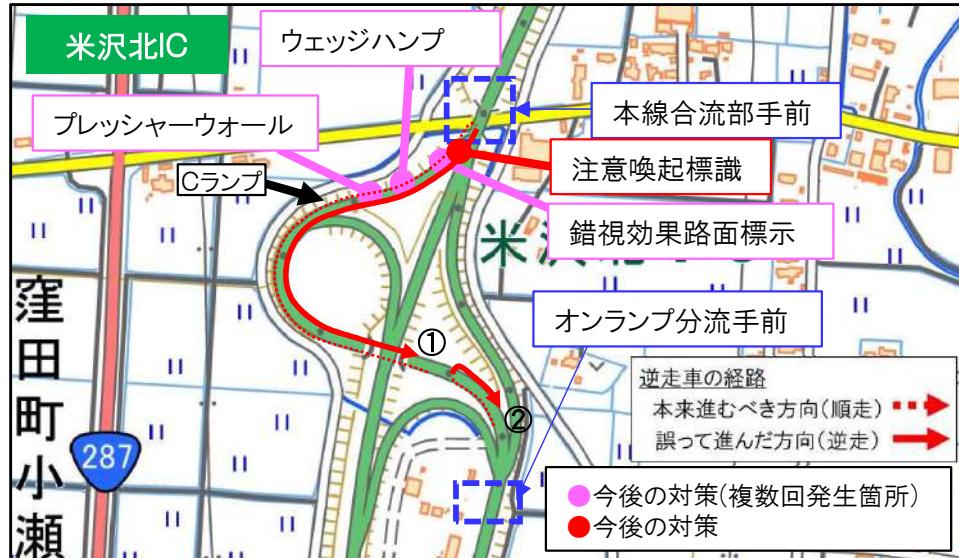
想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策の見落とし	・逆走方向への進入不可の旨の注意喚起の強化	・錯視効果路面標示 ・プレッシャーウォール ・LED発光体付ウイングサイン ・ウェッジハンプ ・矢印表示板 ・矢印路面標示	①

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

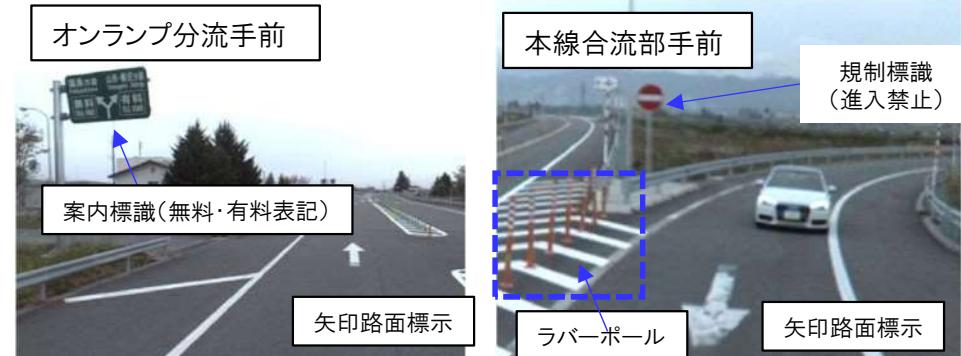
逆走対策 E13 東北中央自動車道 米沢北IC(複数回発生)

東北中央自動車道 米沢北ICでは、R1・R4にCランプを逆走する事案がそれぞれ1件発生

【東北中央自動車道 米沢北IC】



＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞

錯視効果路面標示



【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	令和元年10月28日 16時24分	77歳	【故意】本線合流部付近で 誤進入に気付いたため
②	令和4年3月18日 16時33分	70歳	【故意】Cランプ流入時に有料区間で あることに気づき引き返そうとしたため

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走 パターン
・既存対策の見落とし ・引き返すことに対する 逆走の認識不足	・物理的な対策 ・逆走方向への進入不可 の旨の注意喚起の強化	・ウェッジランプ ・錯視効果路面標示 ・プレッシャーウォール ・注意喚起標識	④



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

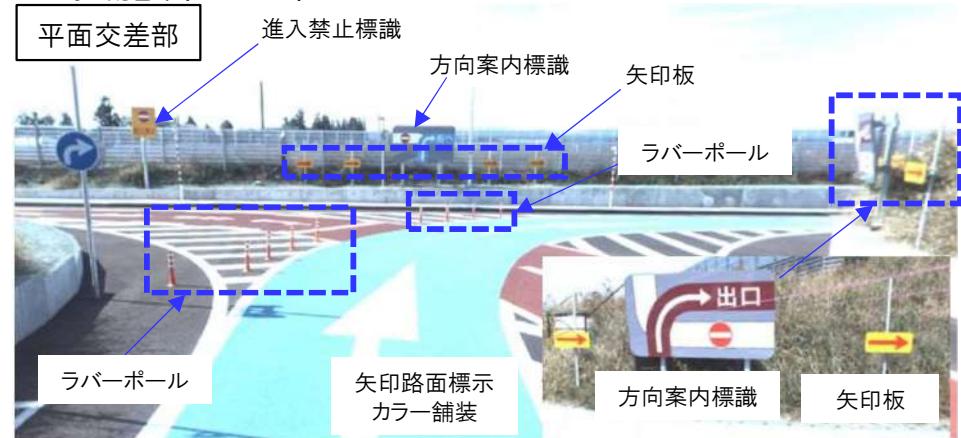
逆走対策 E46 秋田自動車道 横手北スマートIC(複数回発生・平面交差)

秋田自動車道 横手北SICでは、R3・R5に平面交差部CランプからDランプへ逆走する事案がそれぞれ1件発生

【秋田自動車道 横手北SIC(スマートIC)】



＜実施済み対策＞



【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	令和3年2月8日 16時30分	55歳	【過失】視界不良のため
②	令和5年6月27日 19時13分	82歳	【過失】高速道路走行の認識はあるも逆走認識なし

＜今後の対策(案)＞

錯視効果路面標示



【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策の見落とし ・誤って左折した後も逆走の認識なし	・物理的な対策 ・逆走方向への進入不可の旨の注意喚起の強化	・ウェッジハンプ ・錯視効果路面標示 ・プレッシャーウォール	⑤

プレッシャーウォール



ウェッジハンプ



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E6 仙台東部道路 仙台港IC(複数回発生)

仙台東部道路 仙台港ICでは、R2・R4に一般道から進入し出口レーンを逆走する事案がそれぞれ1件発生

【仙台東部道路 仙台港IC】



＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞

LED発光体付ウイングサイン



ウェッジハンプ



設置箇所イメージ



【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	令和2年7月26日 16時12分	40歳	【過失】一般道から料金所に入る際に誤って出口方向車線に進入
②	令和4年7月21日 15時31分	60歳	【過失】一般道から料金所に入る際に誤って出口方向車線に進入

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策の見落とし	・逆走方向への進入不可の旨の注意喚起の強化	・ウェッジハンプ ・LED発光体付ウイングサイン	③

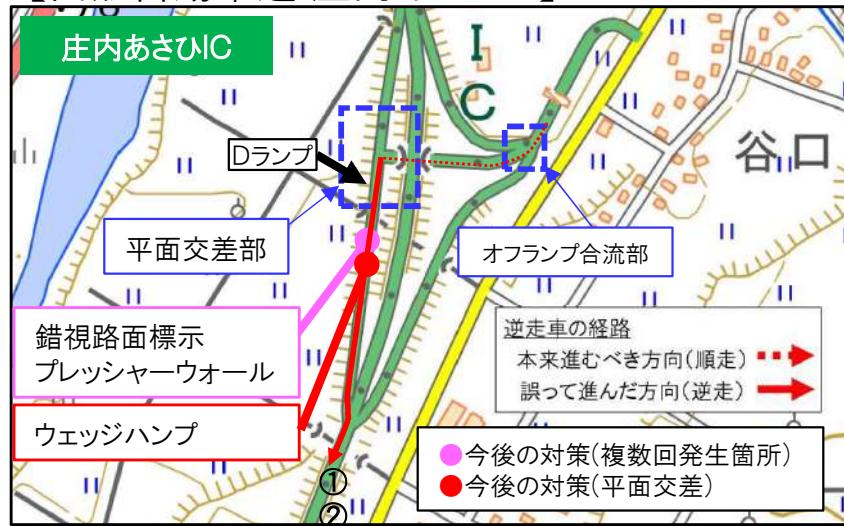
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策

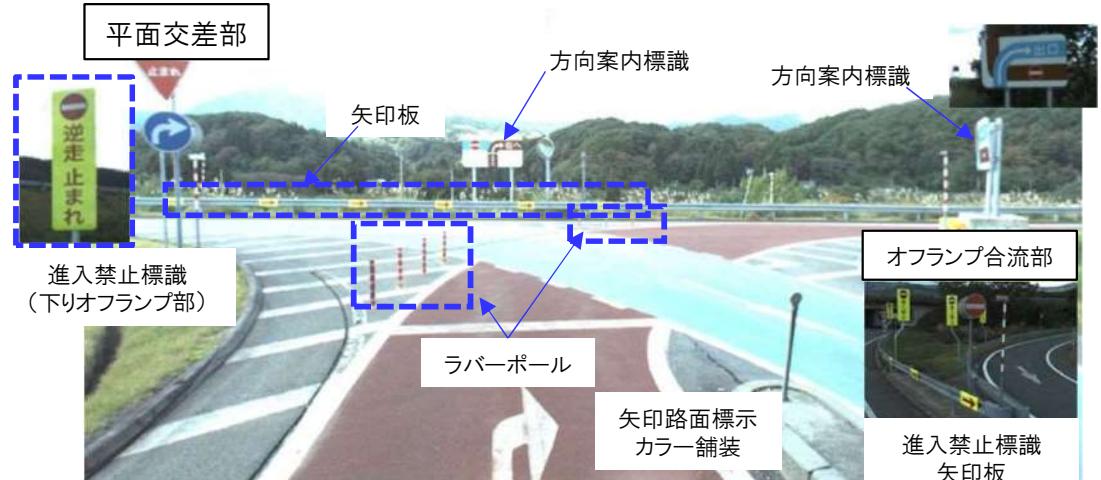
E48 山形自動車道 庄内あさひIC(複数回発生・平面交差)

山形自動車道 庄内あさひICでは、R1に平面交差部のDランプ(本線含む)を逆走した事案が2件発生

【山形自動車道 庄内あさひIC】



＜実施済み対策＞



＜今後の対策イメージ(案)＞

錯視効果路面標示



【当事者属性等】

No	発生日時等	年齢	動機
①	令和元年6月18日 20時03分	76歳	【過失】道に迷っていたため誤って左折してしまった
②	令和元年8月30日 19時27分	20歳	【故意】道に迷っていたため誤って左折してしまった

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策の見落とし ・誤って左折した後も逆走の認識なし	・物理的な対策 ・逆走方向への進入不可の旨の注意喚起の強化	・ウェッジハンプ ・錯視効果路面標示 ・プレッシャーウォール	⑤

プレッシャーウォール



ウェッジハンプ

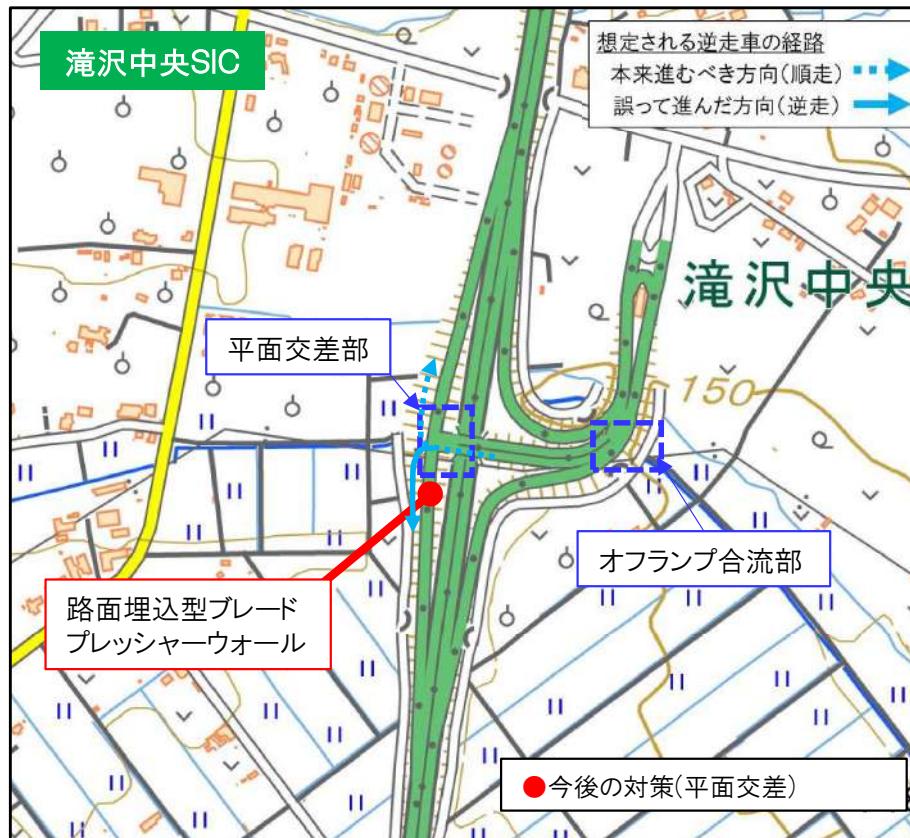


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策

E4 東北自動車道 滝沢中央スマートIC(平面交差)

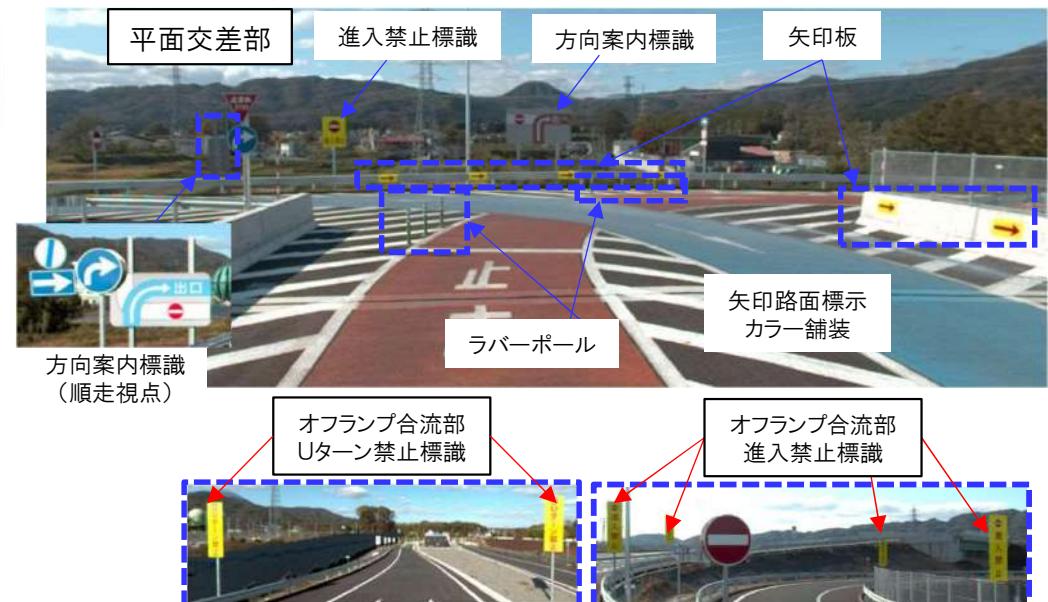
【東北自動車道 滝沢中央SIC(スマートIC)】



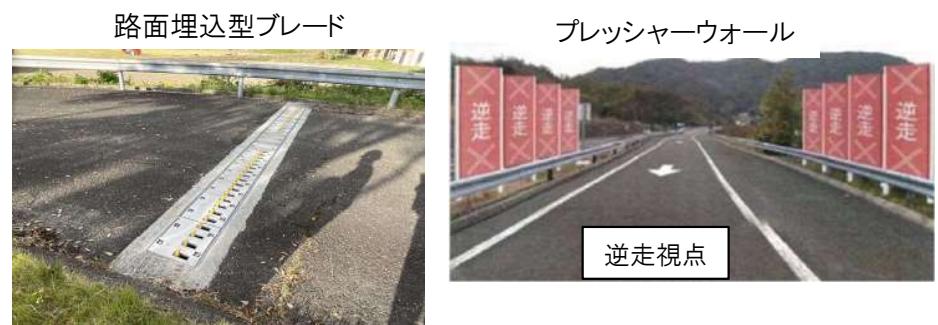
〔逆走要因分析〕

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤

<実施済み対策>



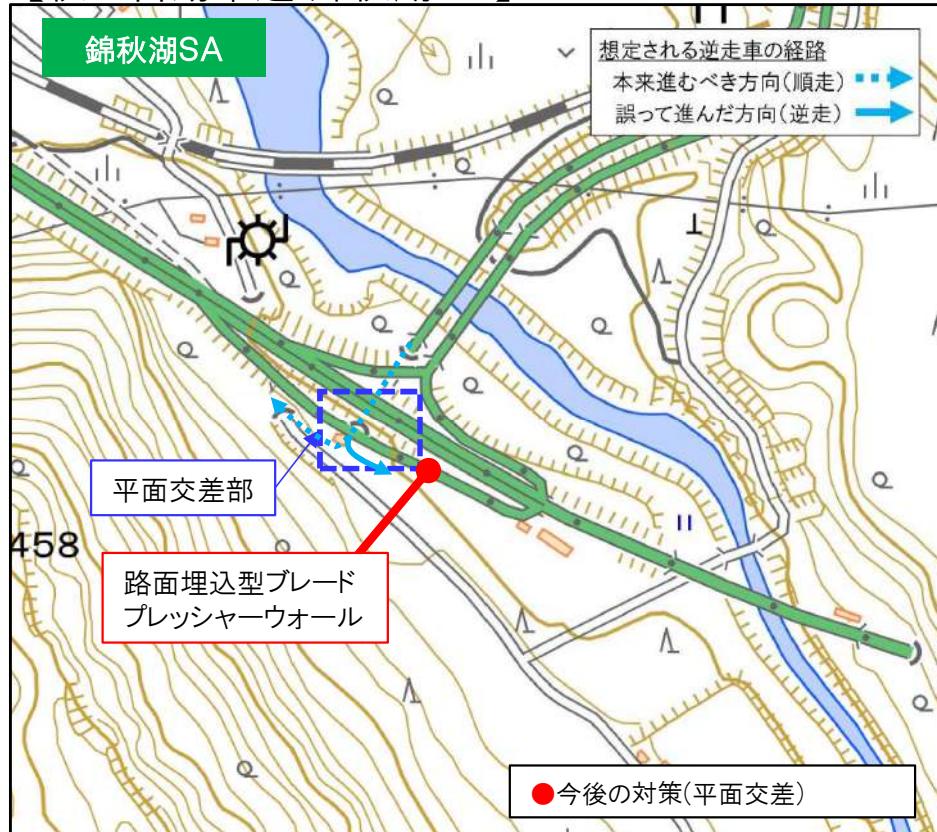
<今後の対策(案)>



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E46 秋田自動車道 錦秋湖SA(平面交差)

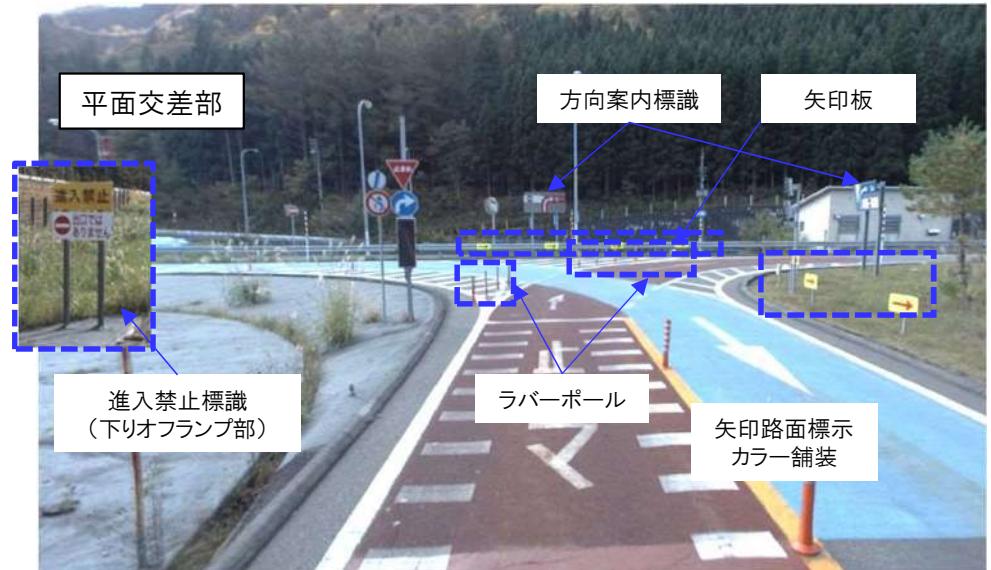
【秋田自動車道 錦秋湖SA】



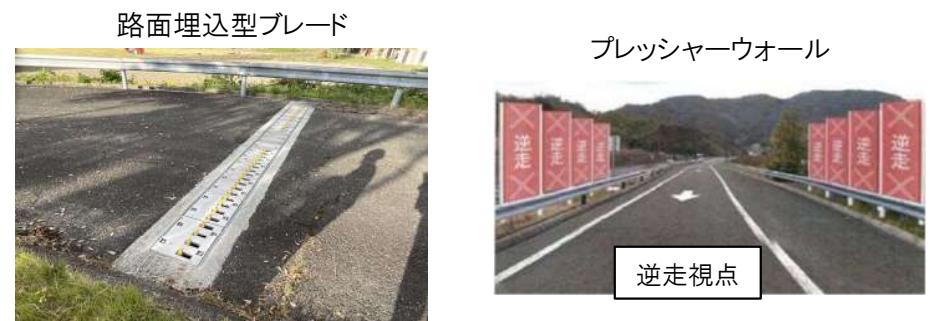
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤

<実施済み対策>



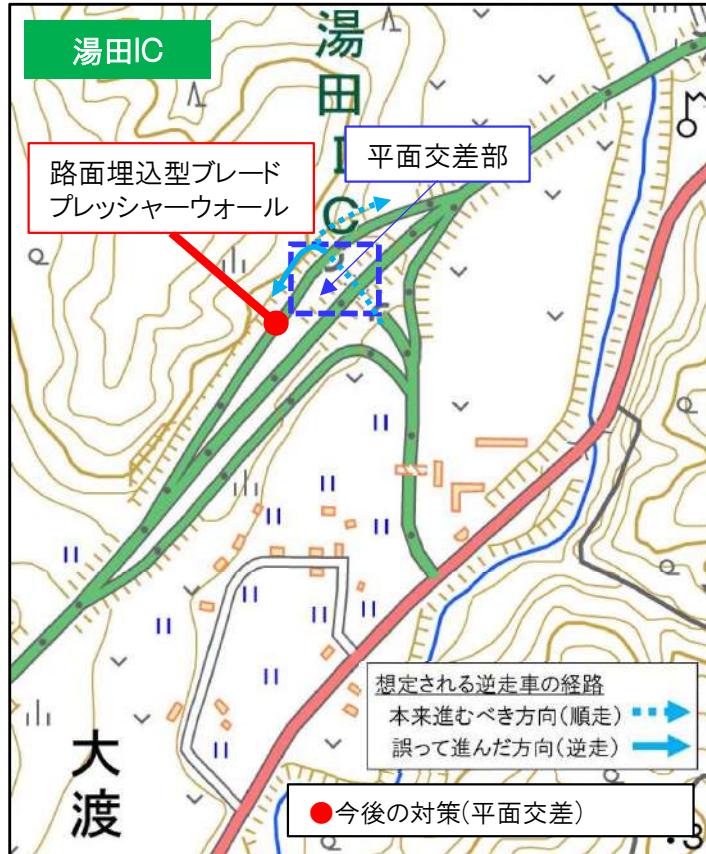
<今後の対策(案)>



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E46 秋田自動車道 湯田IC(平面交差)

【秋田自動車道 湯田IC】



<実施済み対策>



<今後の対策(案)>

路面埋込型ブレード

プレッシャーウォール

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤



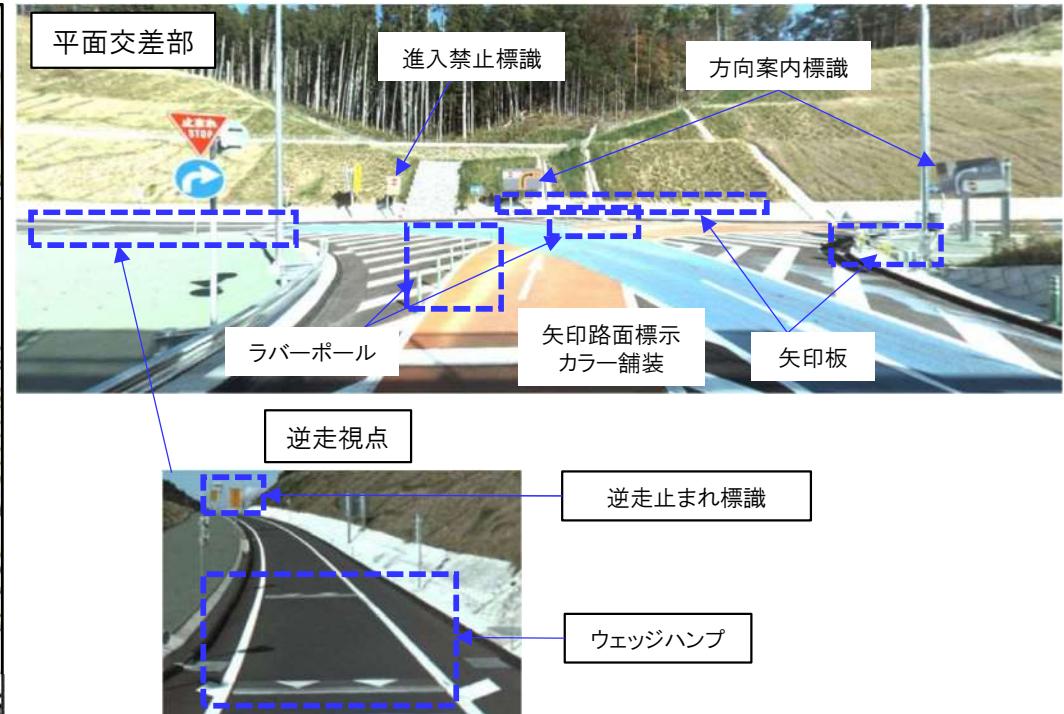
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E49 磐越自動車道 田村スマートIC(平面交差)

【磐越自動車道 田村SIC(スマートIC)】



<実施済み対策>



<今後の対策(案)>

プレッシャーウォール



【逆走要因分析】

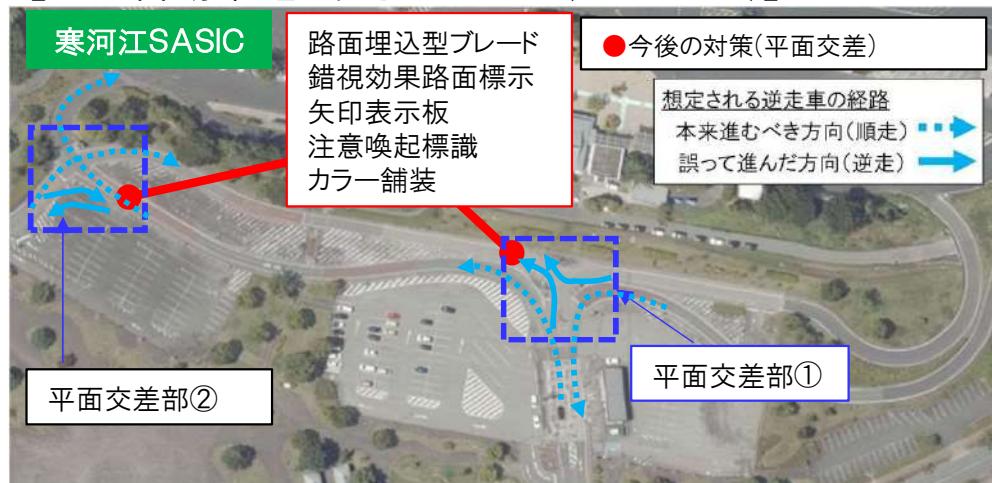
想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・視覚的対策	・プレッシャーウォール	⑤

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策

E48 山形自動車道 寒河江SAスマートIC(平面交差)

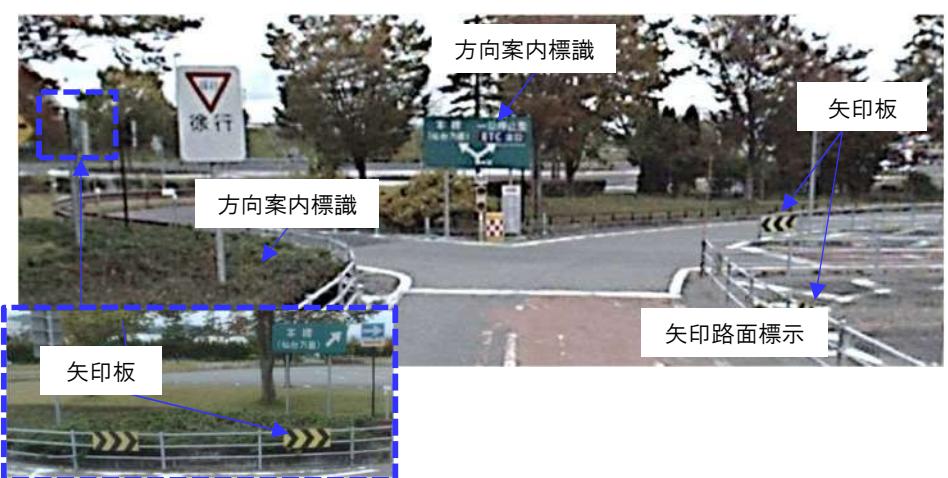
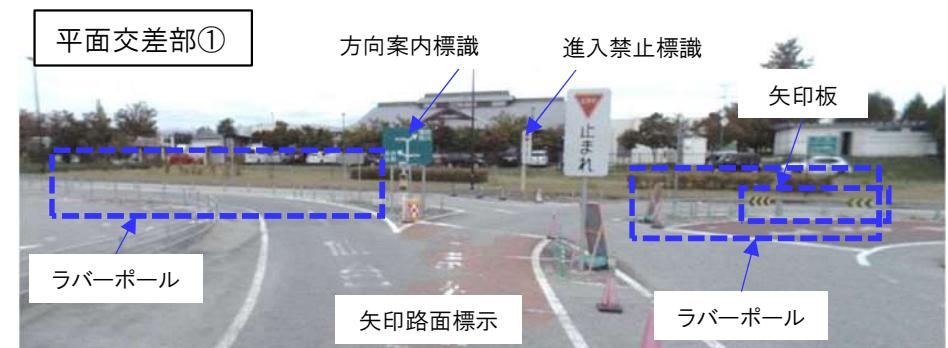
【山形自動車道 寒河江SASIC(スマートIC)】



【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・錯視効果路面標示 ・矢印表示板 ・カラー舗装 ・注意喚起標識	⑤

<実施済み対策>



<今後の対策(案)>

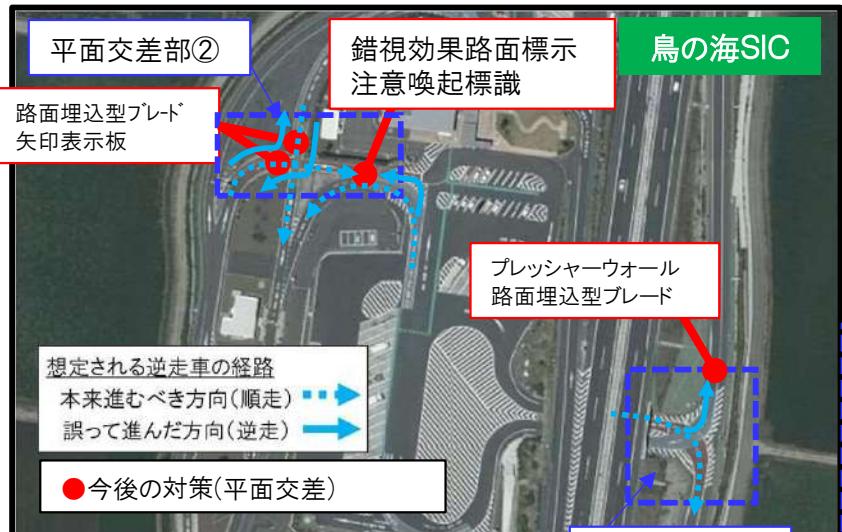


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策

E6 常磐自動車道 鳥の海スマートIC(平面交差)

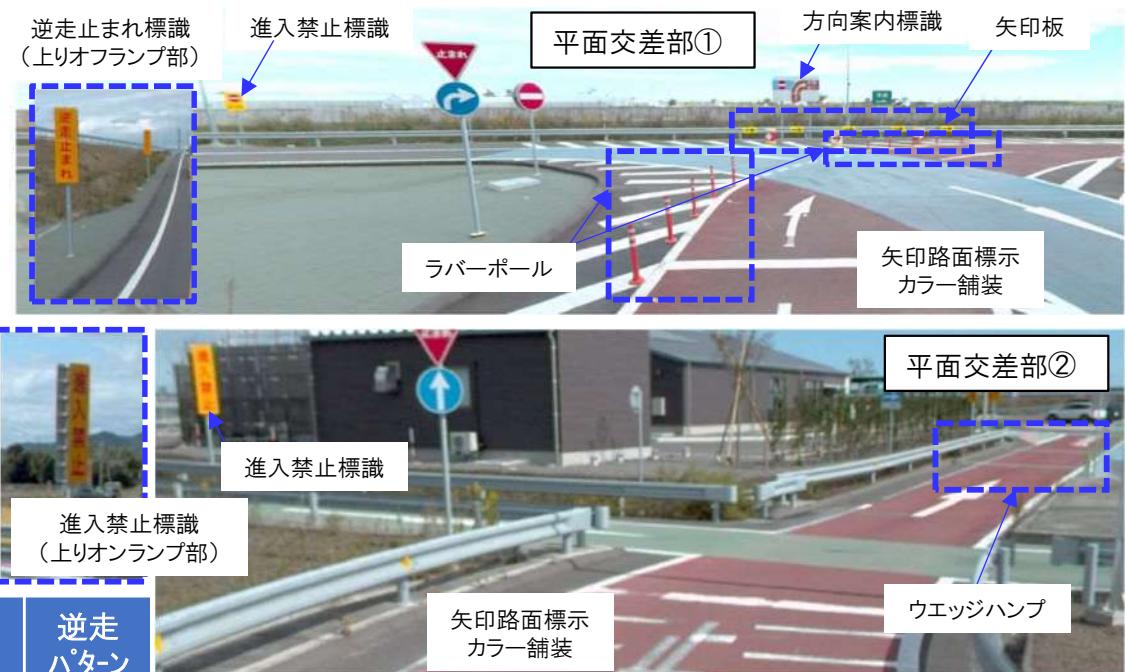
【常磐自動車道 鳥の海SIC(スマートIC)】



【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型プレード ・プレッシャーウォール ・矢印表示板 ・注意喚起標識 ・錯視路面標示	⑤

＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E48 仙台南部道路 今泉IC(平面交差)

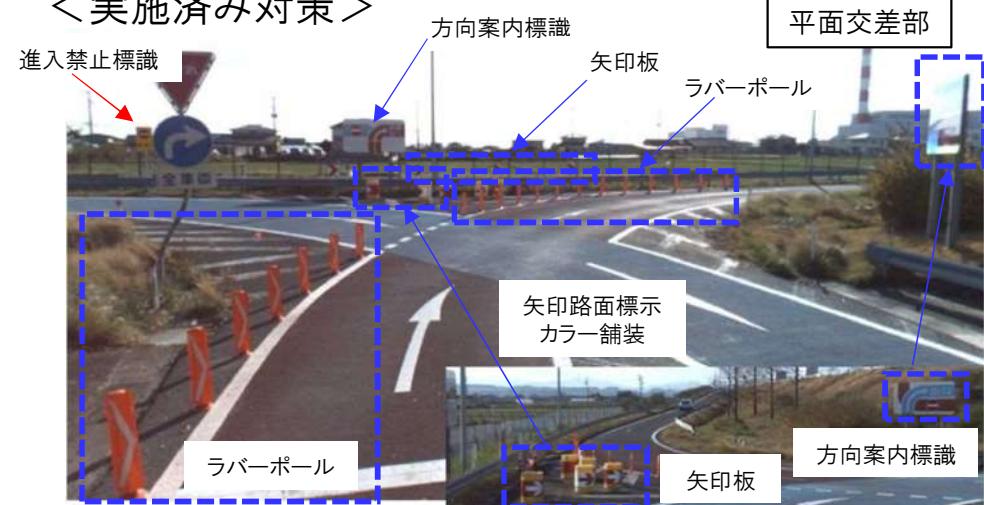
【仙台南部道路 今泉IC】



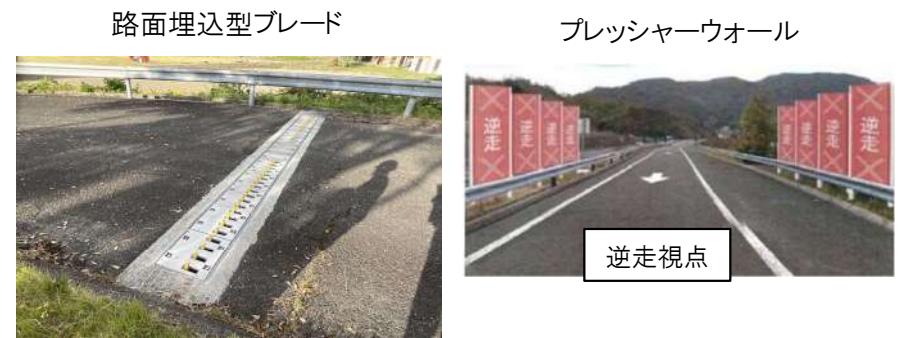
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤

<実施済み対策>



<今後の対策(案)>



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

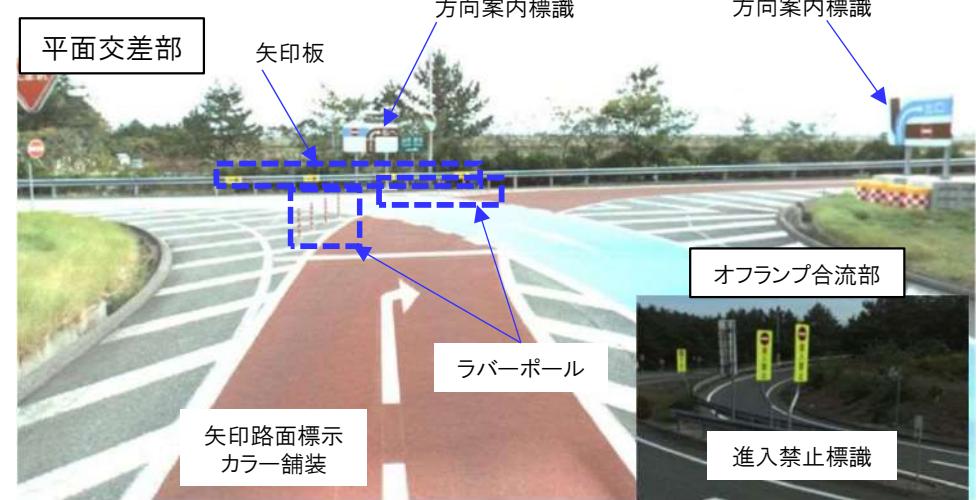
逆走対策

E7 日本海東北自動車道 庄内空港IC(平面交差)

(日本海東北自動車道 庄内空港IC)



<実施済み対策>



<今後の対策(案)>



【逆走要因分析】

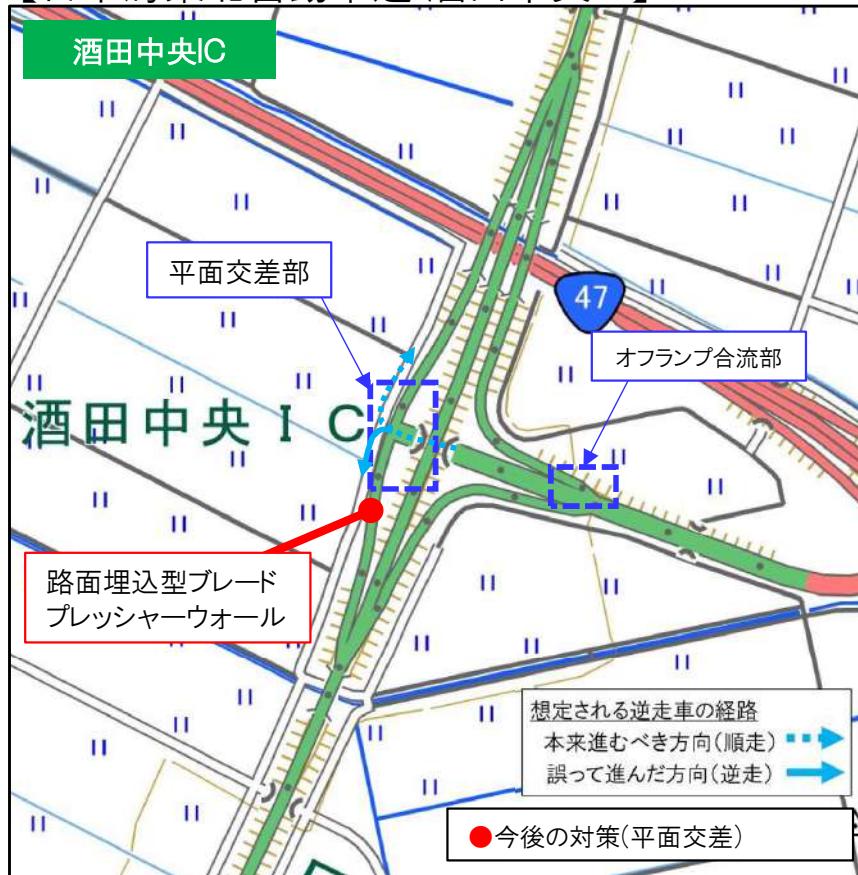
想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
<ul style="list-style-type: none"> 既存対策見落とし 道間違い等による平面交差部からの逆走 	<ul style="list-style-type: none"> 物理的対策 視覚的対策強化 	<ul style="list-style-type: none"> 路面埋込型ブレード プレッシャーウォール 	⑤

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策

E7 日本海東北自動車道 酒田中央IC(平面交差)

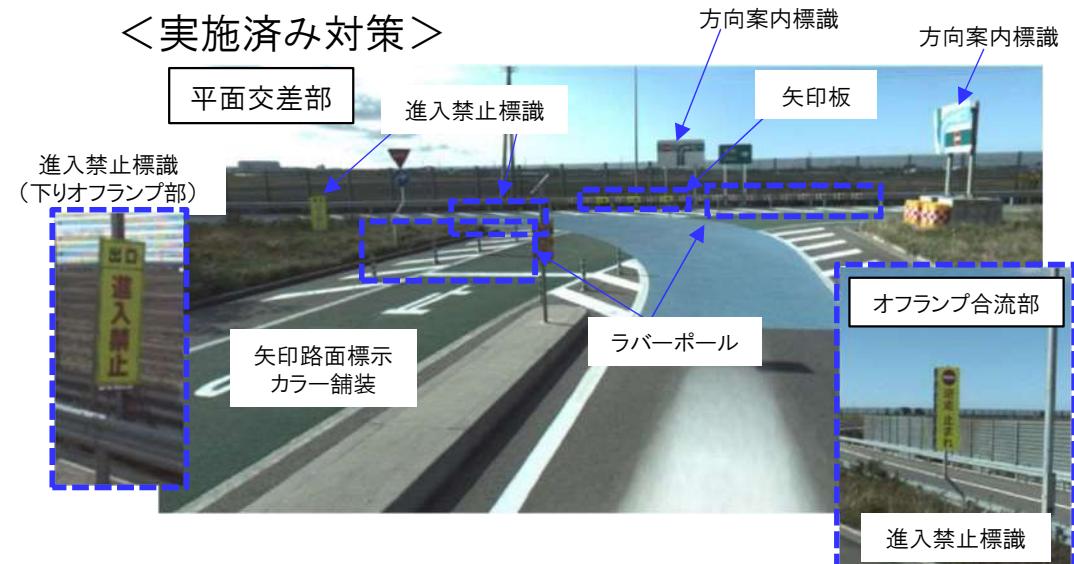
【日本海東北自動車道 酒田中央IC】



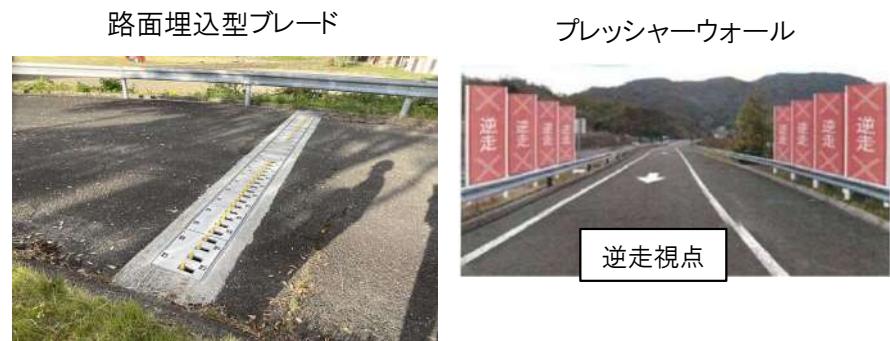
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤

<実施済み対策>



<今後の対策(案)>



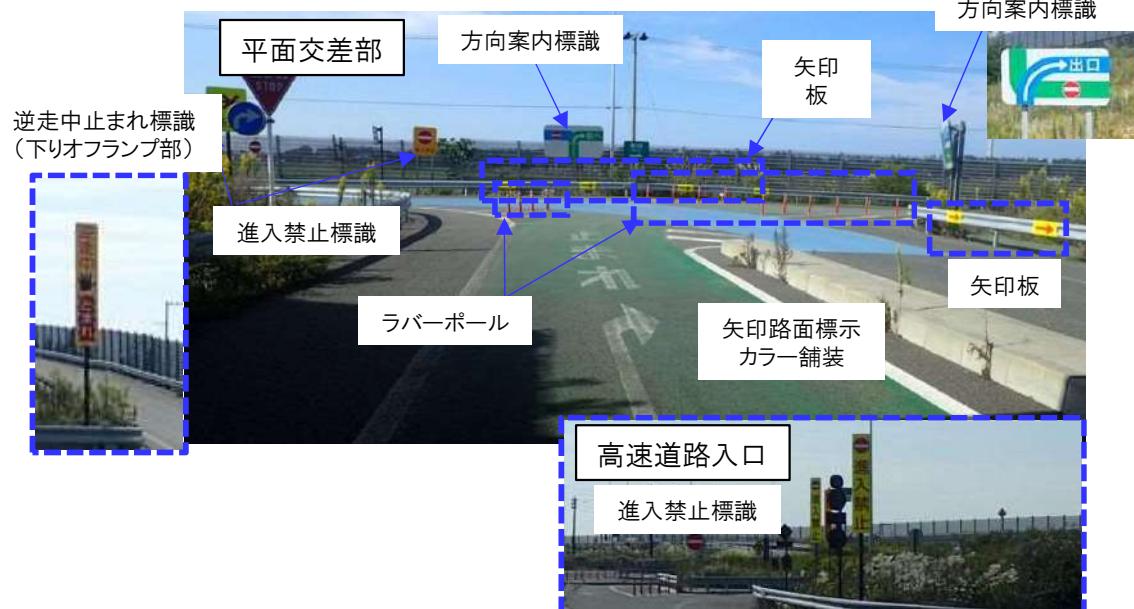
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E7 日本海東北自動車道 酒田みなどIC(平面交差)

【日本海東北自動車道 酒田みなどIC】



＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞

【逆走要因分析】

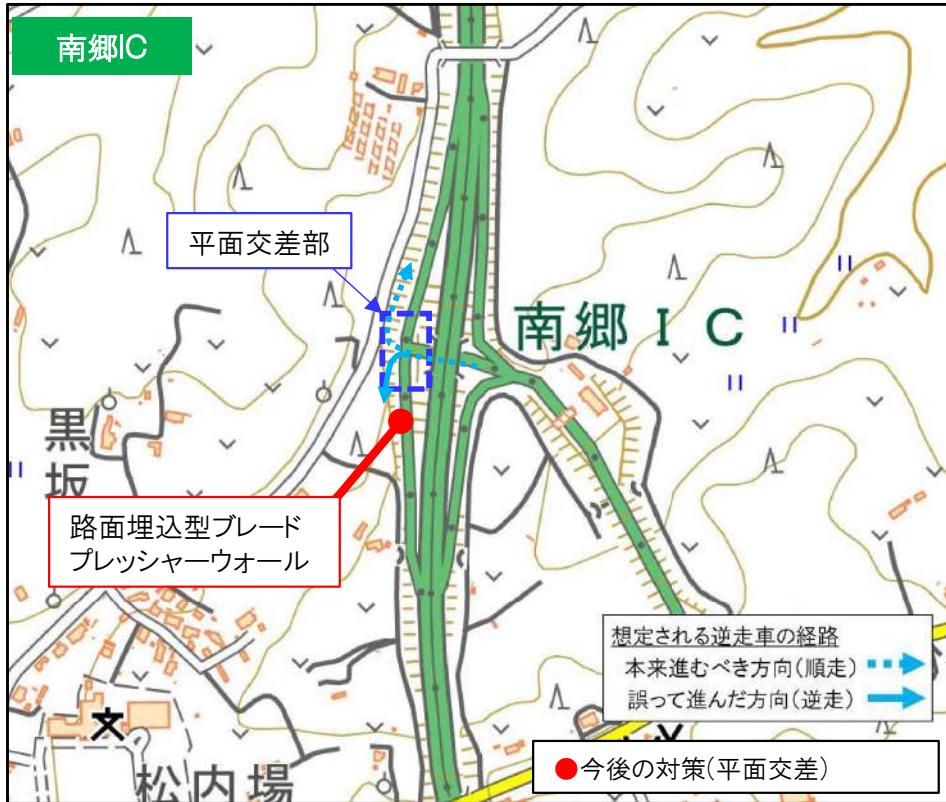
想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 E4A 八戸自動車道 南郷IC(平面交差)

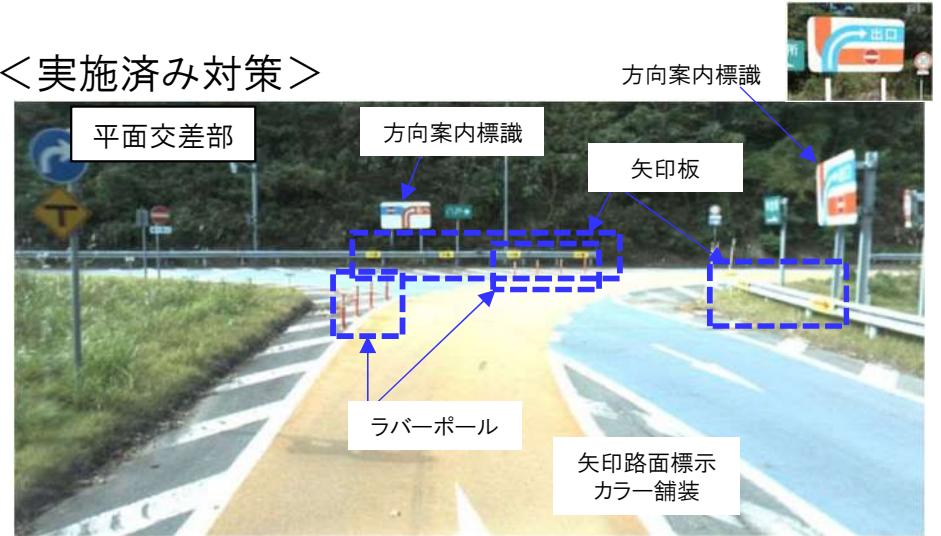
【八戸自動車道 南郷IC】



【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤

<実施済み対策>



<今後の対策(案)>

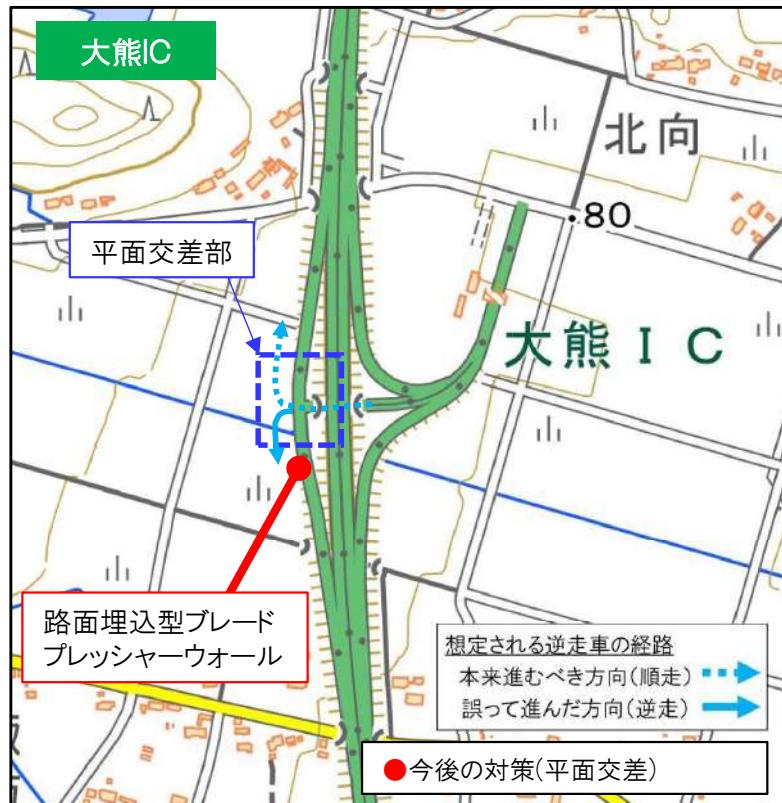


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策

E6 常磐自動車道 大熊IC(平面交差)

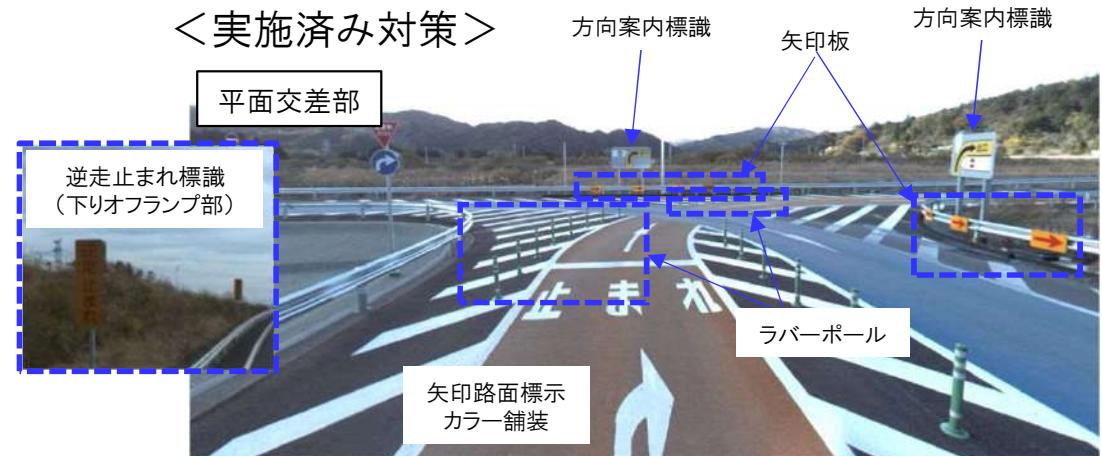
【常磐自動車道 大熊IC】



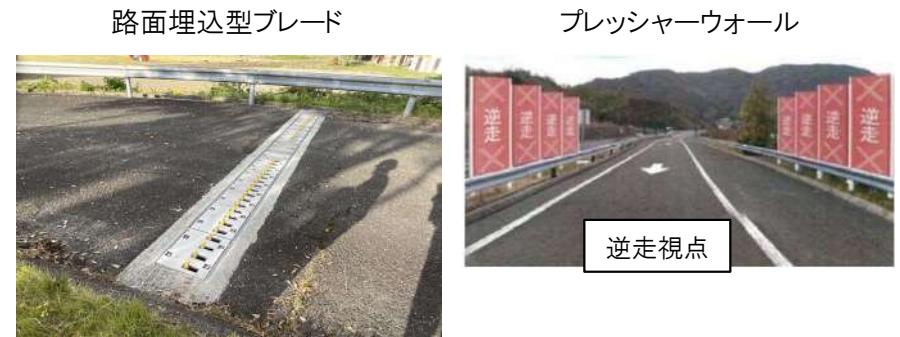
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤

<実施済み対策>



<今後の対策(案)>

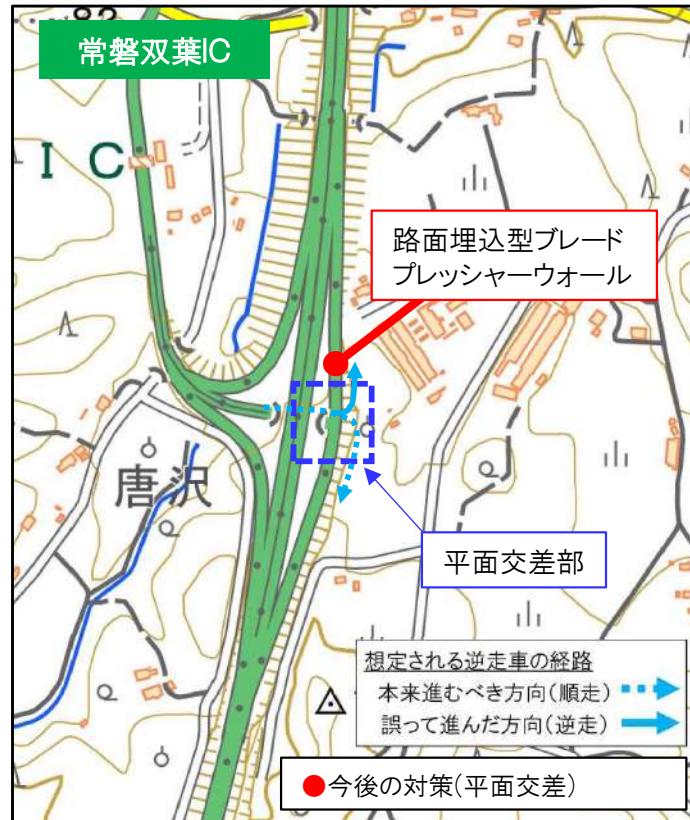


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策

E6 常磐自動車道 常磐双葉IC(平面交差)

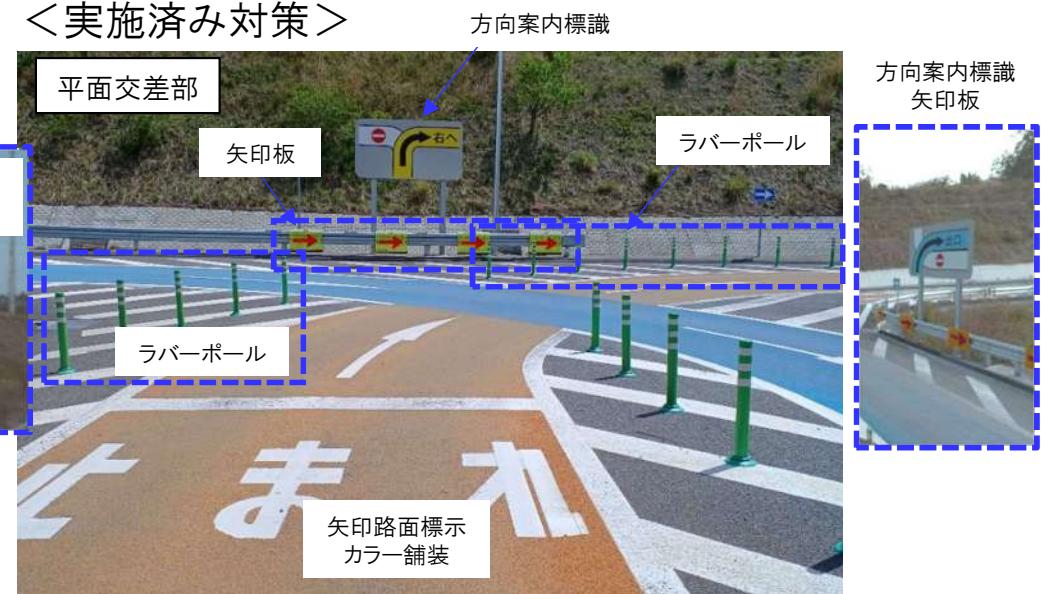
【常磐自動車道 常磐双葉IC】



【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤

＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

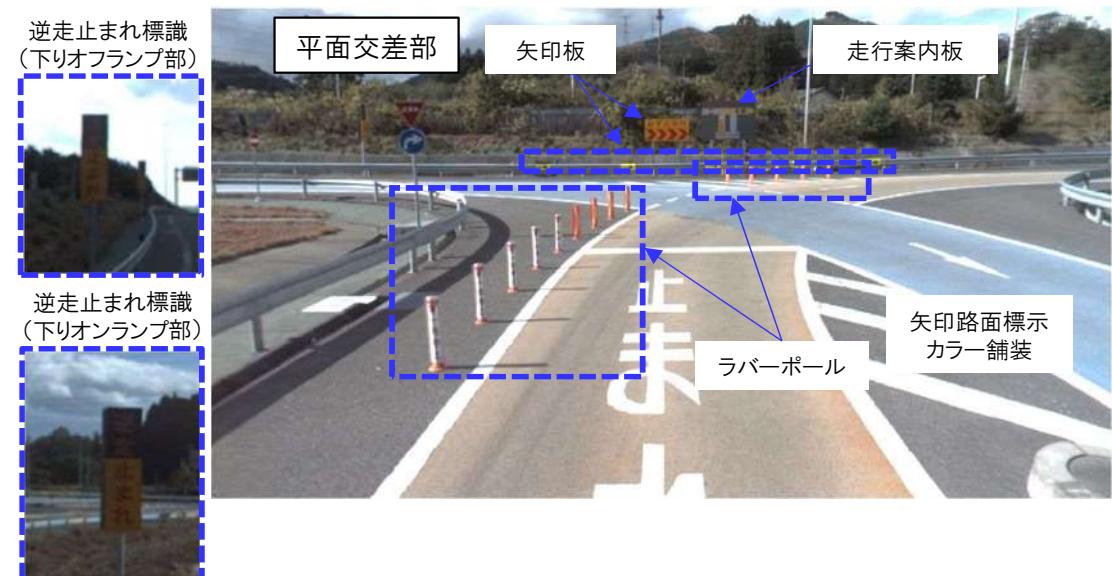
逆走対策

E6 常磐自動車道 新地IC(平面交差)

【常磐自動車道 新地IC】



＜実施済み対策＞



＜今後の対策(案)＞

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容(案)	逆走パターン
・既存対策見落とし ・道間違い等による 平面交差部からの逆走	・物理的対策 ・視覚的対策強化	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール	⑤



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

関東支社管内

関東支社管内 重点対策箇所一覧

番号	道路名	施設名	分類
関東－1	東北自動車道	黒磯板室IC	重大事故発生箇所・平面交差構造
関東－2	北関東自動車道	佐野田沼IC	重大事故発生箇所
関東－3	館山自動車道	市原IC	複数回発生箇所
関東－4	東関東自動車道	千葉北IC	複数回発生箇所
関東－5	首都圏中央連絡自動車道	茂原長南IC	複数回発生箇所・平面交差構造
関東－6	富津館山道路	富津竹岡IC	平面交差構造
関東－7	富津館山道路	富津金谷IC	平面交差構造
関東－8	富津館山道路	鋸南保田IC	平面交差構造
関東－9	上信越自動車道	東部湯の丸IC	平面交差構造
関東－10	上信越自動車道	坂城IC	平面交差構造
関東－11	上信越自動車道	豊田飯山IC	平面交差構造
関東－12	東関東自動車道	四街道IC	平面交差構造
関東－13	千葉東金道路	高田IC	平面交差構造
関東－14	千葉東金道路	中野IC	平面交差構造
関東－15	首都圏中央連絡自動車道	神崎IC	平面交差構造
関東－16	首都圏中央連絡自動車道	茂原北IC	平面交差構造
関東－17	首都圏中央連絡自動車道	市原鶴舞IC	平面交差構造
関東－18	首都圏中央連絡自動車道	下総IC	平面交差構造
関東－19	首都圏中央連絡自動車道	茂原長柄スマートIC	平面交差構造
関東－20	首都圏中央連絡自動車道	大網白里スマートIC	平面交差構造

E4 東北自動車道 黒磯板室IC【重大事故発生箇所】[平面交差構造]

関東-1

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済であったが、交差点部から逆走を開始した可能性のある逆走事故が発生。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。

逆走車の経路
本来進むべき方向(順走) →
誤って進んだ方向(逆走) →

行き先路面標示

至 那須
黒磯板室IC
E4
至 西那須野塩原

※地理院地図を加工

<現状の対策>

大型矢印路面標示
信号改良
方向案内看板大型化
右へ進め!!
方向案内看板
矢印板
進入禁止標識
進入禁止看板
ポストコーン
矢印路面標示
置き式ガードレール
矢印板
カラー舗装
矢印路面標示

【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2025年4月26日 22時05分頃	42歳	原因不明なるも逆走し、本線で車両2台と接触、衝突。	不明	⑤

<今後の対策(案)>

Bランプ
路面埋込型ブレード
プレッシャーウォール
Aランプ
大型矢印路面標示
ウェッジハング
路面凹凸あり
ランプ左右に看板設置

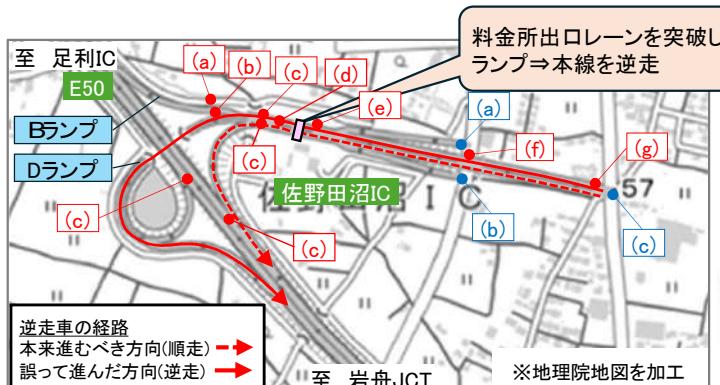
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

※逆走対策技術カタログ

E50 北関東自動車道 佐野田沼IC【重大事故発生箇所】

関東一2

- 一般道から出口料金所へ誤進入、その後Dランプを逆走し本線で車両と接触、衝突した事故が1件。
一般道入口部の視覚的対策は実施済。
- 自身の逆走行為を気付かせる視覚的対策の強化を検討。



<現状の対策>



<今後の対策(案)>

(a)(b) B・Dランプ左路肩側に設置



(c) 既存矢印路面標示の再施工



【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2024年8月16日 20時22分頃	81歳	料金所出口レーンより誤進入、本線を逆走し車両と接触、衝突。	認知症 (疑い)	③

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
逆走と気が付かず料金所へ誤進入	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・樹脂製防護柵に矢印シール設置 ・案内標識レイアウト変更 ・既存矢印路面標示の再施工
物理的対策		<ul style="list-style-type: none"> ・ウェッジハンプ



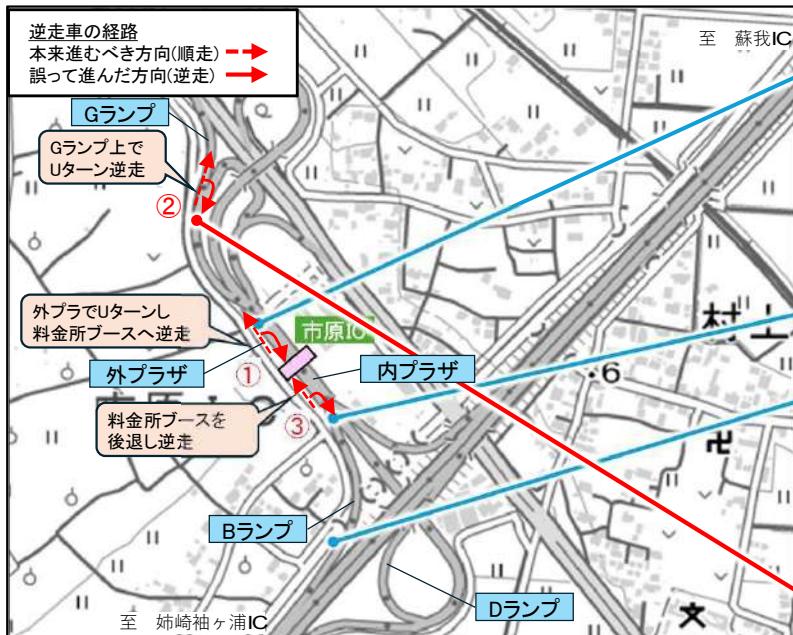
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

※逆走対策技術カタログ

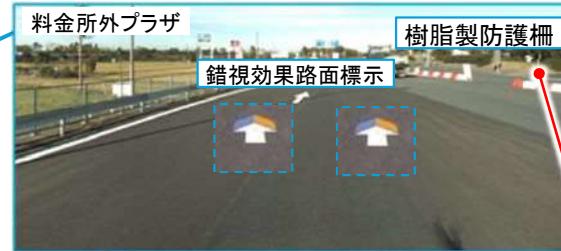
E14 館山自動車道 市原IC【複数回発生箇所】

関東-3

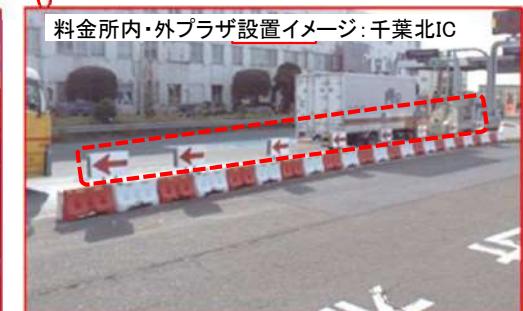
- 逆走事案が3件発生。誤ってICを降り、Uターンで戻ろうとした逆走が2件、ETCカード未挿入で料金所レーン後退による逆走が1件。
- 自身の逆走行為を気付かせる視覚的対策の強化を検討。



<現状の対策>



<今後の対策(案)>



※逆走対策技術カタログ

※逆走対策技術カタログ

【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2017年2月10日 4時20分頃	61歳	①方向を勘違いし、外プラザでUターンし料金所へ逆走進入	過失	④
2022年3月24日 15時43分頃	85歳	②降りるICを間違え、料金所通過後にGランプでUターンしランプを逆走	認知症 (疑い)	④
2022年9月15日 9時02分頃	72歳	③ETCカード未挿入によりETCレーンを後退し逆走	認知症 (疑い)	④

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存逆走対策の見落とし	視覚的対策強化	・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・矢印板

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

E51 東関東自動車道 千葉北IC【複数回発生箇所】

○千葉北ICでは、7件の逆走が発生。自身の逆走行為を気付かせる視覚的対策の強化を検討。

【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2017年1月25日 17時28分頃	78歳	①料金所通過後Uターンした逆走	認知症 (疑い)	④
2023年8月8日 10時22分頃	52歳	①同上	故意	④
2019年2月25日 19時47分頃	55歳	②誤進入から一般道に戻ろうとし、GランプからEランプを鋭角に左折した逆走	故意	④
2020年1月4日 12時00分頃	34歳	②同上	故意	④
2019年8月19日 10時14分	64歳	③一般道からEランプに誤進入し、戻ろうと管理用道路を逆走	故意	④
2021年1月23日 13時18分	77歳	④外プラザ樹脂製防護柵の開口部から誤進入しEランプを逆走	故意	④
2023年8月16日 15時39分頃	61歳	⑤外プラザ樹脂製防護柵の開口部から誤進入し料金所出口ブースへ逆走	過失	④

【現状の対策】

【逆走要因の分析】

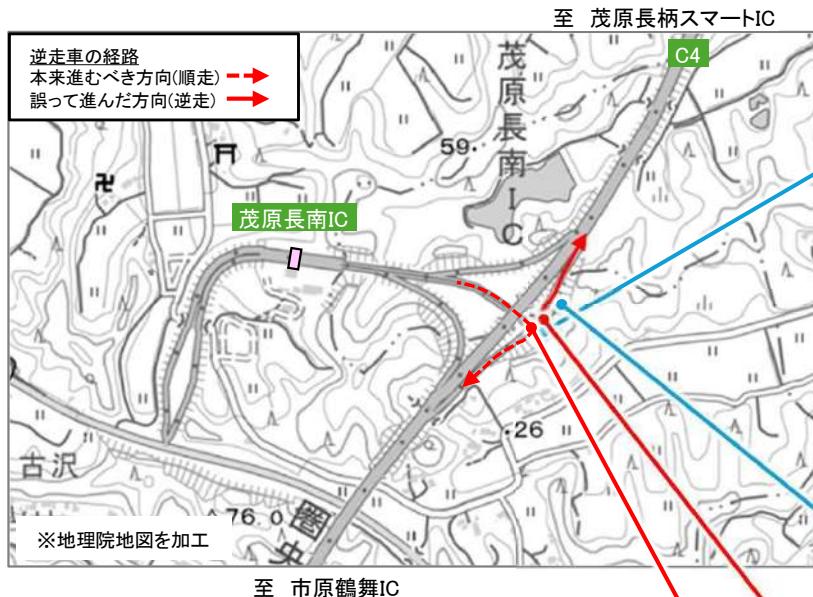
想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存逆走対策の見落とし	視覚的対策強化	・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・誤進入対応案内看板
高速入口ランプを国道と勘違い	高速道路入口の明確化	・側道から視認できる場所に案内看板を設置
樹脂製防護柵の隙間を車両が誤って通り抜ける	締め切り対策	・樹脂製防護柵の締め切り

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 茂原長南IC【複数回発生箇所】【平面交差構造】

関東一5

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済であったが、流入方向を間違い逆走した案件が2件発生。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



<現状の対策>



【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2022年11月23日 18時15分頃	79歳	流入方向を間違い逆走	過失	⑤
	73歳	上記同行車	故意	⑤

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> リバーシブル注意喚起板 錯視効果路面標示 電光表示逆走警告 大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> 路面埋込型ブレード

<今後の対策(案)>

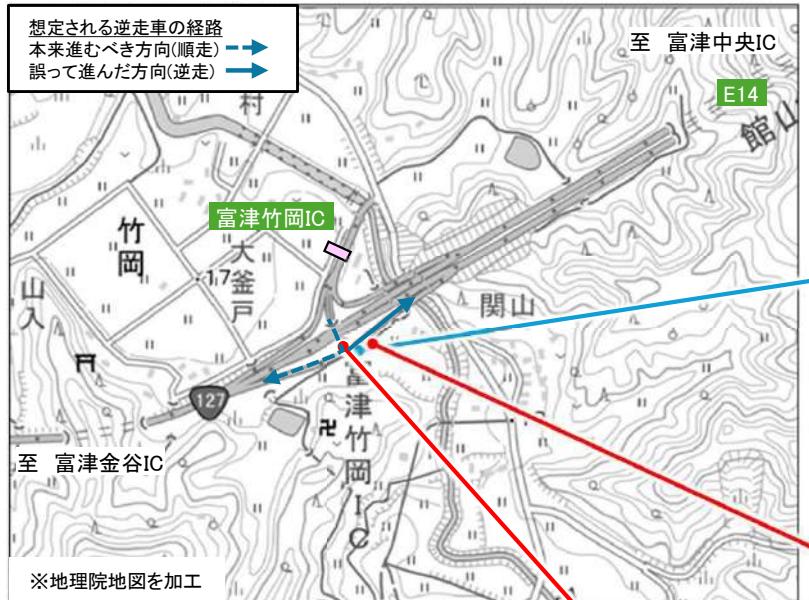


※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

E14 富津館山道路 富津竹岡IC【平面交差構造】

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



<現状の対策>



<今後の対策(案)>



【逆走要因の分析】

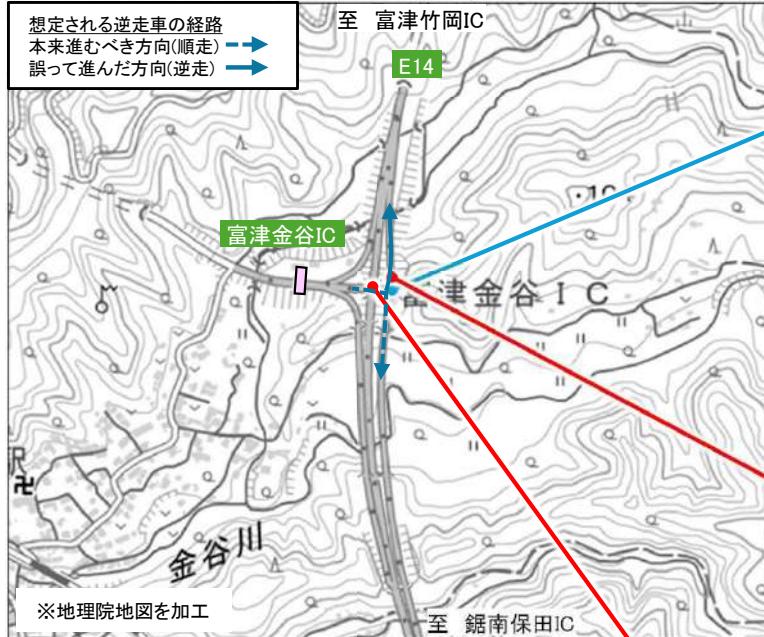
想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> リバーシブル注意喚起板 錯視効果路面標示 電光表示逆走警告 矢印路面標示の大型化
	物理的対策	路面埋込型ブレード



※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞



※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

E14 富津館山道路 鋸南保田IC【平面交差構造】

関東-8

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞

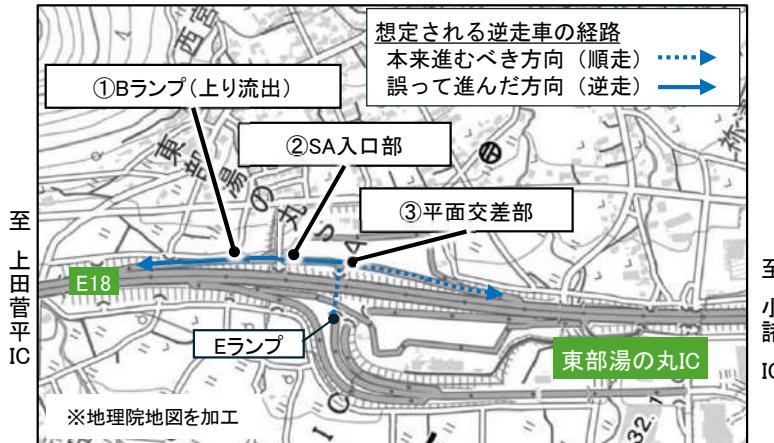


※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走パターン
⑤

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



<現状の対策>

①Bランプ(上り流出)



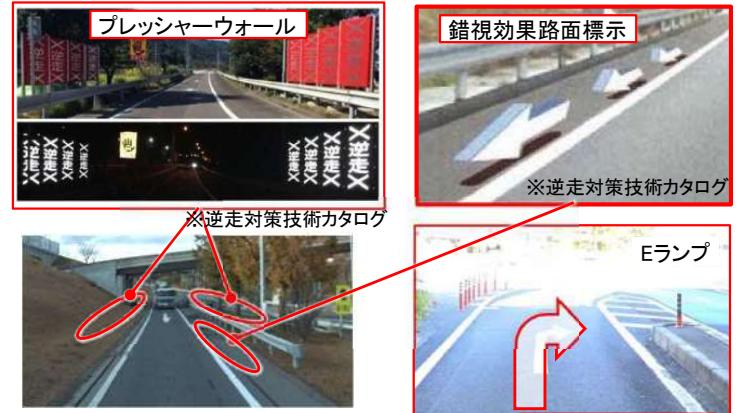
③平面交差部



②SA入口部



③平面交差部



【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・錯視型路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・プレッシャーウォール ・大型矢印路面標示
	物理的対策	・路面埋込型ブレード

逆走パターン

⑤

<今後の対策(案)>

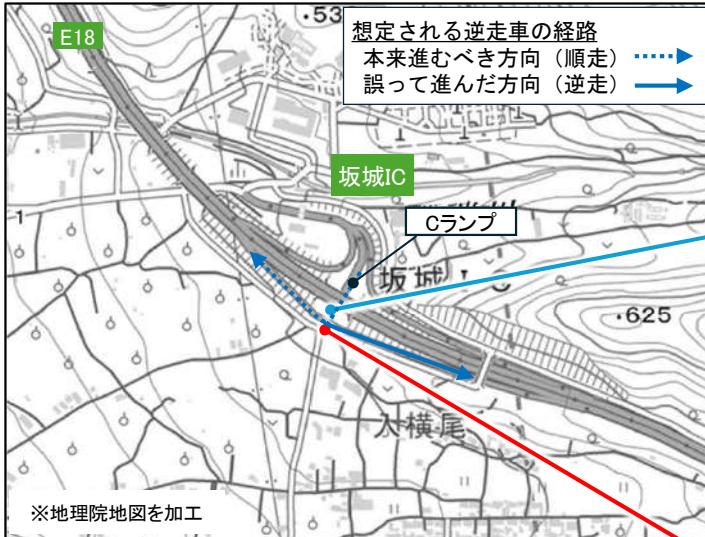
①Bランプ(上り流出)



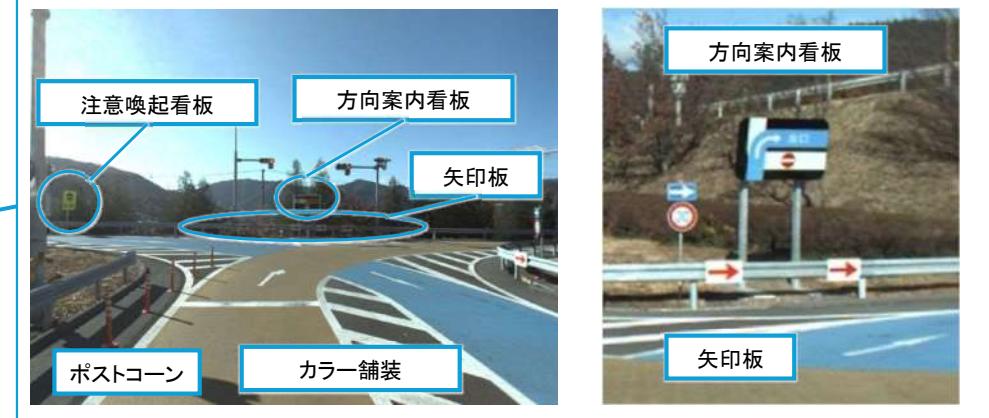
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。

至 更埴JCT



＜現状の対策＞



＜今後の対策（案）＞

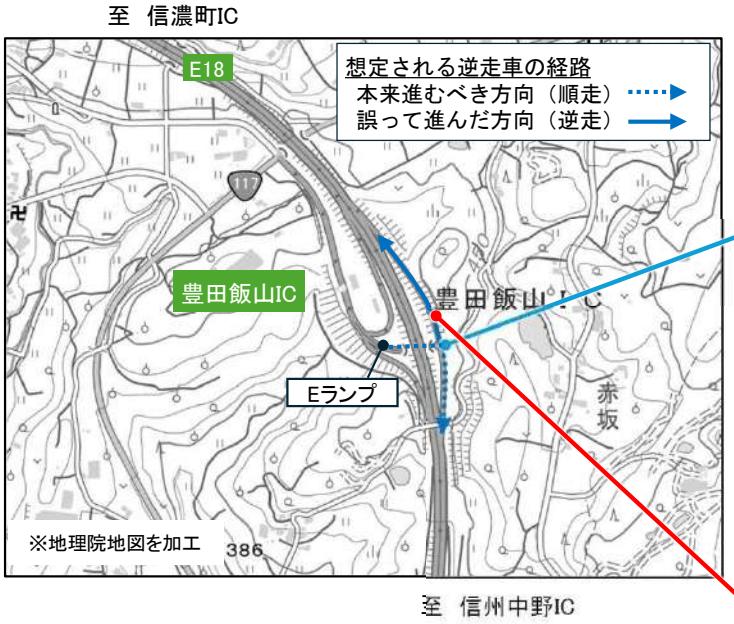


【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・錯視型路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・電光表示逆走警告 ・大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



<現状の対策>



<今後の対策(案)>



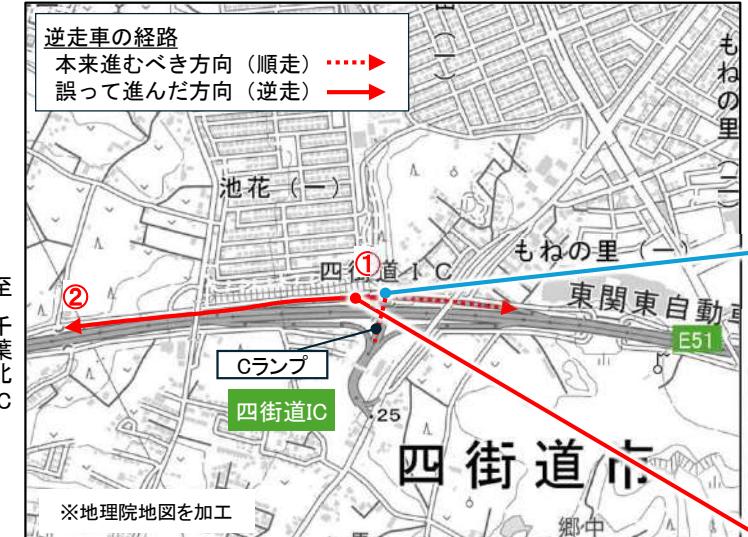
【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・錯視型路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・プレッシャーウォール ・大型矢印路面標示 ・矢印板(追加設置)
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード

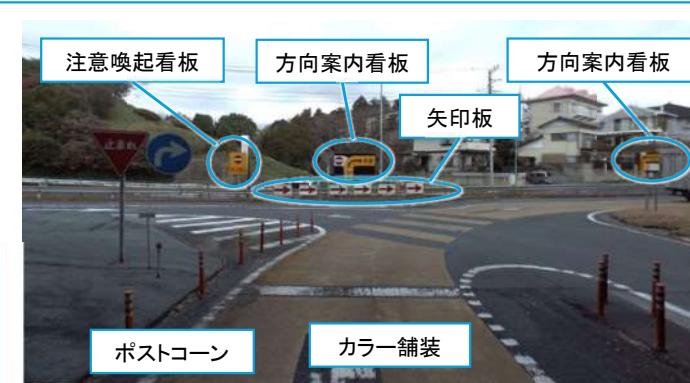


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

○四街道ICの逆走は2件発生。「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



＜現状の対策＞



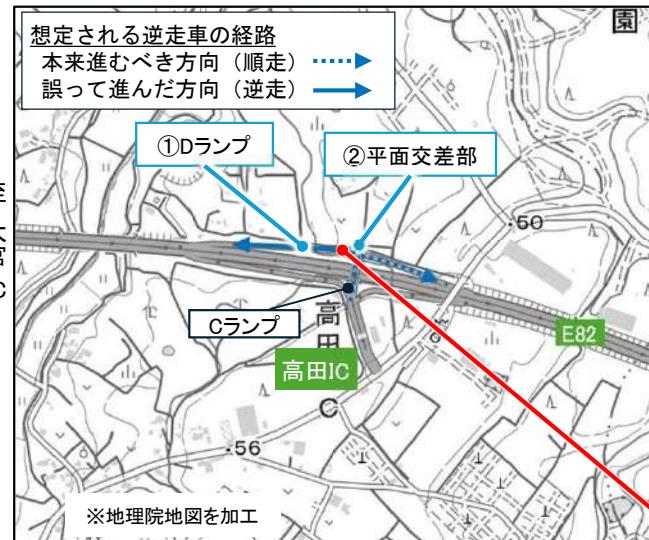
＜今後の対策(案)＞



※逆走対策技術カタログ

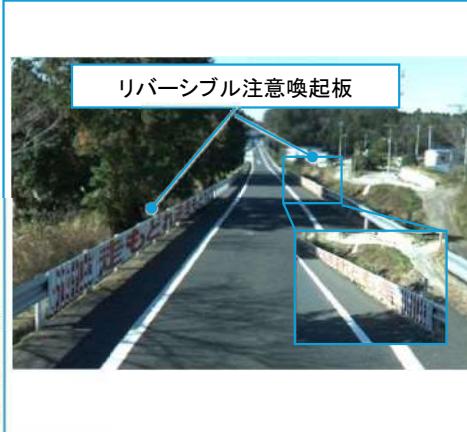
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



<現状の対策>

①Dランプ



②平面交差部



<今後の対策(案)>

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・錯視型路面標示 ・大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



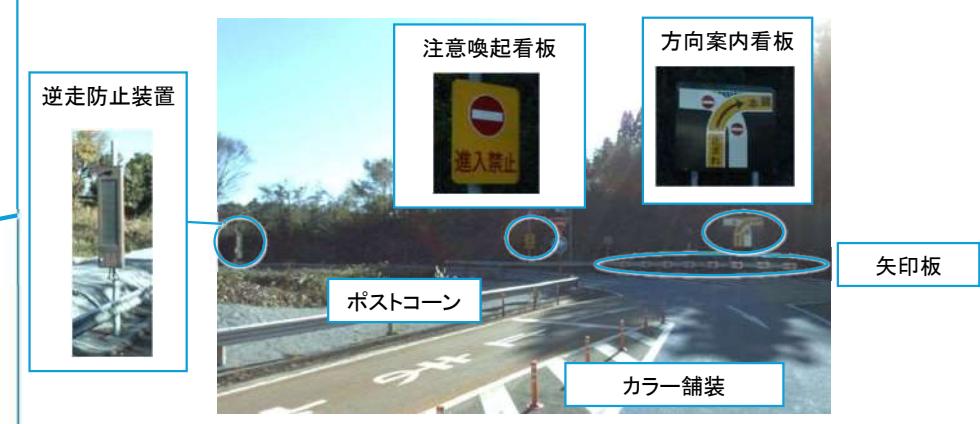
※逆走対策技術カタログ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。

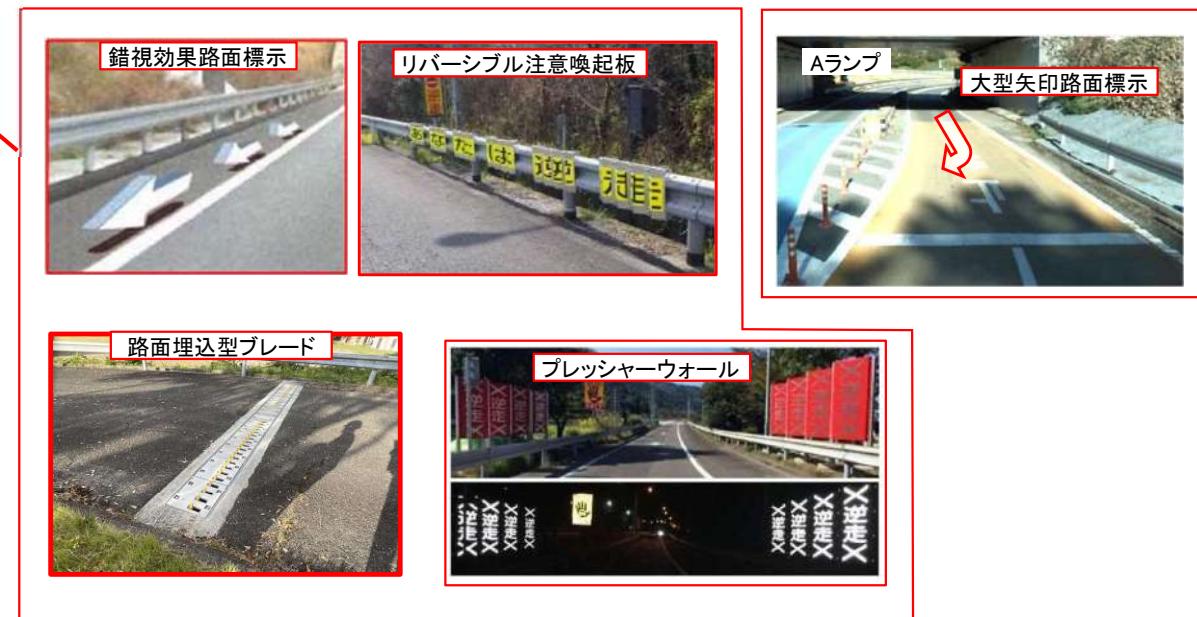


<現状の対策>



<今後の対策(案)>

※逆走対策技術カタログ



【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・錯視型路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・大型矢印路面標示
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



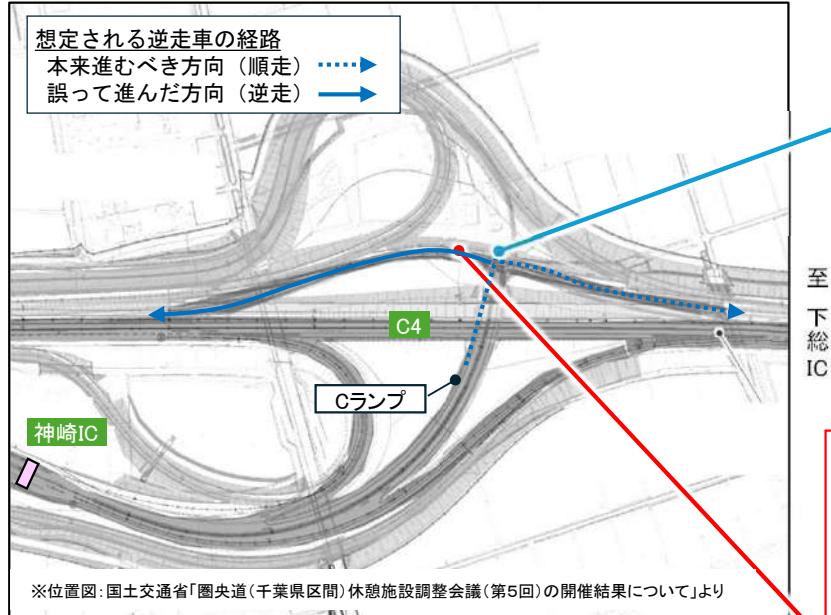
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 神崎IC 【平面交差構造】

関東一15

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。

＜現状の対策＞



＜今後の対策(案)＞



【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード

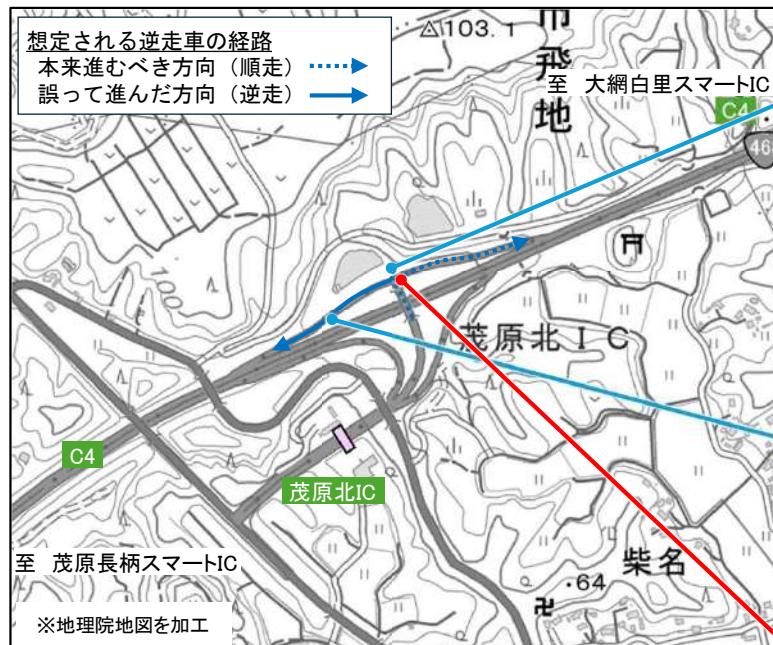
※4車線化工事により平面交差位置が変更される計画のため、計画が決定された段階で対策内容を調整する。

逆走
パターン

(5)

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



＜現状の対策＞



【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	・路面埋込型ブレード

＜今後の対策(案)＞

※逆走対策技術カタログ



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 市原鶴舞IC【平面交差構造】

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



<現状の対策>



【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・リバーシブル注意喚起板 ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード



<今後の対策(案)>



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 下総IC【平面交差構造】

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済であったが、流入方向を間違い逆走した案件が1件発生。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



<現状の対策>



<今後の対策(案)>



【当事者属性等】

発生日時等	年齢	逆走概要	動機	逆走パターン
2019年12月22日 17時28分頃	83歳	流入方向を間違い 逆走	認知症 (疑い)	⑤

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化 既存対策の補修	<ul style="list-style-type: none"> 電光表示逆走警告 リバーシブル注意喚起板 錯視型路面標示 矢印路面標示の大型化
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> 路面埋込型ブレード

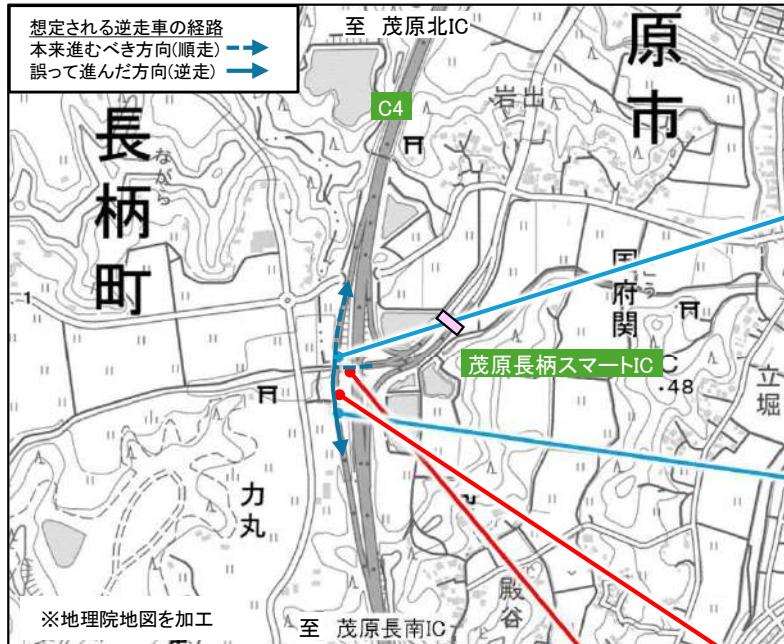


※逆走対策技術カタログ

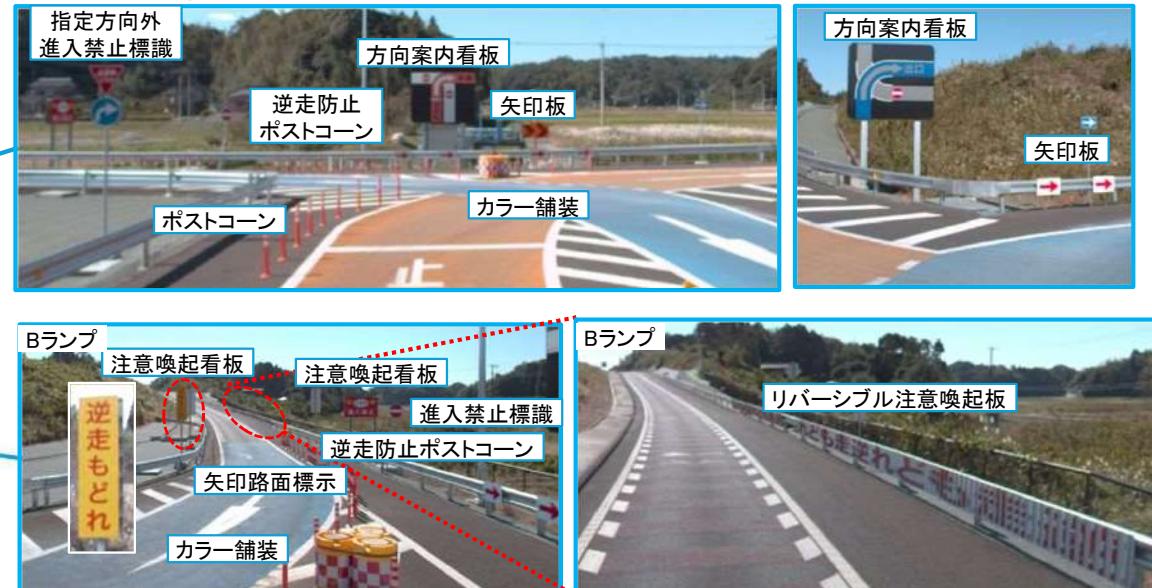
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 茂原長柄スマートIC【平面交差構造】

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討。



<現状の対策>

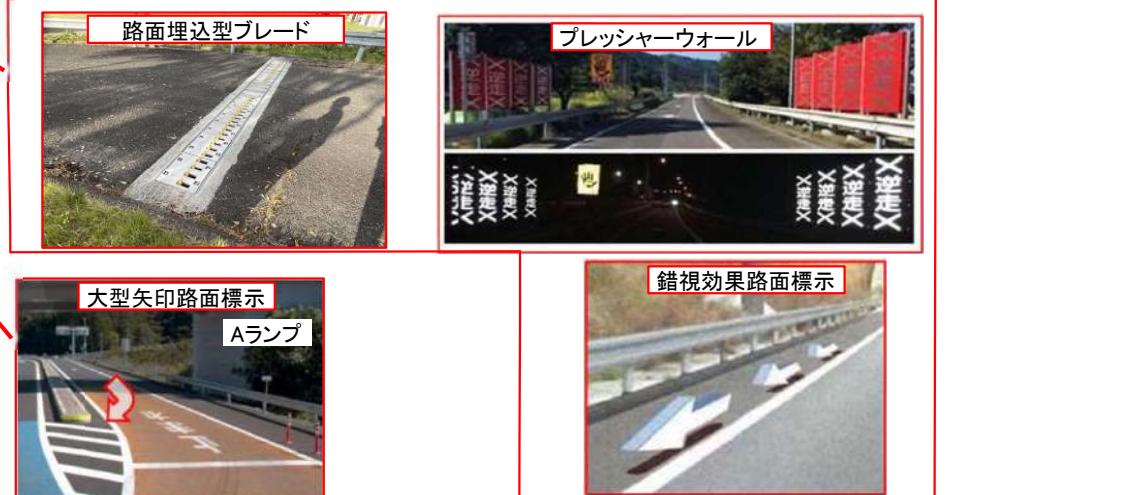


<今後の対策(案)>

※逆走対策技術カタログ

【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	<ul style="list-style-type: none"> ・プレッシャーウォール ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	<ul style="list-style-type: none"> ・路面埋込型ブレード

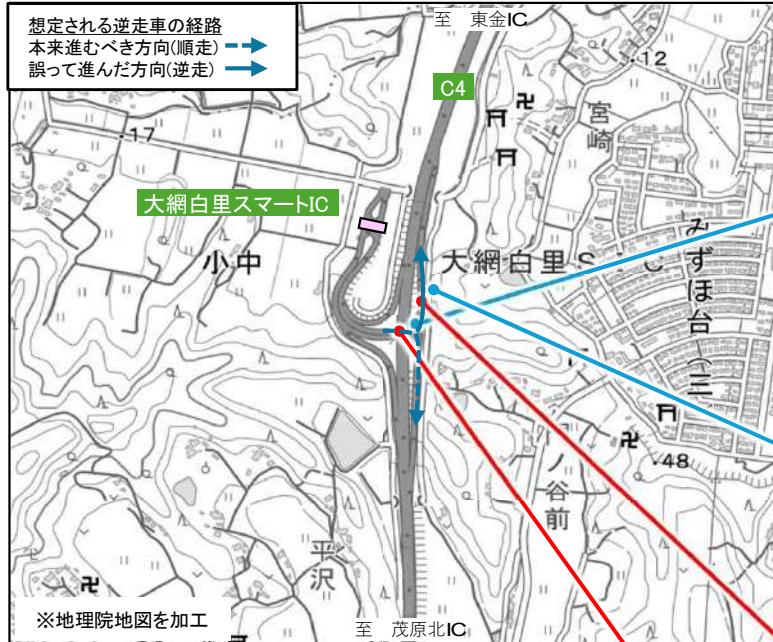


※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

C4 首都圏中央連絡自動車道 大網白里スマートIC【平面交差構造】

関東-20

- 平面Y型構造は、カラー舗装、看板等による交差部での案内・誘導に係る視覚的対策を実施済。
- 「自身の逆走を気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の設置を検討。



<現状の対策>

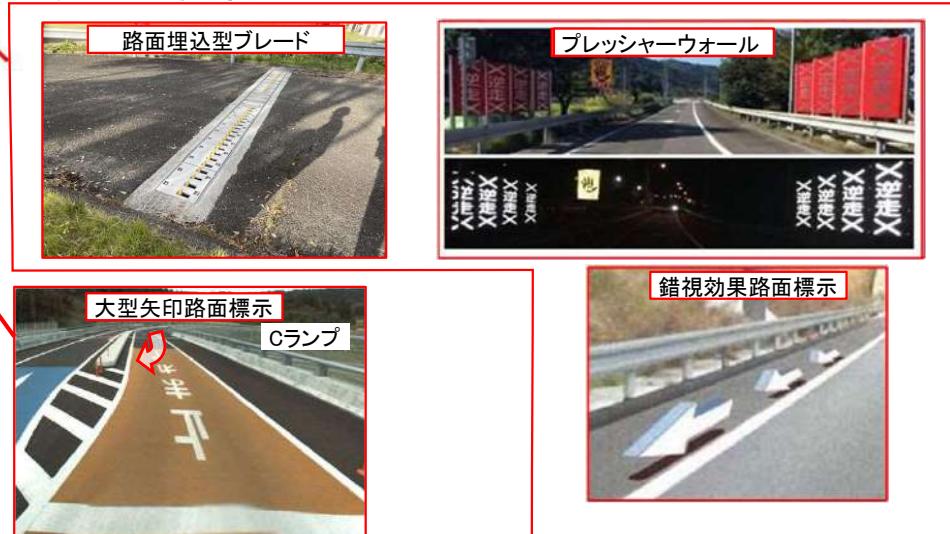


【逆走要因の分析】

想定される要因	対策の方向性	対策内容(案)
既存対策の見落とし、道間違え等による平面交差部からの逆走	視覚的対策強化	・プレッシャーウォール ・錯視効果路面標示 ・矢印路面標示の大型化
	物理的対策	・路面埋込型ブレード



<今後の対策(案)>



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

新潟支社管内

新潟支社管内 重点対策箇所一覧

番号	道路名	施設名	分類
新潟－1	関越自動車道	湯沢IC	重大事故発生箇所
新潟－2	日本海東北自動車道	新潟亀田IC	複数回発生箇所
新潟－3	北陸自動車道	上越IC	複数回発生箇所
新潟－4	北陸自動車道	新潟西IC	複数回発生箇所
新潟－5	北陸自動車道	柏崎IC	複数回発生箇所
新潟－6	北陸自動車道	親不知IC	平面交差構造
新潟－7	北陸自動車道	能生IC	平面交差構造
新潟－8	北陸自動車道	名立谷浜IC	平面交差構造
新潟－9	関越自動車道	水上IC	平面交差構造
新潟－10	関越自動車道	塩沢石打IC	平面交差構造
新潟－11	上信越自動車道	妙高高原IC	平面交差構造
新潟－12	上信越自動車道	中郷IC	平面交差構造
新潟－13	上信越自動車道	新井スマートIC	平面交差構造
新潟－14	磐越自動車道	三川IC	平面交差構造

逆走対策 ~重大事故発生箇所~ 【E17 関越自動車道 湯沢IC】

- 湯沢ICでは、出口料金所手前でのUターン防止のため、大型矢印の路面標示やGr添架の矢印板により進行方向を明示済み。
- 2017.6に出口料金所手前でUターンし、流出してきたランプを逆走し本線に流入、順行車両と衝突する事故が発生。
- その後、錯視効果を応用した路面標示や特別転回を申し出るよう標識を設置したが、さらなる対策を検討する。

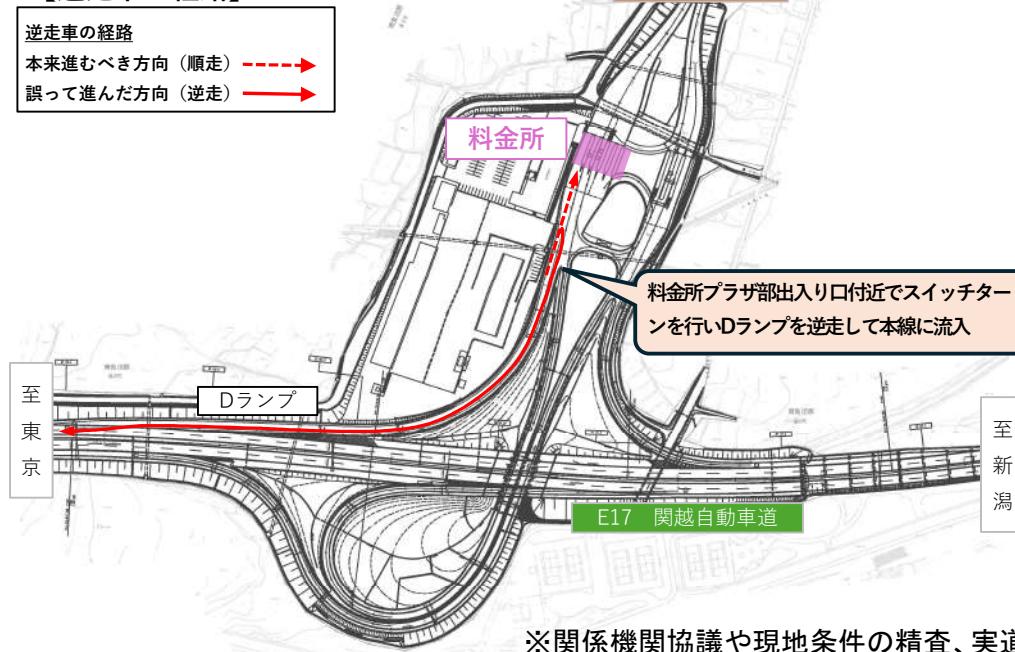
【主な逆走事案】

年	月	日	時間	天候	車種	年齢	動機	動機2	逆走パターン
2017	6	17	20	曇	軽自動車	68	不明	運転者から聴取不能（死亡）	④

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
出口料金所手前で Uターンして本線を逆走	進行経路の間違いを明示	リバーシブル 注意喚起板
	進行方向の明示	矢印板設置

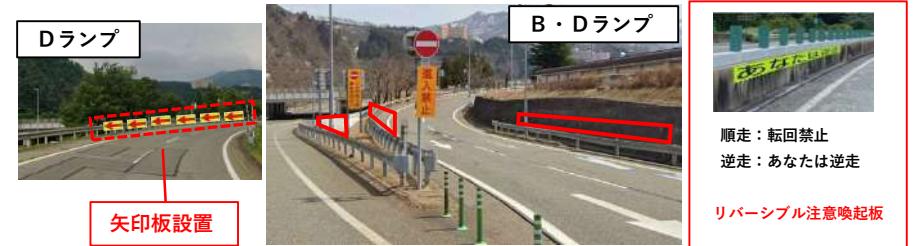
【逆走車の経路】



【既存対策】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

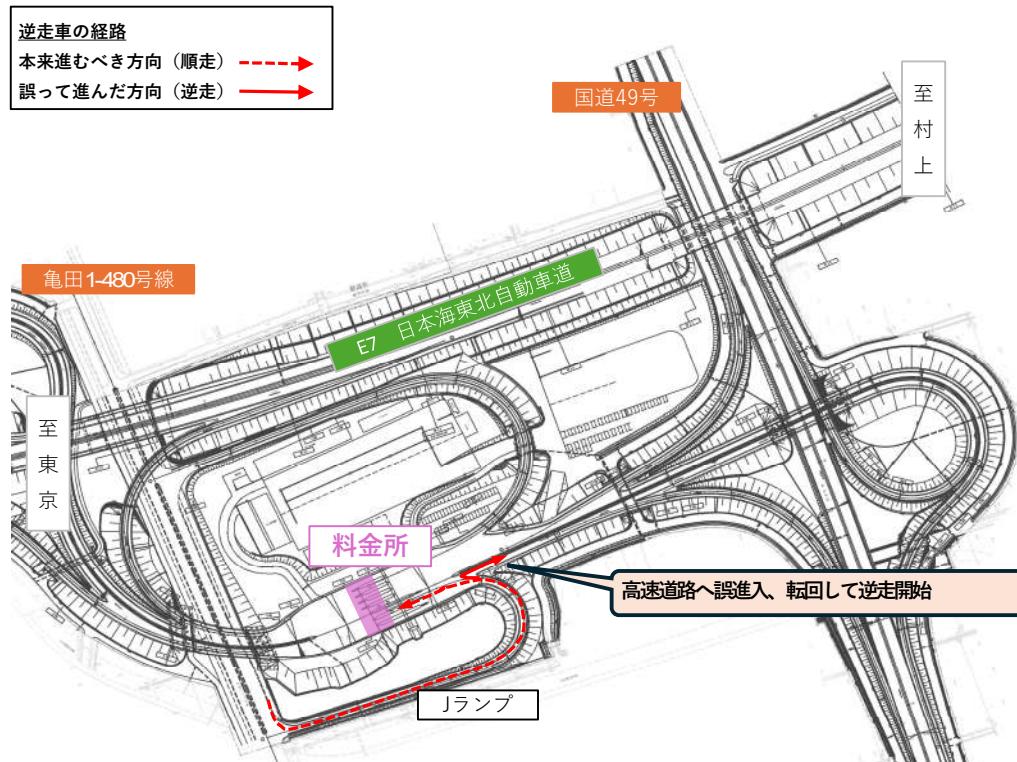
逆走対策 ~複数回発生箇所~ 【E7 日本海東北自動車道 新潟亀田IC】

- 新潟亀田ICでは、高速入口看板やカラーライ面標示などの対策を実施済み。
- 一般道から誤って高速道路に進入し、ランプ上や入口料金所手前で転回し逆走を開始する事案が複数発生。
- 高速道路に誤進入後、Uターン（転回）を禁止する注意喚起として錯視効果路面標示等を一般道側のランプに設置する対策を検討する。

【主な逆走事案】

年	月	日	時間	天候	車種	年齢	動機	動機2	逆走パターン
2017	7	8	17	晴	軽自動車	45	過失	高速・逆走の認識無し	④
2017	8	23	11	曇	普通車	65	故意	道を間違え戻ろうとして	④
2018	2	22	10	晴	普通車	81	過失	道を間違え戻ろうとして	④
2023	10	28	11	雨	軽自動車	70	過失	道を間違え戻ろうとして	④
2024	1	23	9	雨	普通車	80	過失	道を間違え戻ろうとして	④

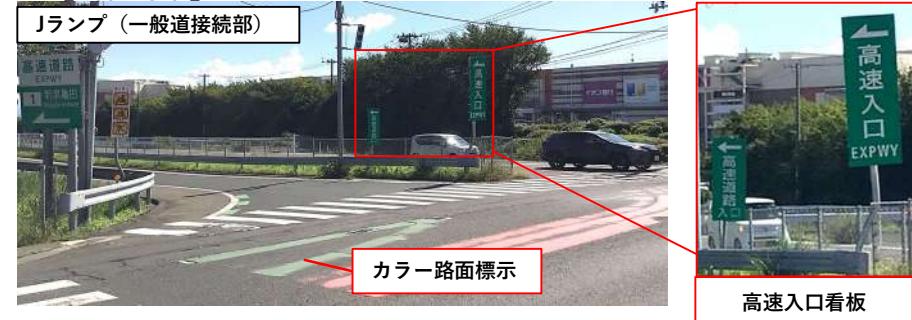
【逆走車の経路】



【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
高速道路に誤って進入して 料金所手前でUターン	転回禁止の明示	転回禁止看板 錯視効果路面標示 (転回禁止)
	特別転回の案内	特別転回案内看板
出口料金所手前で Uターンして本線を逆走	進行方向の明示	矢印板設置

【既存対策】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~複数回発生箇所~ 【E8 北陸自動車道 上越IC】

○上越ICでは、進行方向を示す矢印路面標示や特別転回案内看板などの対策を実施済み。

○本線を流出した車両が出口料金所手前でUターンする事案が複数発生。

また、一般道から流入した車両が入口料金所手前でUターンする事案が複数発生。

○出口料金所手前および入口料金所手前でUターン（転回）を禁止する「錯視効果を応用した路面標示」を用いた対策を検討する。

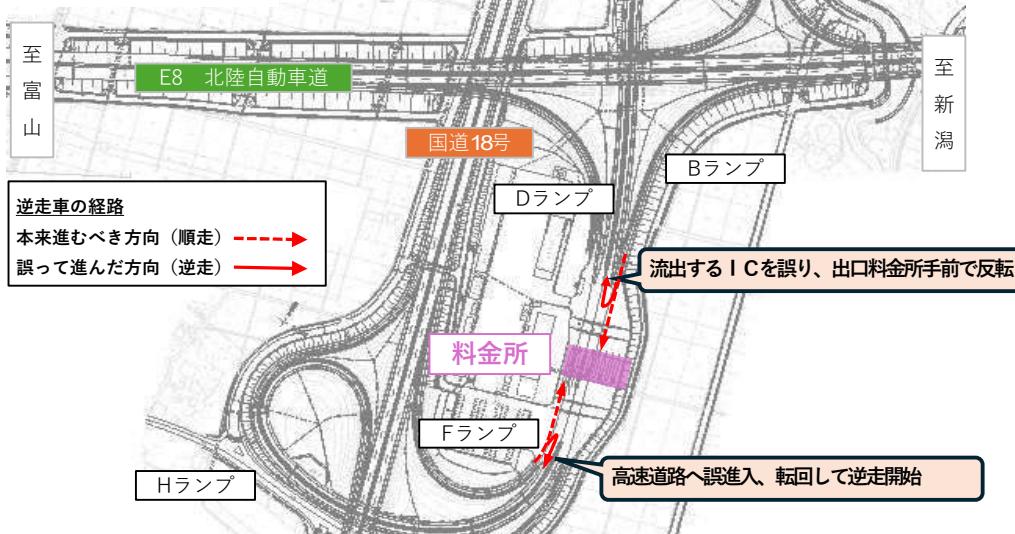
【主な逆走事案】

年	月	日	時間	天候	車種	年齢	動機	動機2	逆走パターン
2019	3	1	11	晴	普通車	72	過失	道を間違え戻ろうとして	④
2019	11	28	7	雨	軽自動車	70	故意	道を間違え戻ろうとして	④
2019	12	24	10	雨	軽自動車	80	不明	高速・逆走の認知無し	④
2025	3	28	14	雨	普通車	83	過失	道を間違え戻ろうとして	④

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
流出するICを誤り出口料金所手前で Uターン及び後退	進入禁止を明示	錯視効果路面標示 (進入禁止)
	転回禁止の明示	転回禁止看板 錯視効果路面標示 (転回禁止)
高速道路に誤って進入し 入口料金所手前でUターン	進行方向の明示	矢印板設置

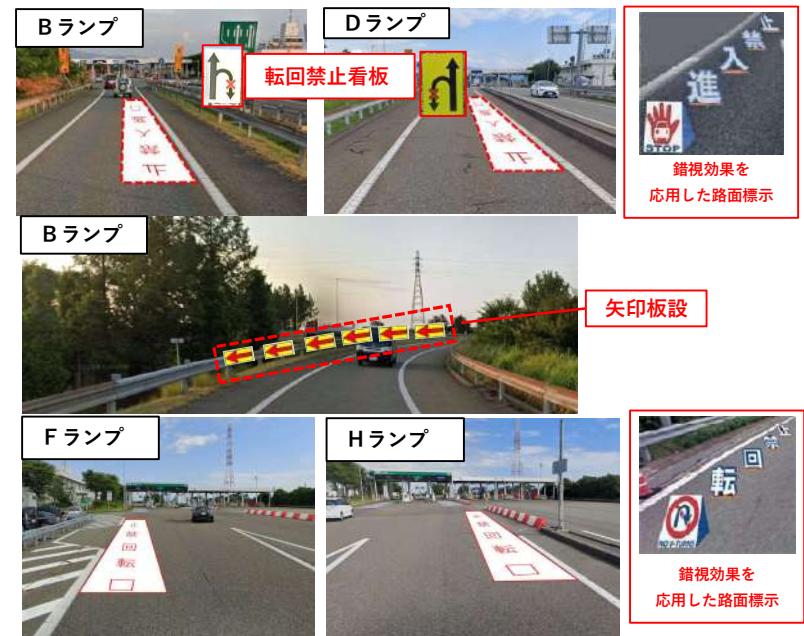
【逆走車の経路】



【既存対策】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~複数回発生箇所~ 【E8 北陸自動車道 新潟西IC】

- 新潟西ICでは、案内看板やカラーライ面標示などの対策を実施済み。
- 一般道から誤って高速道路に進入し、ランプ上や入口料金所手前で転回し逆走を開始する事案が複数発生。
- 高速道路に誤進入後、転回を禁止する注意喚起として錯視効果路面標示等を一般道側のランプに設置する対策を検討する。

【主な逆走事案】

年	月	日	時間	天候	車種	年齢	動機	動機2	逆走パターン
2017	8	27	13	晴	普通車	85	過失	道を間違え戻ろうとして	④
2019	4	8	15	曇	軽自動車	70	過失	カーナビの案内を誤認等	④
2019	4	15	16	雨	二輪車等	18	過失	高速・逆走の認知無し	④
2019	11	22	20	曇	軽自動車	62	その他	その他の要因	④
2020	4	10	17	曇	軽自動車	19	故意	道を間違え戻ろうとして	④
2022	1	11	15	曇	普通車	54	故意	道を間違え戻ろうとして	④
2023	3	13	15	雨	普通車	75	故意	道を間違え戻ろうとして	④

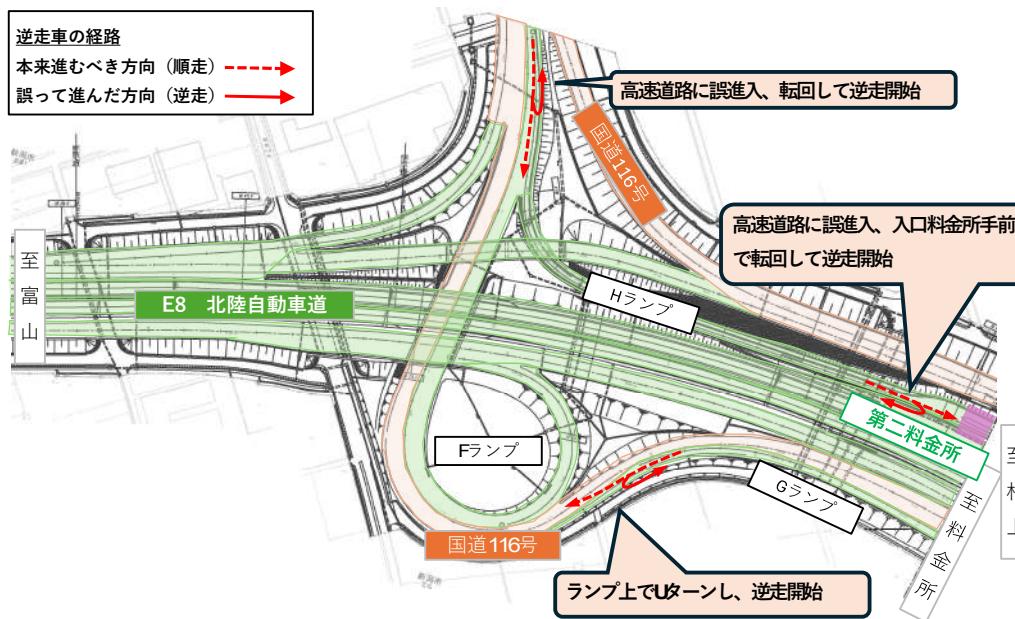
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
高速道路に誤って進入	進入禁止の明示 進行経路の間違いを明示	錯視効果路面標示 (進入禁止) リバーシブル注意喚起板
高速道路に誤って進入して 入口料金所手前でUターン	転回禁止の明示 特別転回の案内	錯視効果路面標示 (転回禁止) 特別転回案内看板設置

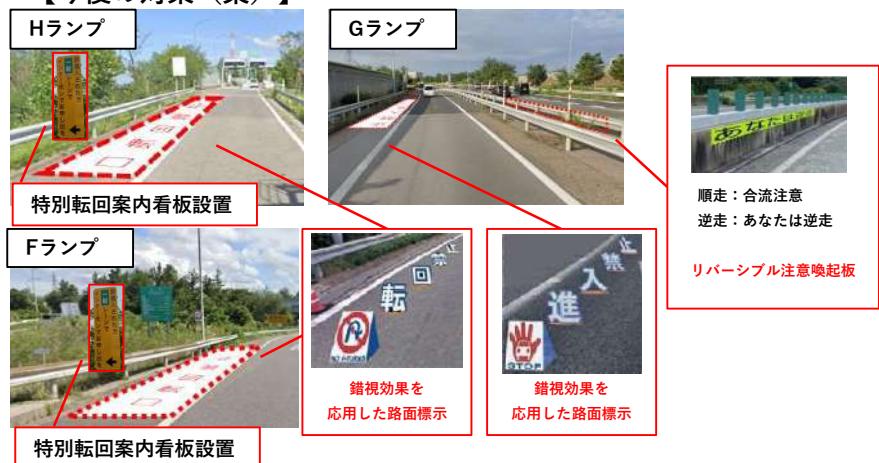
【既存対策】



【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~複数回発生箇所~ 【E8 北陸自動車道 柏崎IC】

○柏崎ICでは、進行方向を示す矢印路面標示や転回禁止の注意看板などの対策を実施済み。

○本線を流出した車両が出口料金所手前でUターンする事案が複数回発生。

○出口料金所手前で、Uターン（転回）を禁止する「錯視効果を応用した路面標示」を用いた対策を検討する。

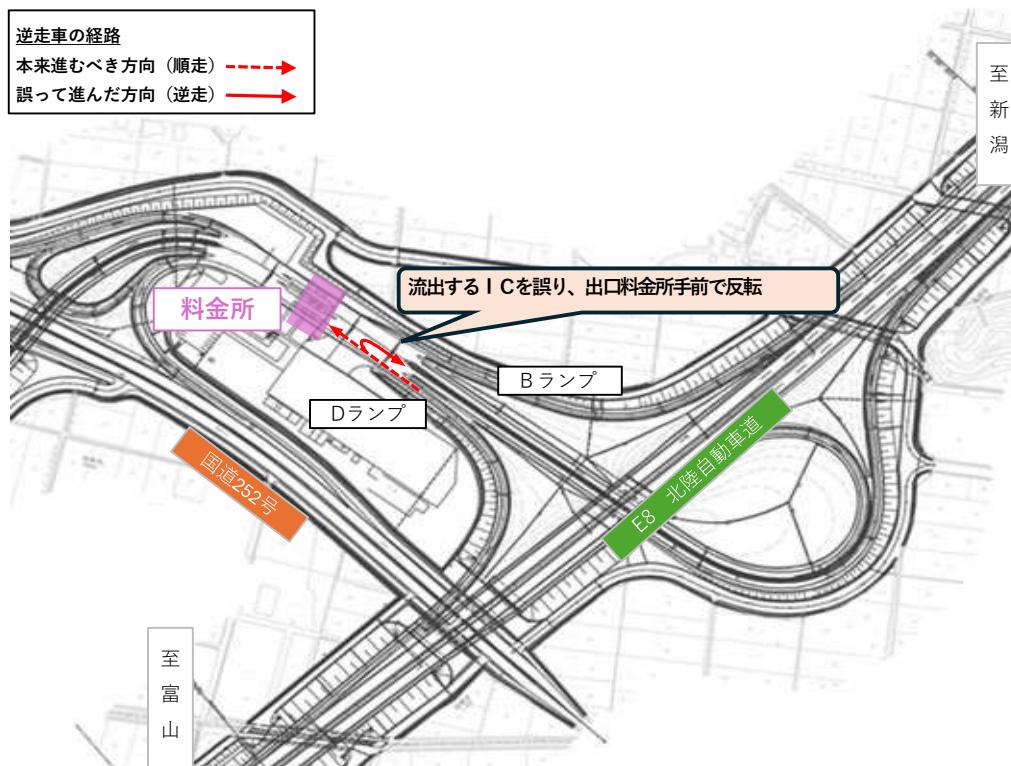
【主な逆走事案】

年	月	日	時間	天候	車種	年齢	動機	動機2	逆走パターン
2021	1	2	22	雪	普通車	43	過失	道を間違え戻ろうとして (IC/JCT)	④
2023	6	2	11	雨	軽自動車	82	過失	その他の要因	④

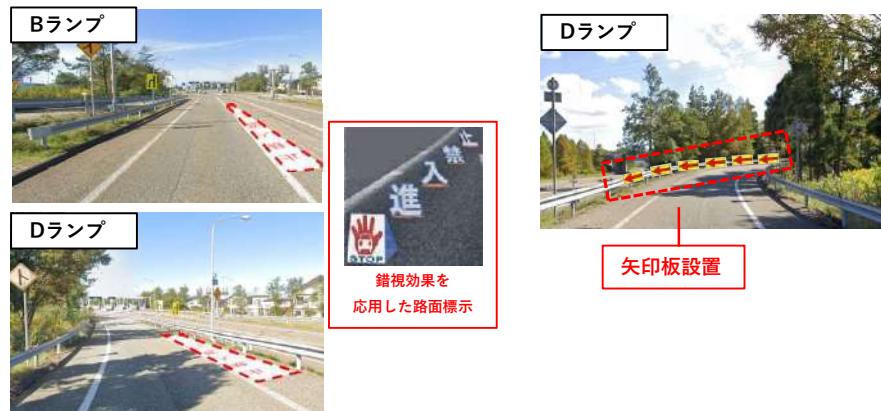
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
流出するICを誤り 出口料金所手前でUターン	進入禁止の明示	錯視効果路面標示 (進入禁止)
	進行方向の明示	矢印板設置

【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~平面交差構造~ 【E8 北陸自動車道 親不知IC】

- 親不知ICは、平面Y型構造であり、平面交差部は信号制御を行っており、平面交差部のカラーラ路面標示、方向案内表示板などの対策を実施済み。
- 「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

逆走パターン

⑤

【逆走要因分析】

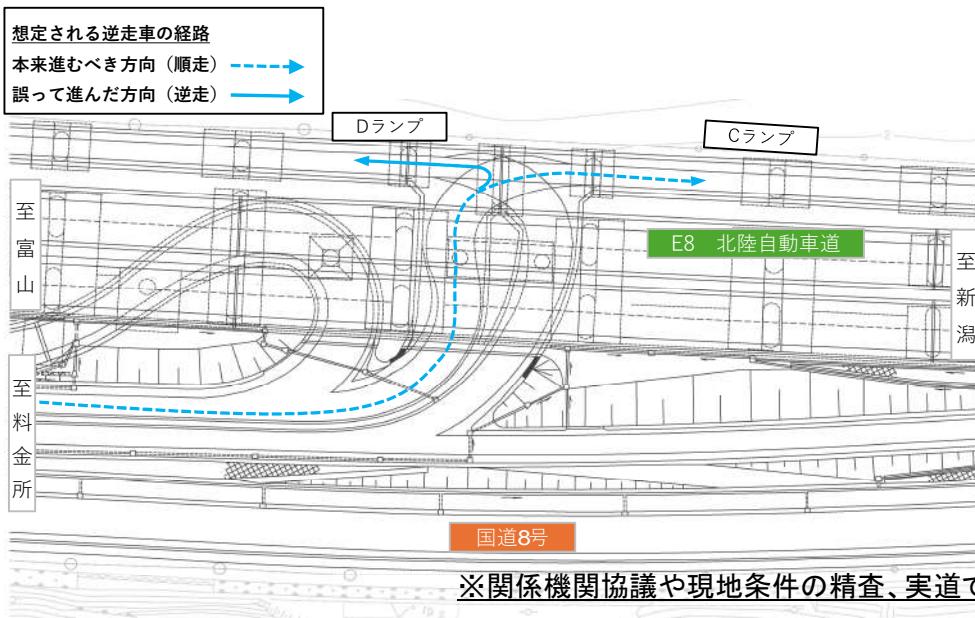
想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違えによる逆走	視覚的対策強化	リバーシブル注意喚起板設置
既存対策見落とし	物理的対策	ラバーポール設置

【既存対策】

C・Dランプ交差部

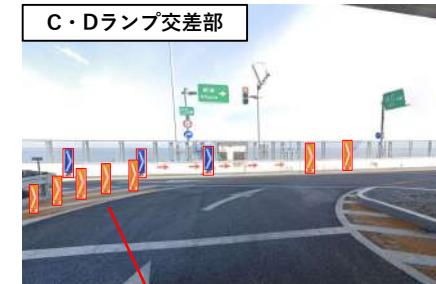


【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】

C・Dランプ交差部



Dランプ



逆走対策 ~平面交差構造~ 【E8 北陸自動車道 能生IC】

- 能生ICは、平面Y型構造であり、平面交差部は信号制御を行っており、平面交差部のカラーラ路面標示、方向案内表示板などの対策を実施済み。
- 「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

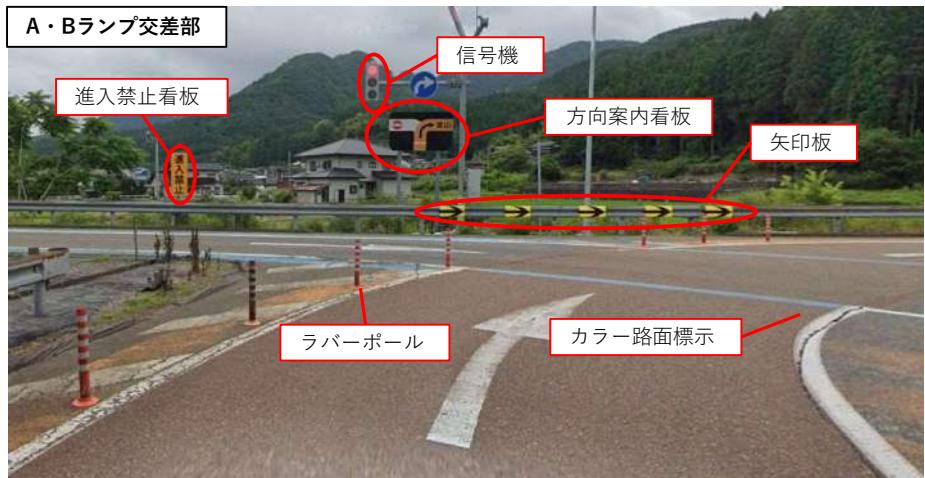
逆走パターン ⑤

【逆走要因分析】

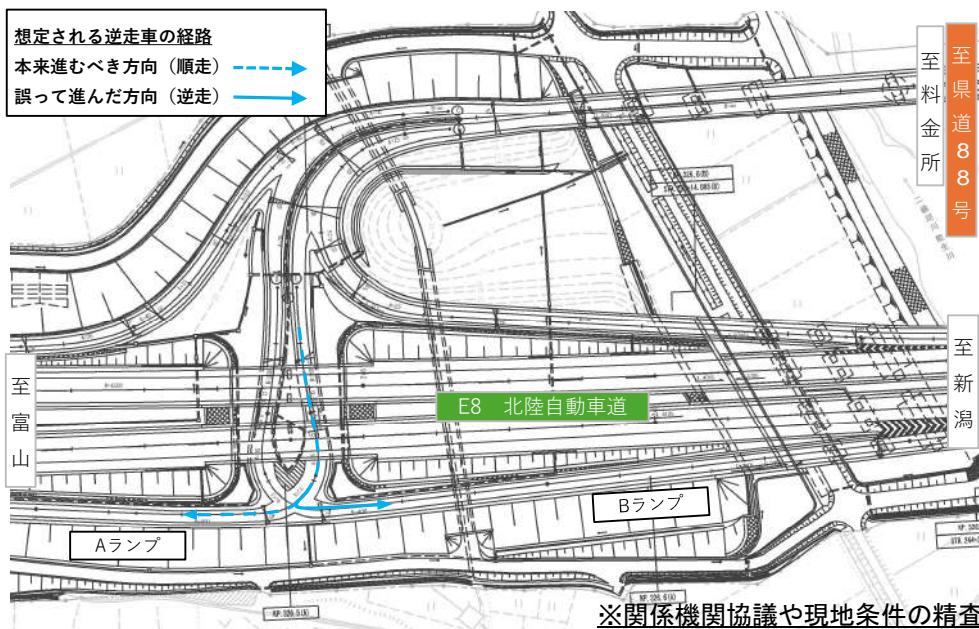
想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違えによる逆走	視覚的対策強化	プレッシャーウォール設置 注意看板設置
既存対策見落とし	物理的対策	路面埋込型ブレード設置 ラバーポール設置

【既存対策】

A・Bランプ交差部

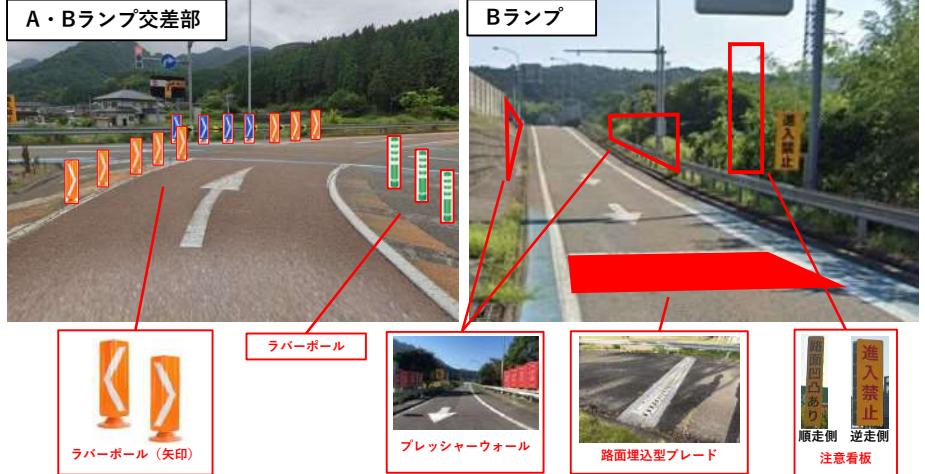


【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】

A・Bランプ交差部



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~平面交差構造~ 【E8 北陸自動車道 名立谷浜IC】

○名立谷浜ICは、平面Y型構造であり、平面交差部は信号制御を行っており、平面交差部のカラーライントラffic標示、方向案内表示板などの対策を実施済み。

○本線を流出した車両が平面交差部からの道間違えにより逆走が発生。

○「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

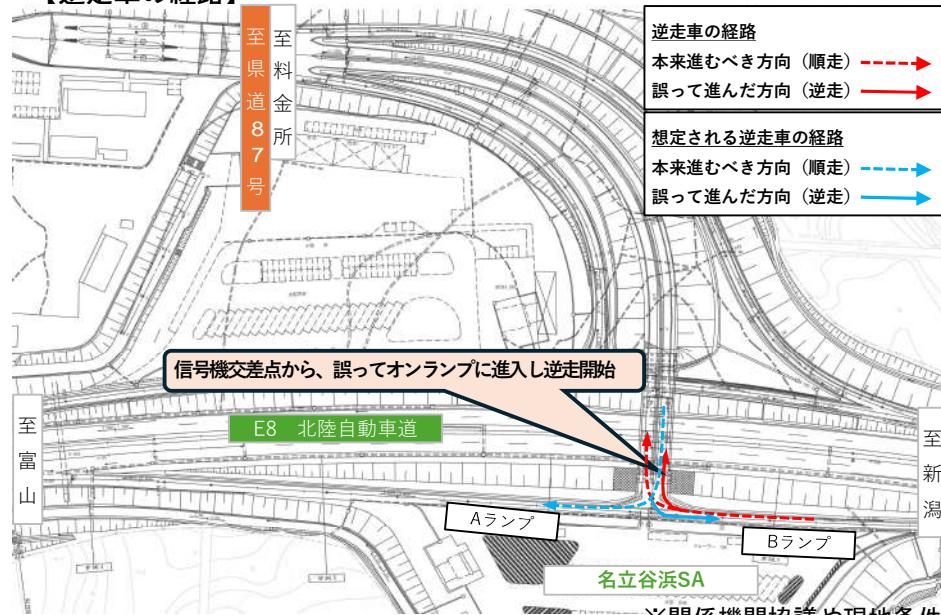
【主な逆走事案】

年	月	日	時間	天候	車種	年齢	動機	動機2	逆走パターン
2022	10	6	9	曇	普通車	68	過失	その他の要因	(5)

【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違えによる逆走	視覚的対策強化	プレッシャーウォール設置 リバーシブル注意喚起板 注意看板設置 外側線の延伸
既存対策見落とし	物理的対策	路面埋込型ブレード設置 ラバーポール設置

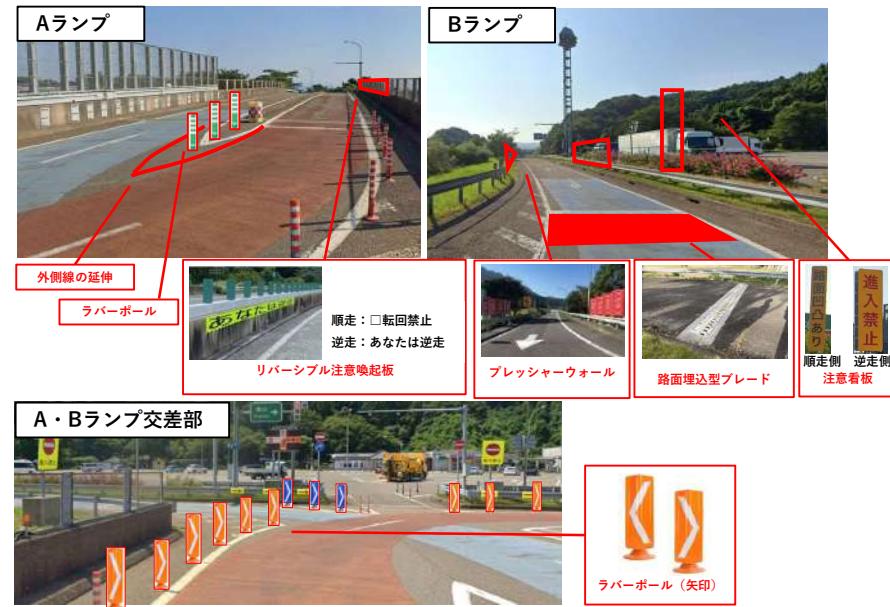
【逆走車の経路】



【既存対策】



【今後の対策（案）】



逆走対策～平面交差構造～【E17 関越自動車道 水上IC】

- 水上ICは、平面Y型構造であり、平面交差部は信号制御を行っており、平面交差部のカラーライ面標示、方向案内表示板などの対策を実施済み。
- 「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

逆走パターン

(5)

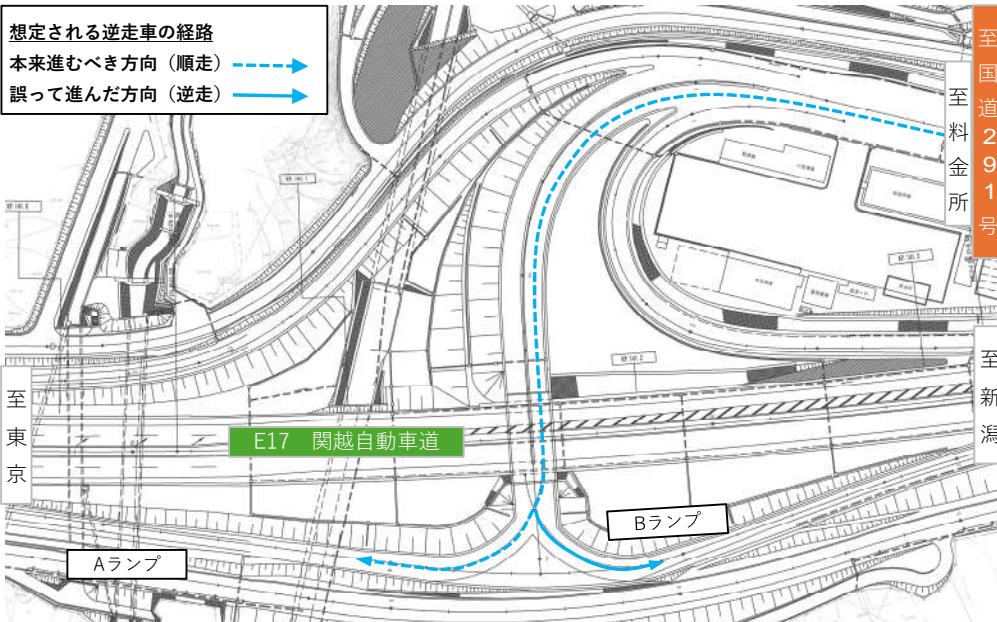
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違えによる逆走	視覚的対策強化	プレッシャーウォール設置 注意看板設置
既存対策見落とし	物理的対策	路面埋込型ブレード設置 ラバーポール設置

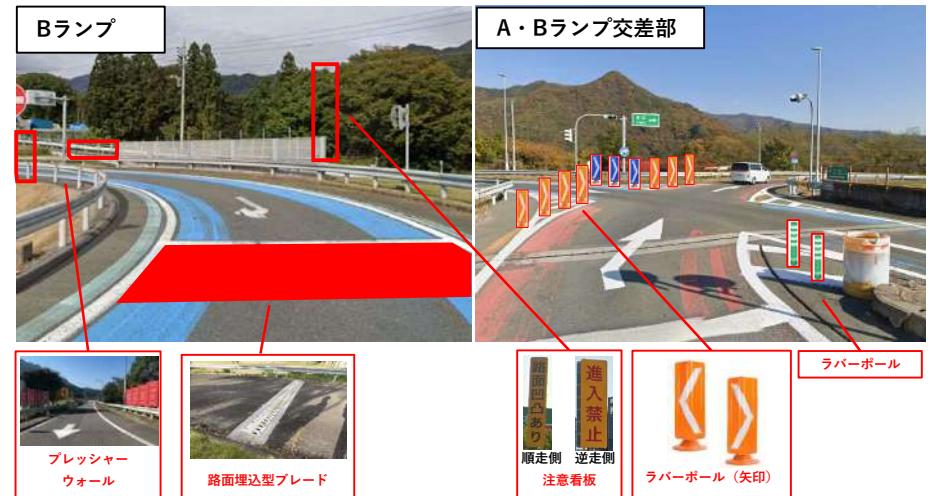
【既存対策】



【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策～平面交差構造～【E17 関越自動車道 塩沢石打IC】

- 塩沢石打ICは、平面Y型構造であり、平面交差部は信号制御をしており、平面交差部のカラーライ面標示、方向案内表示板などの対策を実施済み。
- 「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

逆走パターン ⑤

【逆走要因分析】

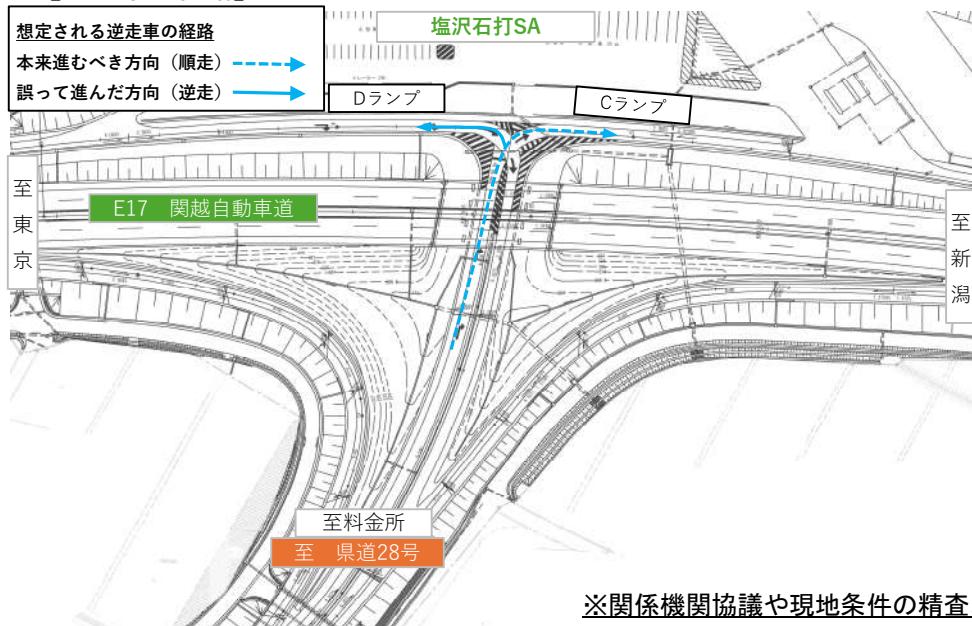
想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違えによる逆走	視覚的対策強化	プレッシャーウォール設置 注意看板設置
既存対策見落とし	物理的対策	路面埋込型ブレード設置 ラバーポール設置

【既存対策】

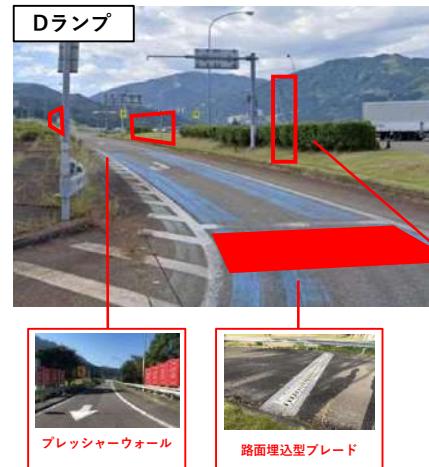
C・Dランプ交差部



【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~平面交差構造~ 【E18 上信越自動車道 妙高高原IC】

- 妙高高原ICは、平面Y型構造であり、平面交差部は信号制御をしており、平面交差部のカラーラ路面標示、方向案内表示板などの対策を実施済み。
- 「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

逆走パターン

(5)

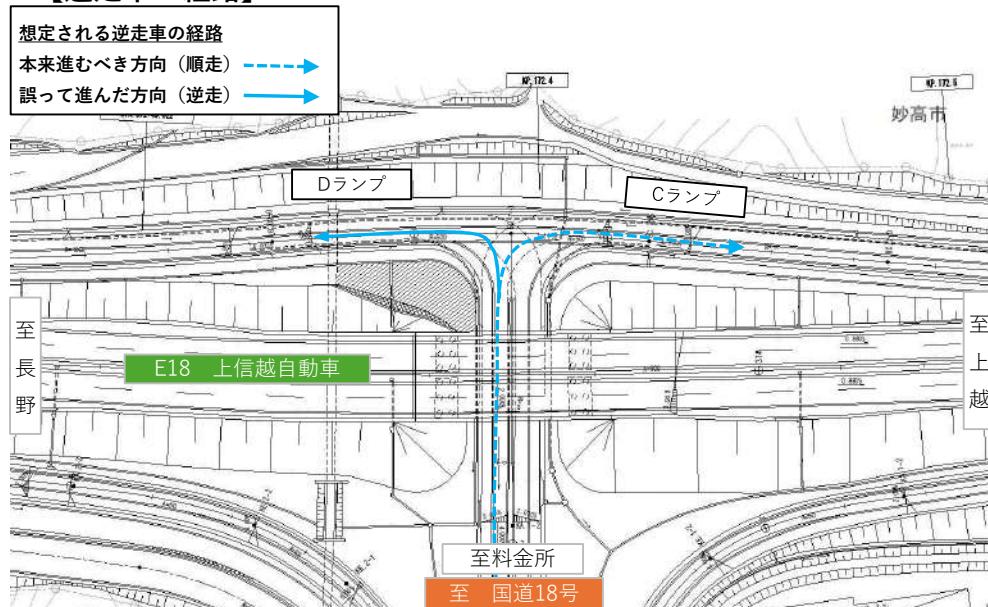
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違えによる逆走	視覚的対策強化	プレッシャーウォール設置 路面標示形状の見直し 注意看板設置
	物理的対策	路面埋込型ブレード設置 ラバーポール設置

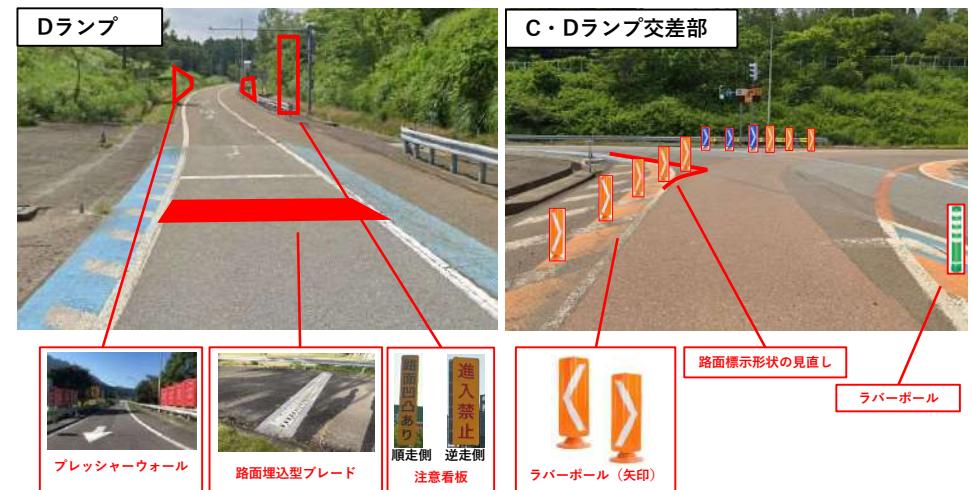
【既存対策】



【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~平面交差構造~ 【E18 上信越自動車道 中郷IC】

- 中郷ICは、平面Y型構造であり、平面交差部は信号制御をしており、平面交差部のカラー路面標示、方向案内表示板などの対策を実施済み。
- 「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

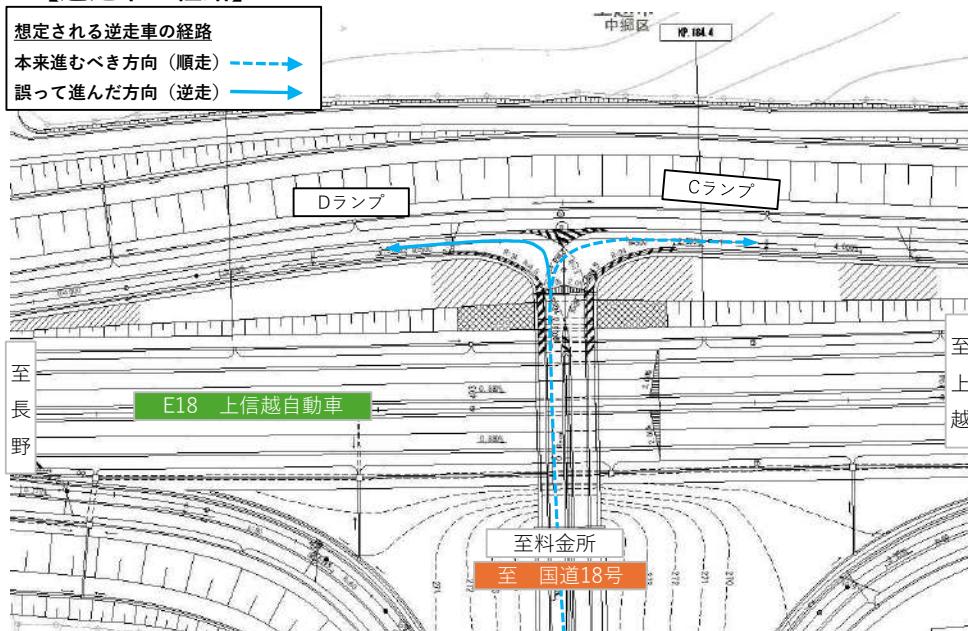
逆走パターン

⑤

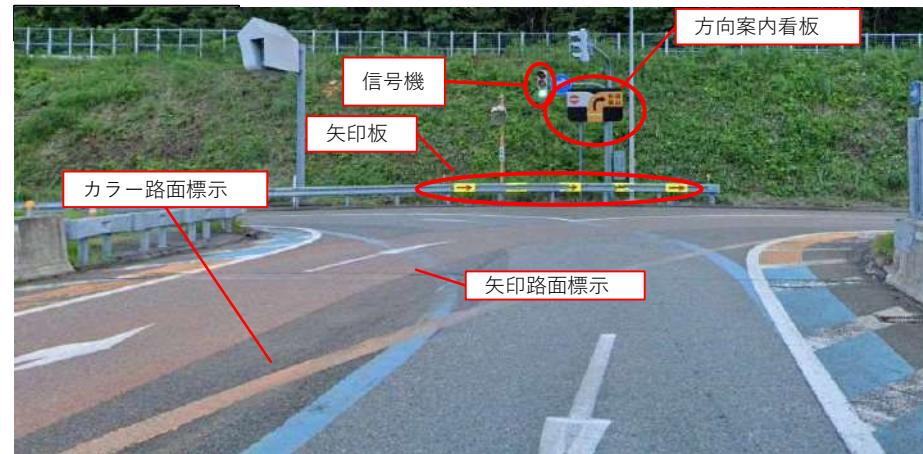
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違による逆走	視覚的対策強化	プレッシャーウォール設置 路面標示形状の見直し 注意看板設置
既存対策見落とし	物理的対策	路面埋込型ブレード設置 ラバーポール設置

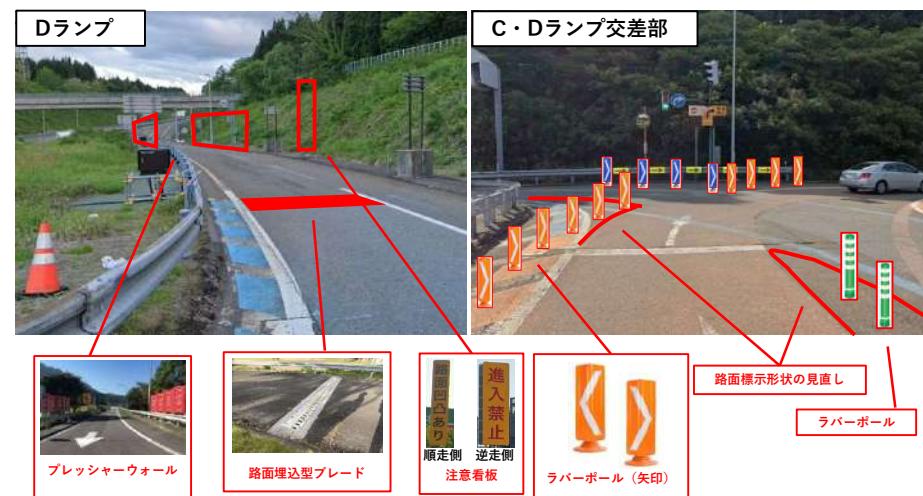
【逆走車の経路】



【既存対策】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~平面交差構造~ 【E18 上信越自動車道 新井SIC】

- 新井SICは、平面交差部があり、カラーライントラffic markingsや方向案内表示板、矢印板等の案内・誘導に係る視覚的対策を実施済み。
- 「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

逆走パターン

⑤

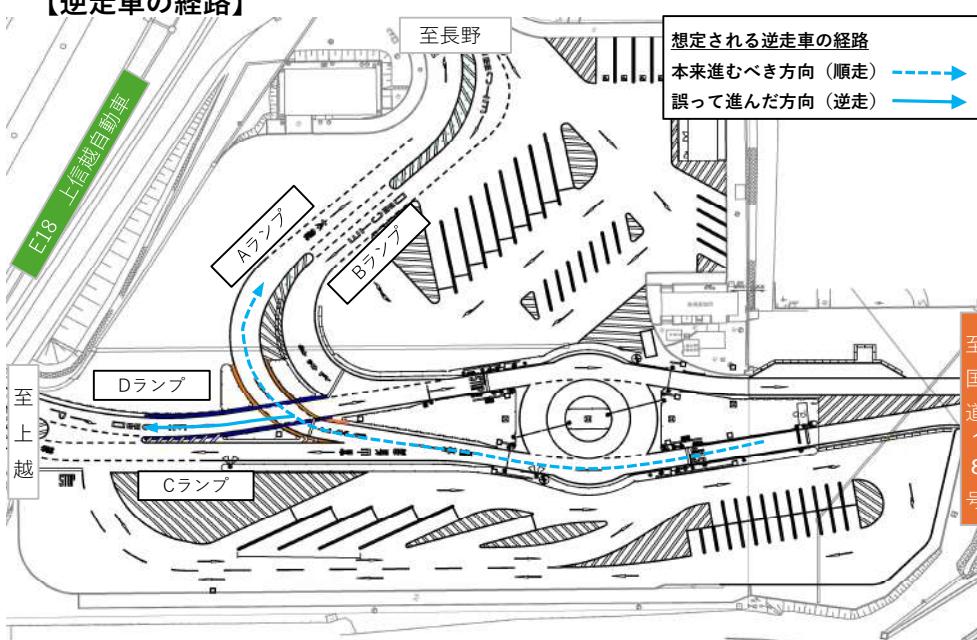
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違えによる逆走	視覚的対策強化	進入禁止看板設置 方向案内の追加 注意看板設置 カラーライントラffic markings追加
既存対策見落とし	物理的対策	路面埋込型ブレード設置

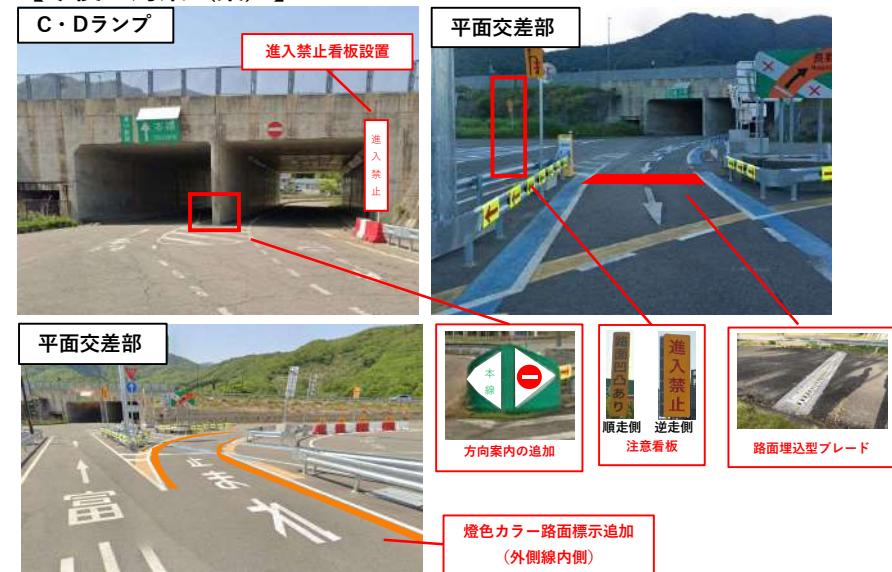
【既存対策】



【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。

逆走対策 ~平面交差構造~ 【E49 磐越自動車道 三川IC】

- 三川ICは、平面Y型構造であり、平面交差部のカラー舗装や方向案内表示板、矢印板等の案内・誘導に係る視覚的対策を実施済み。
- 「自身の逆走行為に気付かせる、抑制させる」視覚的対策の強化・物理的対策の追加設置を検討する。

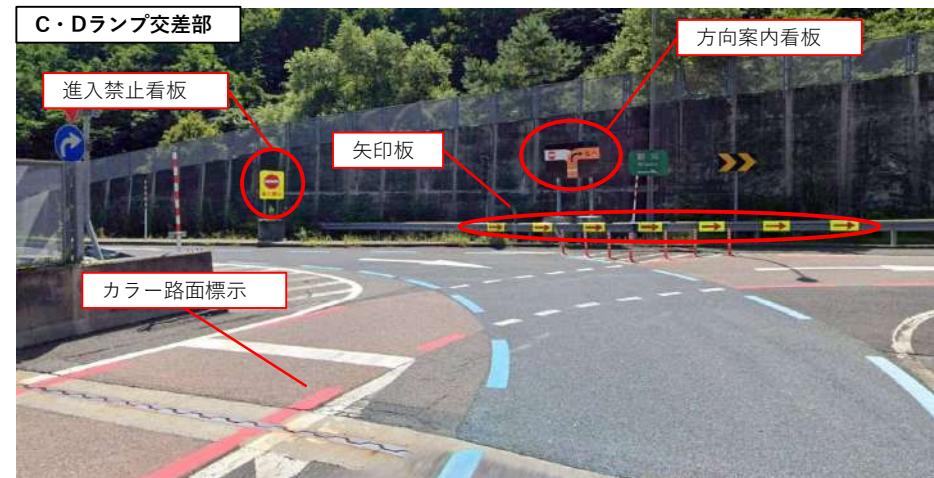
逆走パターン

⑤

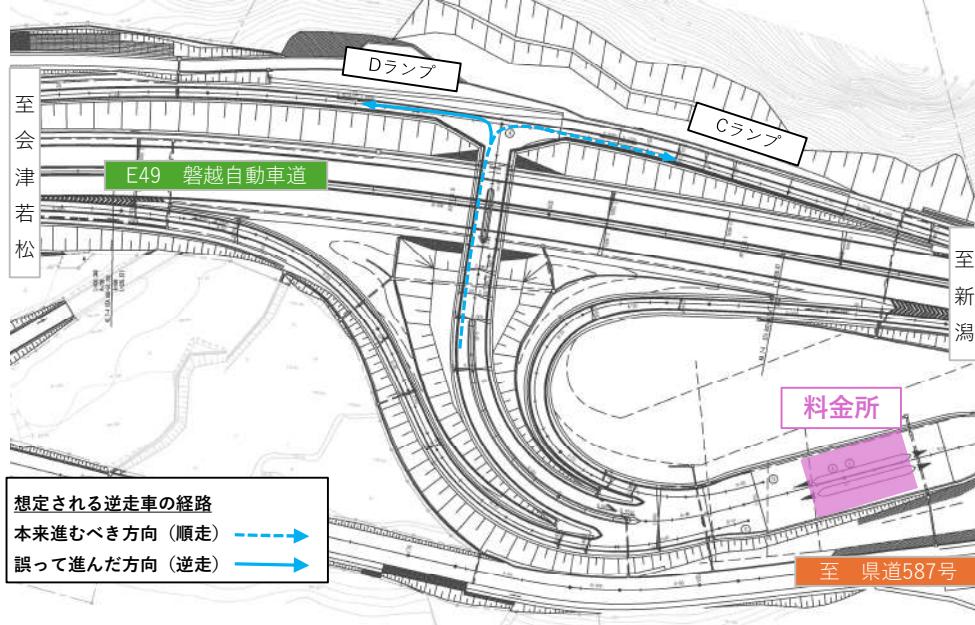
【逆走要因分析】

想定される原因	対策の方向性	対策内容（案）
平面交差部からの道間違えによる逆走	視覚的対策強化	プレッシャーウォール設置 路面標示形状の見直し 注意看板設置
既存対策見落とし	物理的対策	路面埋込型ブレード設置 ラバーポール設置

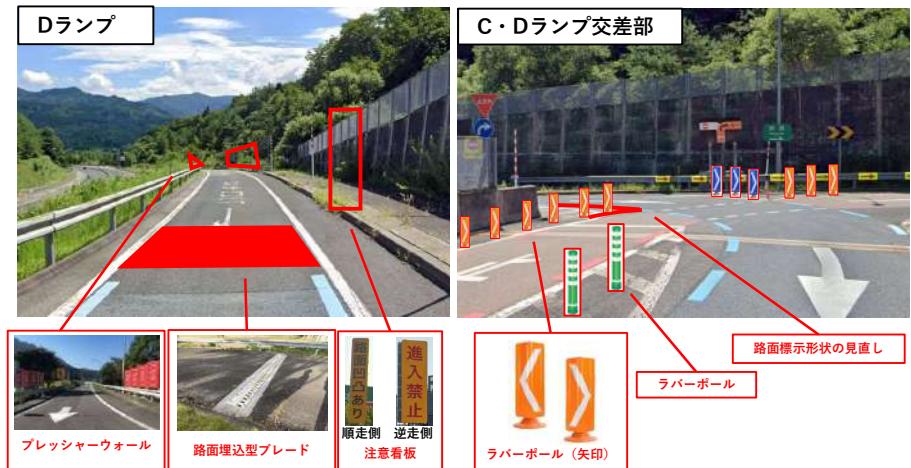
【既存対策】



【逆走車の経路】



【今後の対策（案）】



※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、技術検証等を踏まえ、今後の対策内容を見直すことがあります。